

九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事

目 次

意 匠 の 部				構 造 の 部				電 気 設 備 の 部		機 械 設 備 の 部	
特-1	建築工事特記仕様書-1	A-30	展開図-4	S- 1	構造特記仕様書	S-35	資材仮置き場 伏図	E- 1	電気設備工事 特記仕様書1	M- 1	機械設備工事 特記仕様書（1）
特-2	建築工事特記仕様書-2	A-31	展開図-5	S- 2	RC配筋標準図（1）	S-36	資材仮置き場 軸組図	E- 2	電気設備工事 特記仕様書2	M- 2	機械設備工事 特記仕様書（2）
特-3	建築工事特記仕様書-3	A-32	展開図-6	S- 3	RC配筋標準図（2）	S-37	資材仮置き場 リスト図	E- 3	配置図	M- 3	配置図
特-4	建築工事特記仕様書-4	A-33	展開図-7	S- 4	RC配筋標準図（3）	S-38	資材仮置き場 A2通り鉄骨詳細図	E- 4	受変電設備単線結線図	M- 4	給排水衛生設備 衛生器具表
特-5	建築工事特記仕様書-5	A-34	展開図-8	S- 5	RC配筋標準図（4）	S-39	資材仮置き場 B1通り鉄骨詳細図	E- 5	自家発電設備特記仕様書	M- 5	給排水衛生設備 系統図
A- 1	計画概要書・凡例・外部仕上げ表	A-35	展開図-9	S- 6	RC配筋標準図（5）			E- 6	幹線系統図 幹線リスト	M- 6	給排水衛生設備 1階平面図
A- 2	内部仕上げ表	A-36	1階建具平面図	S- 7	RC配筋標準図（6）			E- 7	動力制御結線及び監視制御内容	M- 7	給排水衛生設備 屋上平面図
A- 3	配置図	A-37	屋上建具平面図	S- 8	鉄骨標準図（1）			E- 8	分電盤回路構成表	M- 8	給排水衛生設備 1階平面詳細図
A- 4	敷地求積図	A-38	撤去建具平面図	S- 9	鉄骨標準図（2）			E- 9	幹線動力・機器電源設備 平面図	M- 9	給排水設備 既設配置図
A- 5	建築面積・延べ床面積求積図	A-39	建具表-1	S-10	鉄骨標準図（3）			E-10	幹線動力・機器電源設備 屋上平面図	M-10	消火設備（スプリンクラー）系統図・機器表
A- 6	1階平面図	A-40	建具表-2	S-11	ブレース仕口表標準図			E-11	照明器具参考姿図	M-11	消火設備（スプリンクラー）1階平面図
A- 7	屋上平面図	A-41	建具表-3	S-12	鉄骨溶接標準図			E-12	電灯設備 平面図	M-12	消火設備（スプリンクラー）1階上部平面図
A- 8	大屋根伏図	A-42	建具表-4	S-13	ハイベースNE0工法設計施工標準図1			E-13	コンセント設備 平面図	M-13	消火設備 ポンプ室詳細図
A- 9	越屋根伏図	A-43	撤去建具表	S-14	ハイベースNE0工法設計施工標準図2			E-14	防災照明器具 平面図	M-14	空調設備 機器表
A-10	立面図	A-44	既設配置図	S-15	QLデッキ標準図			E-15	弱電系統図	M-15	空調設備 系統図
A-11	1階天井伏図	A-45	隣接敷地配置図	S-16	ポーリング柱状図			E-16	弱電設備 参考機器姿図	M-16	空調設備 1階平面図
A-12	大屋根天井伏図	A-46	既設外構断面図	S-17	基礎伏図			E-17	音響設備（多目的室）参考機器姿図	M-17	空調設備 1階上部平面図
A-13	越屋根天井伏図	A-47	既設外構図	S-18	1階伏図			E-18	弱電設備 平面図	M-18	空調配線 1階平面図
A-14	矩計図(Y方向)-1	A-48	撤去工作物詳細図	S-19	基礎詳細図			E-19	放送設備 平面図	M-19	空調配線 1階上部平面図
A-15	矩計図(Y方向)-2	A-49	外構配置図-1	S-20	RF1階伏図			E-20	火災報知設備 凡例・系統図	M-20	換気設備 機器表
A-16	矩計図(X方向)-1	A-50	外構配置図-2	S-21	RF2階伏図			E-21	火災報知設備 平面図	M-21	換気設備 系統図
A-17	矩計図(X方向)-2	A-51	計画外構断面図	S-22	RF3階伏図			E-22	既設配置図	M-22	換気設備 1階平面図
A-18	矩計図(X方向)-3	A-52	計画外構図	S-23	軸組図3（Y1通り、Y2通り、Y3通り）					M-23	換気設備 1階上部平面図
A-19	平面詳細図-1	A-53	構造物詳細図-1	S-24	軸組図2（Y4通り、Y5通り、Y6・Y7通り）						
A-20	平面詳細図-2	A-54	構造物詳細図-2	S-25	軸組図3（Y8通り、Y9通り、Y10通り）						
A-21	平面詳細図-3	A-55	資材仮置き場 平面図、屋根伏図、求積図	S-26	軸組図4（X1通り、X2通り、X3通り）						
A-22	平面詳細図-4	A-56	資材仮置き場 立面図、矩計図	S-27	軸組図7（X4通り、X5・X6・X7・X8・X9通り、X10通り）						
A-23	平面詳細図-5	A-57	改修前 上高島分場 平面詳細図	S-28	軸組図6（X11通り、X12通り、X13通り）						
A-24	平面詳細図-6	A-58	改修後 上高島分場 平面詳細図	S-29	リスト図1						
A-25	平面詳細図-7	A-59	改修前・改修後 上高島分場 西側立面図、西側展開図	S-30	リスト図2						
A-26	平面詳細図-8	A-60	防災計画書 配置図	S-31	リスト図3						
A-27	展開図-1	A-61	防災計画書 1階平面図	S-32	リスト図4						
A-28	展開図-2	A-62	防災計画書 大屋根伏図	S-33	鉄骨架構詳細図（X3通り）						
A-29	展開図-3	A-63	防災計画書 採光・換気・排煙の検討	S-34	鉄骨架構詳細図（Y8通り）						－ 表紙・目次共 計152枚 －

1 工事概要

(R5.7改訂)

1. 工事名

九頭竜ワークショップ就労支援事業所統合移転新築工事

2. 工事場所

福井県鯖山市上高島11-17

3. 敷地面積

4,968.48㎡

4. 地域・地区の指定

指定なし

5. 建物概要

棟名称	構造・階数	延べ面積 (㎡)	備考
就労支援事業所	S造 平屋	1,194.97㎡	

建築基準法上の用途（児童福祉施設等） 耐火の種別 ・耐火 ○準耐火 ・その他

6. 積雪荷重等

最深積雪量（300）cm×3.0N/m2/cm（単位荷重）＝（9,000）N/m2
基準風速 Vo(m/s) 3.0 3.2
地表面粗度区分（1・2・3・4）

7. 別途工事

2 建築工事仕様

1. 共通仕様

（1）図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「標準仕様書」という。）による。

（2）電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」及び「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」を適用する。

（3）設計変更の対象事項及び手続きならびに工事一時中止に係る手続き等は、「工事請負契約等におけるガイドライン（総合版）」（福井県土木部）による。

2. 特記仕様

（1）項目は、○印の付いたものを適用する。

（2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印が付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。

（3）特記事項に記載の（ ）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を表示。

（4）[G]印は、「福井県庁グリーン購入推進方針」（以下「グリーン方針」という。）の重点品目を示す。

（5）[環]印は、「福井県公共事業環境配慮ガイドライン」の施工段階における環境配慮事項を示す。（対象工事は、施工計画書の提出が必要な工事）

（6）標準仕様書及び改修標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令の改正等により（条例を含む。）抵触する場合には、関係法令等の遵守(1.1.13)の規程を優先する。

⑦建設機械

[G][環]

⑧建築材料等

⑨環境への配慮

10. 特別な材料の工法

⑩技能士

「建設機械に関する技術基準」（国土交通省）に定める排出ガス対策型建設機械の使用を原則とする。また、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」（国土交通省）による超低騒音型建設機械を使用するよう努力する。

(1.4.1~1.4.3)

本工事に使用する材料は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JISおよびJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)から6)の事項を満たすものとする。
1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3) 安定的な供給が可能であること。
4) 法令等で定める許可、認可、認定または免許を取得していること。
5) 製造または施工の実績があり、その信頼性があること。
6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。
なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料、または外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。
また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品または同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受けること。
資材の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮されていること。
なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」（発注年版）及び福井県工業技術センター、福井県総合グリーンセンターで評価された材料とする。
工事材料や物品等の調達においては、福井県内に主たる営業所を有する者の中からの調達及び県産品の活用に努める。なお、県産品の使用実績については、「県産品使用実績一覧表」（土木部公共建築課制定）により、工事完成時に同表を監督職員に提出する。
「グリーン方針（最新版）」の公共工事調達基準に基づき、重点品目を調達する。
工事完成時にグリーン購入調達記録表を監督職員に提出する。
製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、本材・本材製品の合法性、持続可能性の証明書を監督職員に提出する。（平成18年9月29日付土木管第1197号）
福井県産間伐材認証制度の指定事業体の製品の使用に努める。
地域住民への工事に関する情報提供のため、現場表示板を設ける。表示板は、県内間伐材を材料とする木製看板とし、工事名称、発注者名、受注者名、連絡先等を簡明に示す。

化学物質を放散させる材料
本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1）から5）を満たすものとする。
1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上り塗材及び壁紙はホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
2）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
3）接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
4）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
5）1）、3）及び4）の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。

ホルムアルデヒドの放散量	該当する建築材料
規制対象外	1) JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 3) 下記表示のあるJAS規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
第三種	1) JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 2) 建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 3) 旧JISのEo規格品 4) 旧JASのF0o規格品

(1.4.1)

アスベスト含有建材
本工事に使用する材料については、標準仕様書1.3.10(2)に準じて、JIS Z 7253による安全データシート（SDS）等により確認を行い、アスベスト含有建材を使用しない。

標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。また「証明工法による」と特記されたものについては、建設技術審査証明協議会の会員による審査証明または、（一財）日本建築センター、建設技術研究センターで証明された工法とする。

下記の職種について、○印の付いたものは適用し、それ以外は適用するよう努める。（1.5.2）

通用工事種別	技能検定の職種
仮設工事	・とび
鉄筋工事	○鉄筋施工（鉄筋組立て作業）
コンクリート工事	○型枠施工 ○コンクリート圧送施工
鉄骨工事	○鉄工（構造物鉄工作業） ○とび
ブロック工事	・ブロック建築
防水工事	・アスファルト防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・FRP防水工事作業 ○塩化ビニルシート防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・改質アスファルトシートーチ工法防水工事作業
石工事	・石材施工（石張り施工）
タイル工事	・タイル張り
木工事	・建築大工
屋根及びとい工事	○建築板金
金属工事	○鋼製下地工事作業 ・建築板金
左官工事	・左官
建具工事	○サッシ施工 ・ガラス施工 ・自動ドア施工
カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工 ・サッシ施工 ・ガラス施工
塗装工事	○塗装（建築塗装作業）
内装工事	・プラスチック系仕上り工事作業 ○ボード仕上り工事作業 ・カーペット系仕上り工事作業 ・塗装（壁装作業）
排水工事	・配管（建築配管作業）
舗装工事	・路面標示施工
植栽工事	・造園

⑬室内空気中の化学物質の濃度測定

(1.5.9)

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン（学校の工事の場合は、ホルムアルデヒド、パラジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン）の濃度を測定し、報告すること。
測定はパンプ型採取機器により行う。

測定対象室及び測定箇所数・測定時期（※完成前）

測定対象室	測定箇所数
プラスチック作業室 フクタカ作業室 多目的室	3ヵ所

⑬施工体制

請負者は施工体制台帳及び施工体系図を作成し、工事現場に備えとともに監督職員に提出する。請負者は監理技術者、主任技術者（下請負を含む）の工事担当技術者台帳を作成し、施工体制台帳または施工計画書に添えて監督職員に提出する。
監理技術者、主任技術者（下請負を含む）は工事現場内では名札を着用する。

⑭下請負人の選定

下請負人を選定する場合には、福井県内に主たる営業所を有する者の中から選定すること。ただし、あらかじめ書面による承諾を受けた場合は、この限りではない。（福井県建設工事元請下請関係適正化指導要綱第6条）

⑮施工図等の取扱い

施工図の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。

⑯技術検査

監督職員の指示による。

(1.6.2)

⑰電子データの提出

※本工事は電子納品対象工事とする。
1）電子納品とは、工事における各段階の最終成果を電子データで納品することをいう。
ここでいう電子データとは、「電子納品の手引き（案）福井県版」（以下「要領等」という。）の最新版に基づいて作成されたものを指す。
2）要領等に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。
要領等にて記載のない項目については、原則として電子データを提出する義務はないが、要領等の解釈に疑義がある場合は、監督職員と協議のうえ電子化の是非を決定する。
3）電子成果品の提出の際には、電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認した後、ウイルスチェックを実施したうえで提出する。
4）完成検査までに（公財）福井県建設技術公社に電子納品保管管理システムの登録料を支払い、完成検査終了後正を監督職員に、副を（公財）福井県建設技術公社に提出する。
・本工事は電子納品対象工事としない。
ただし、「完成図」「完成写真」「工事写真」については電子データを提出すること。
その他の資料及びファイル形式等については監督職員と協議する。

18. 電子納品の対象

必須納品資料を下表に示す。
必須納品資料については監督職員と協議する。

フォルダ名称	資料大分類	資料小分類	ファイル形式
MEET	打合せ簿	工事打合書	(注1)
MATERIAL	機材関係資料	試験成績書(機材関係)	(注1)
PROCESS	施工関係資料	試験成績書(施工関係)、工事進捗状況報告書 出来形成果表	(注1)
SALVAGE	発生材関係資料	再生资源利用促進実施書(様式1、様式2)	(注1)
DRAWING	完成図	完成図、設計変更図	※SKF(sfc)形式及び ※CADの標準形式
MAINT	保全に関する資料	主要機材一覧表、官公署届出書一覧表、官公署届出書、保全説明書 現場指示書、県産品使用実績一覧表、 グリーン購入調達記録表	(注1)
OTHS	契約関係資料	完成写真（600万画素程度）	JPEG形式
(注3)	工事写真	※工事写真（着工時、施工中）（100万画素程度）	JPEG形式

⑰完成時の提出図書等

標準仕様書による完成図を作成し、監督職員に下記により提出する。
電子納品によるほか、提出部数及び作成様式等は下記のとおりとする。

区分	種類	製本	備考
※完成図（変更設計図を含む）		(注)	
※保全資料		2部	
※長期保全計画書		2部	

注 完成図白機製本 A 1 版（ ）部、A 3 版 3 部を提出する

⑰設計図のコピー

○設計図白機製本 A 1 版（ ）部、A 3 版（ 1 ）部を提出する。
・

⑰設計地盤高

○図示 ・前面道路中心（最高）＋3.0.0mm ※監督職員の指示による。

⑰責任施工

特記事項中、責任施工の指示があるものは請負人及び専門事業者（防水工事においては所属する組合または材料メーカーを加える）の連帯責任とし、保証書を監督職員に提出する。

⑰特定元方事業者の指名

本工事の請負者を労働安全衛生法第30条第2項に基づく特定元方事業者に指名する。

⑰適法な土砂・砕石等の使用の確認

購入土・砕石を使用する場合には事前に品質を証明する資料、採取地を示す書類、採取許可等の写し及び採取業者からの納品証明書など適法に採取していることを示す書類を監督職員に提出する。（H16土管第1481号）

⑰1年点検

○本工事は1年点検対象工事とする。
受注者は、「県有施設1年点検実施要領」（土木部公共建築課）に基づき1年点検を実施し、報告書を作成する。
施工に起因する不良個所があれば改修する。

⑰工事成績評定（工事成績評定要領第2条）

※評定する（請負金額500万円以上の場合）
・評定しない（請負金額500万円未満の場合）
・評定しない（応急工事、取壊解体工事、土砂運搬工事、什器類設置工事、軽微な内装工事等）

⑰近接工事の間接費等の調整について

密接に関係のある同一工事区内の工事の受注者と同施工業者が落札した場合は、両工事を合計したもので落札後調整を行う。

⑳設備工事との取合い

工 事 内 容		建築	電気	機械
設備発生基礎等	屋内設置		○	○
	屋上設置	○		
	屋外設置		○	○
	架台、アンカーボルト		○	○
	下地補強	○		
設備用開口部	特記した基礎	○		
	S、SRC造梁の貫通部	補強	○	
	R C造梁・床・壁の貫通部	スリーブ	○	
		補強	○	
		スリーブ		○
		型枠	○	
	軽量鉄骨下地天井・壁の開口部	補強	○	
		補強を要する切込み	○	
		補強を要しない切込み		○
			○	○
その他	貫通部・開口部の穴埋め補修		○	○
	貫通部・開口部の差出し		○	○
	床、天井点検口		○	
	防油堤	オイルサーピスタック	○	
	外部取付ガラリ	ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む	○	
電気配管配線	雨水排水	配管、柵、蓋	○	
	汚水、雑排水	配管、柵、蓋		○
	機器（建築工事に含む）等へ直接接続する配管配線		○	
機器（建築工事に含む）	機器（建築工事に含む）付属の制御盤以降の配管配線（接地共）	○		○
	機器（建築工事に含む）付属の制御盤への電源供給配管配線		○	
	機器（建築工事に含む）と専用スイッチの連り配管配線	○		○
配管配線	パッケージ型空気調和器の2次側配管配線（接地共）			○

② 仮設工事

1. 監督職員事務所

・設ける 規模 ㎡（設置する設備等は図示による） (2.3.1)
・仕上げる程度 ※天井・壁：合板又は石膏ボードEP塗り 床：ビニールシート張り ・ (2.3.1)
※設けない

② 工事用水

構内既存施設 ○利用できる（※有償 ・無償） ※利用できない

③ 工事用電力

構内既存施設 ○利用できる（※有償 ・無償） ※利用できない (2.2.4)

④ 足場

足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省 平成21年4月）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体または変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり置け方式または(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。また、「足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱」（厚生労働省 令和5年3月14日）を遵守すること

③ 土工

① 埋戻し及び盛土

材料及び工法 材料（ ） 工法（ ） (3.2.3) (表3.2.1)
種別
・A種 ※[環][環] ・C種[環] ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土[G][環]
※構外搬出適切な処理 ・構内指定場所に敷き均し (3.2.5)
・構内指定場所にたい積 ・構外指定場所に処分

受入施設名	受入場所	仮置場所	備考

④ 地業工事

1. 一般事項

本工事の基礎杭工事は、「基礎ぐい工事における工事監理ガイドライン」（H28.3.国土交通省策定）による監理を行う。また、杭ごとに電流計データの写真を監督職員に提出する。

2. 試験杭

試験杭の位置 ※監督職員との協議による ・図示 (4.2.2)
試験杭の本数 ※最初の1本 ・
試験杭の寸法 長さ（ ）m
断面寸法 ※本杭と同じ ・

3. 既製コンクリート杭地業 / 鋼杭地業

種類 ※PC杭 ・PHC杭 ・SC杭（鋼管の材料 ・SKK400 ・SKK490） (4.3.3)
・鋼杭（ ・鋼管ぐい ・H型鋼ぐい） (4.4.3)

寸法及び継手 (4.2.2) (4.3.3)

試験杭	杭径 (mm)	杭長 (m) 及び種類	継手数	セツト数	長期支持力 (kN/セツト)
本 杭					

杭頭の切断方法 ※ダイヤモンドカッター方式 ・外圧方式 (4.3.8)
杭継手工法 ・アーク溶接継手 ・機械式継手 (4.3.6) (4.4.5)
杭先端部形状 ※開放型 ・半開放型 ・閉そく型 (4.3.3)
施工方法 (4.3.1) (4.3.4~4.3.5)
※特定埋込杭工法 (4.3.1) (4.3.5)
・ポルボーリング拡大掘削工法
・中掘り拡大掘削工法
国土交通省告示第1113号第6に定める地盤の許容支持力方式の内
 α 、 β 、 γ が下記の数値をとれる工法とする
 α ＝（ ）、 β ＝（ ）、 γ ＝（ ） (4.3.1) (4.3.4)
・セメントミルク工法 (4.5.1) (4.5.5) (4.5.6)

掘削工法

・アースドリル工法 （安定液 ※使用する ・使用しない）
・リバース工法
・オールケーシング工法（孔内の水張 ※行う ・行わない）
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法（鋼管の材料 ・SKK400 ・SKK490）
・底底杭工法
・（ ）
常筋の加工及び組立 ・図示による（ ） (4.5.4)
鉄筋の最小かぶり厚さ ・100mm
鉄筋かごの補強
・杭径1.5m以下の場合は鋼板9～12×50、1.5mを超える場合は鋼板9～12×50～75の補強リングを3m以下の間隔で、かつ1節につき3箇所以上入れ、リングと主筋との接触部を溶接する。
組み立て鉄筋の節ごとの継手
※重ね継手 ・重ね継手の長さ ・図示による（ ）
・
セメントの種類 ※高炉セメントB種 [G]
コンクリートの種別 ・A種 ・B種 (表4.5.1)
設計基準強度（ ）N/mm² スラップ ※18 ・（ ） (4.5.4)
構造体強度補正値 ※3N/mm² ・（ ）N/mm² (4.5.4)
孔壁測定 (4.5.5)
・行う（測定方法 ・超音波測定器 ・）
・行わない

設計日

設計者 一級建築士 第285844号 山田 哲也

縮尺 1/NON

工事名称

九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事

図面名称

建築工事特記仕様書-1

No.

印刷 2025.12.22. 13:26:26

※この図面はA3（420×297）用紙で作成しています。

⑪	せっこうボードその他 ボード及び合板張り	(19.7.2) (表19.7.1)				
		種 類	JISの記号	厚さ (mm) ・ 規格等		
		・ 硬質木セメント板	HW 〔G〕	・ 15 ・ 20 ・ 25		
		・ 中質木セメント板	MW 〔G〕	・ 15 ・ 20 ・ 25		
		・ 普通木セメント板	NW 〔G〕	・ 15 ・ 20 ・ 25		
		・ 硬質木片セメント板	HF 〔G〕	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21		
		・ 普通木片セメント板	NF 〔G〕	・ 30		
		・ けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2 (無石綿) ・ 6 ・ 8		
		・ 火山性ガラス質複層板	DR	※フラットタイプ (※9 (不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ (※12 (不燃) ・ 15 ・)		
		・ ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25 ・		
・ グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25 (ガラスクロス包) ・				
○せっこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ 9.5 (準不燃)				
・ 不燃積層せっこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) ・ 化粧無 (下地張り用) ・ 化粧有 (トラバーチン模様)				
・ シーjingせっこうボード	GB-S	12.5 (不燃)				
○強化せっこうボード	GB-F	・ 12.5 (不燃) ○15 (不燃)				
・ せっこうラスボード	GB-L	9.5				
○化粧せっこうボード	GB-D	・ 12.5 (不燃) ○9.5 (準不燃) ・ トラバーチン ・ 木目 (幅40mm程度) ・ 模様 (※粒目 ・ 板目) ・ 専用下地材有り				
・ 普通合板	〔G〕	表面の材種 ・ 生地、透明塗料塗り (ラワン合板程度) ・ 不透明塗料塗り (しな合板程度) 板面の品質 () 厚さ () mm 接着の程度 () ・ 防虫処理				
・ 天然木化粧合板		樹種名 () 接着の程度 (・ 1 類 ・ 2 類) 厚さ () ・ 防虫処理				
・ 特殊加工化粧合板		化粧加工の方法 ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1 類 ・ 2 類) 厚さ () ・ 防虫処理				
・ メラミン樹脂化粧板		JIS K6903による 厚さ1.2				
・ ポリエステル樹脂化粧板						
・ ミディアムデンシティファイバーボード	MDF 〔G〕	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12				
・ 単板張りパーティクルボード	〔G〕	・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18				
・ 化粧パーティクルボード	〔G〕	・ 単板オーバーレイ ・ プラスチックオーバーレイ ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)				
・ ハードボード (素地)	HB 〔G〕	・ 無研磨板 (・ スタンダード ・ テンバード) ・ 研磨板 (・ スタンダード ・ テンバード)				
・ ハードボード (化粧)	〔G〕	・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7				
・ インシュレーションボード	IB 〔G〕	A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上 ・) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18				
パーティクルボード、MDF、合板、接着剤のホルムアルデヒドの放数量 (19.7.2) ※F☆☆☆☆ ・ ボード表面への化粧張仕上の有無 (19.7.2) (表19.7.1) ・ 有り (種類:) 天井のボードの重ね張りの張り付け方法 () (19.7.3) 合板類の張付け ・ A種 ※B種 (19.7.3) せっこうボードの目地工法 ・ 仕上表による (19.7.3)						
12.	壁紙張り	ホルムアルデヒドの放数量 ※F☆☆☆☆ ・ (19.8.2)				
施工箇所		壁紙の種類	無機質	その他	防火種別	備 考
		紙 繊維プラスチック			()	※不燃・準不燃・難燃
		-	-	-	()	※不燃・準不燃・難燃
		-	-	-	()	※不燃・準不燃・難燃
		-	-	-	()	※不燃・準不燃・難燃
		-	-	-	()	※不燃・準不燃・難燃
		-	-	-	()	※不燃・準不燃・難燃
		-	-	-	()	※不燃・準不燃・難燃
		-	-	-	()	※不燃・準不燃・難燃
全て防かび剤入り接着剤、防かび剤入りシーラーを使用する。 モルタル・プラスター面の素地ごしらえ ・ A種 ※B種 (19.8.3) (表18.2.4) コンクリート面の素地ごしらえ ・ A種 ※B種 (19.8.3) (表18.2.5) せっこうボード面及びケイ酸カルシウム板面の素地ごしらえ (19.8.3) (表18.2.7) ・ A種 ※B種						
13.	断熱材 〔G〕	ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの放数量 ※F☆☆☆☆ ・ (19.9.2) ・ 現場打込み工法				
種類		厚さ		施工箇所		
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材						
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)						
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材						
・ フェノールフォーム断熱材						
断熱材現場発泡工法						
断熱材の種類 ・ A種1 ・ A種1H (19.9.4) 吹付け厚さ (mm) ・ 25 ・ 30 (19.9.4)						

②0	ユニット及びその他の工事	1. フリーアクセスフロア (20.2.2)							
		施工箇所	寸法 (mm)	高さ (mm)	耐震性能	所定荷重	帯電防止性能 (U値)	漏えい抵抗	表面仕上げ材
		・	・	・	・ 1.0G ・ 0.6G	・ 3,000N ・ 5,000N	・ 5.2以上 ・ 3.2以上 ・ 1.2以上 ・ 1.2未満	・ 1×10 Ω より大きい	・ 帯電防止床 ・ タイル ・ タイルカー ・ ベット
		※耐荷重性能 (5000N、高さ300以上) については平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したものまたは同等のものとする。 (20.2.2)							
		耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐燃焼性能の試験方法 (20.2.2)							
		※標準仕様書20.2.2(2) (イ)による ・							
		寸法精度 (20.2.2)							
		※標準仕様書20.2.2(2) (イ)による ・							
		コンセント等の取付け対応 ※製造所の標準仕様 コンセント本体 ・ 別途設備工事							
		配線用取り出し用開口 ※対応品または工場加工品 (インナータイプコンセント取付タイプとし容易に破壊しないものとする。また、全てのパネルに1箇所程度設ける) 空調用吹き出し (吸い込み) パネル ※なし ・ 有り (※固定式 ・ 可変式) : 施工箇所 (※図示 ・)							
パネル材料のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ (20.2.3)									
種 類		寸法・形状 (パネル内の建具共)		遮音性 (dB/500Hz)					
構成形式		構成基材		表面仕上					
※パネル式		※図示				・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 28 ・ 36			
・ スタッド式									
・ スタッドパネル式									
遮音タイプの天井裏は図示による パネル内に取付ける建具 ・ あり (※図示 ・) ・ なし									
2. 可動間仕切 (20.2.4)									
走行方向		操作方法		パネル表面材 材質・仕上げ		パネル圧接装置の 操作方法	遮音性 (dB/500Hz)		
・ 平行方向移動式 ・ 二方向移動式		・ 手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式		材質: ※鋼板 仕上: ・		・ フッシュ式 ・ ハンドル式 ・	・ 36未満 ・ 36以上		
遮音タイプの天井裏は図示による ハンガーレール取付下地補強 ※図示 ・ (20.2.4) ハンガーレールの躯体または下地補強材に対する固定は溶接とする パネルをランナーに取り付ける部品、ハンガーレール、ランナー ※図示による ・ 標準仕様書20.2.4(3)による あと施工アンカー ・ 使用する (種類: 材質: 寸法:) (20.2.4)									
3. 移動間仕切 (20.2.5)									
パネル表面材		脚 部		形 状		材 質			
※メラミン樹脂系化粧板		※幅木タイプ		・ 標準 ※R		※アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材			
・ ポリエステル樹脂系化粧板									
4. トイレブース									
5. 手すり (20.2.6)									
材 種		表面仕上げ		直径 (mm)		取付箇所			
※集成材 ・ ステンレスパイプ ・ 鋼製パイプ		※クリアラッカー ・ H L ・ S O P		・ 60・45					
6. 階段滑り止め (20.2.7)									
材 種		幅 (mm)		取付工法		端部フラットエンド			
※ステンレス製 (SUS304) ビニルタイヤ入り又はゴム ・		※約35		※接着工法 ・ 埋込工法		※有り (※ビニル製・ステンレス製) ・ 無し			
7. 黒板及び ホワイトボード (20.2.9)									
種 類		寸法 (mm)		色 彩		形 式			
・ 黒板		※焼付け		※緑 ・ 黒		※平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付き引分け			
・ ホワイトボード		※ほうろう		※白		※平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付き引分け			
取付箇所 () (20.2.10) 寸法 (mm) ・ 図示 厚さ (mm) ※5 ・									
8. 鏡 (20.2.11)									
区 分		材 質		寸法 (mm)		厚さ (mm)		取付高さ (mm)	書 体
○ガラススクリーンに対する対人衝突防止表示 (※両面 ・ 片面)		※ステンレス製 ・ 図示		※30φ		※市販品 ・		※図示 ・	
○室名札		※アクリル板		※図示		※5 ・		※図示 ・	
○ピクトグラフ		・ とびら番号							
・ 庁舎案内板		※アクリル板		※図示		※5 ・		※図示 ・	
・ 各階案内板									
案内用図記号はJIS Z 8210による。 (・ TA-1 ・ TA-2 ・ TA-3) 車イス使用車停止の明示板は、堂光性を持つものであること。 ・ 誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は標準詳細図による。 (20.2.11) 製造所 監督員の承諾する製造所									
材料の種類及び仕上げ ○図示 ・ (20.2.12)									
安全使用温度 ※400℃ ・ 650℃ ・ (20.2.13) 工法 ()									
⑩ タラップ									
11. 煙突ライニング									

12.	ブラインド	(20.2.14)						
		形式	寸法 (mm)	種 類	スラットの材質	スラット幅 (mm)	ボックス・レールの種類	取付箇所
		※横形		※ギヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式 ・	※アルミニウム合金製 ・	※25 ・	※鋼製 ・	・ 図示 ・
		・ 縦形		※1本操作コード式 ※2本操作コード式	※アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ※100	※アルミニウム合金製 ・	・ 図示 ・
		(20.2.15)						
		材種	操作方式		透光性能	寸法 (mm)	備 考	
		※ポリエステル ・ ガラス繊維 ・ アクリル樹脂 ・ 塩化ビニル樹脂	・ 電動式 ・ スプリング式 ・ チェーン式		・ 1級 ・ 2級 ・ 3級	※図示 ・		
		巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コードまたは操作チェーンその他の材料 (20.2.15) 製造所の仕様による ・						
		13. ロールスクリーン (20.2.15)						
		14. カーテン及び カーテンレール (20.2.16)						
カーテン		形 式		開閉操作方式		カーテン用生地の 種類、品質、特殊加工等	ひだの種類	取付箇所
・ シングル ・ ダブル		・ 片引き ・ 引分け		・ 電動 ・ ひも引き ・ 手引き		・ フランスひだ ・ 箱ひだ・つまみひだ ・ プレーンひだ・片ひだ ・ (増幕)		
暗幕用カーテンの両端、上部及び召し合せの重なり ※300mm以上 ・ (20.2.16) カーテンレール レール及びブラケットの強さによる区分 ※10-90 ・ (20.2.16) レールの材料による区分 (20.2.16) ※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材 ・ 図示 レールの仕上げ ※アルマイト ・ (20.2.16) レールの形状 ※角形 ・ C型 ・ D型 (20.2.16) カーテン用付属金物 フック (ひるかん) ※鋼製 ・ 樹脂製 (20.2.16)								
15. ピクチャレール								
⑩ ブラインドボックス 及びカーテンボックス								
17. アコーデียนドア								
⑩ 天井見切縁								
⑩ 天井点検口								
材 種		寸 法		形 式		枠の許容差		クリアランス
※アルミニウム製 ・		○450×450 ・ 600×600 ・		○一般形 ・ 一般形 ・ 一般形		○縦線タイプ ・ 縦線タイプ ・ 縦線タイプ		±0.5mm 片側 2.0mm以内
				・ 密閉形		○目地タイプ ・		
アルミニウム合金押出成形材は JIS H 4100 A6063S-T5 により、表面処理は陽極酸化被膜 JIS H 8601 (AA6) をおこなったものとする。 内枠、外枠のコーナースタック、及び吊り金物、取付ボルトは鋼板に亜鉛めっき等の防錆処理をおこなったものとする。 仕上材の留付金具はアルミニウム合金押出成形材、亜鉛めっき鋼板の類とする。 製造所 評価名簿によるもの								
材 種		寸 法		形 式		枠の許容差		クリアランス
※アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 鋳鉄製		・ 450×450 ・ 600×600 ・		・ 一般形 ・ 密閉形 ・ 結露防止形		受枠、蓋枠とも ±0.5mm以内		片側 2.0mm以内
一般形: パッキンを装着しないもの、またはがたつき防止用パッキンを装着したもの 密閉形: ボルト、ナット等のメカニカル構造にパッキンを装着したもの 製造所 評価名簿によるもの (結露防止型を除く)								
区 分		品質、規格等		寸法 (mm) ・ 形状		種類		
・ 固定式		・ 鋼製書架 (JIS S 1039) ・ 鋼製物品棚 (JIS S 1039)		・ 図 示		・ 図 示		
・ 移動式		・ ファイリングキャビネット (JIS S 1033)		・ 図 示		・ 1種 ・ 2種 ・ 3種		
形状 ※図示 ・ ホルムアルデヒドの放数量 ※規制対象外 ・ 第三種 製造所								
形状 ※図示 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								
形状 ※図示 ・ 標準詳細図6-11-1 ・ 製造所								

計画概要									
工事名称	九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事	主要用途	障がい者就労支援事業所（児童福祉施設等）		就労支援事業所	上高島分場	製品仮置き場	合計	
工事場所	福井県勝山市上高島11号1番地17	消防法上の区分	防火対象物 6項 ハ		鉄骨造 / 平屋	鉄骨造 / 2階	鉄骨造 / 平屋		
敷地面積	4,968.48 m ²	耐火・準耐火の別	準耐火建築物（ロ-Ⅱ）		建築面積	1,362.09 m ²	777.70 m ²	144.00 m ²	2,283.79 m ²
都市計画	都市計画区域内	前面道路	南側 幅員：6.28 m 市道 8-77号線（法第42条一項一号）	延床面積	1,194.97 m ²	946.54 m ²	144.00 m ²	2,285.51 m ²	
用途地域	指定なし		東側 幅員：12.12 m 市道 8-76号線（法第42条一項一号）	最高の高さ	6.97 m	7.75 m	6.65 m		
防火地域	指定なし		西側 幅員：6.02 m 公衆用道路（法第42条一項二号）	建ぺい率	45.97% < 70%	○K			
地区・地域指定	指定なし			容積率	46.00% < 200%	○K			
法定建ぺい率	70 %								
法定容積率	200 %								

特記事項

※使用する材料はすべてF☆☆☆☆とする。

※使用する材料はすべてアスベストを含まないものとする。

※防火区画等を貫通する設備配管等は令129条2の4に基づく貫通処理を行う。

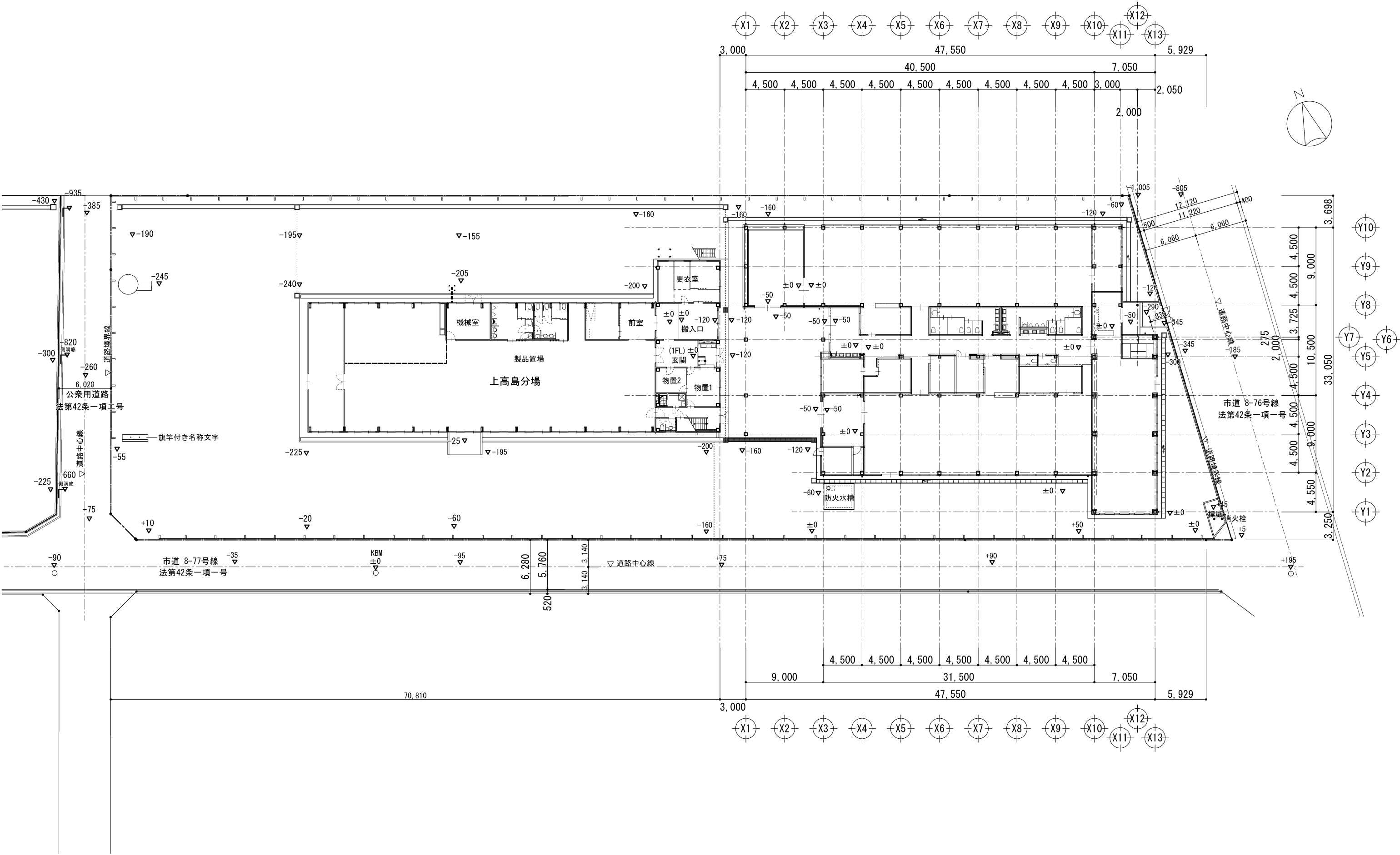
凡例													
[下地・仕上材]			[塗装]		[一般間仕切り壁軽量鉄骨下地 LGS]		[不燃・準不燃認定番号]		[屋根 耐火]		[間仕切り壁 耐火]		
ECP	:	押出成形セメント板[JIS A 5441 : 2023]	OP	:	合成樹脂調合ペイント塗り[JIS K 5516]	H=4.0m以下	LGS65	厚15GB-R	NM-8619	・二重断熱防音折板葺き	FP030RF-0096	→LGS下地-厚12.5GB-F→厚12.5GB-F両面張り→	FP060NP-0488(4)
LGS	:	軽量鋼製下地[JIS A 6517]	CL	:	クリヤーラッカー塗り	H=4.0mを超え4.5m以下	LGS90	厚12.5GB-R	NM-8619				
GL工法	:	せっこう系接着剤によるせっこうボードの直張り工法	DP	:	耐候性塗料塗り	高さ4.5mを超え5.0m以下	LGS100	厚 9.5GB-R	QM-9828	・ハゼ式折板葺き	FP030RF-0504		
SUS	:	ステンレス鋼材	EP-G	:	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り[JIS K 5660]			GB-R-H	NM-9645				
GB-R	:	せっこうボード[JIS A 6901]	EP	:	合成樹脂エマルションペイント塗り[JIS K 5663]			GB-F	NM-8615	・デッキスラブの上 厚80コンクリート打設			
GB-R-H	:	普通硬質せっこうボード[JIS A 6901]	OS	:				GB-S	QM-0898	厚30ポリスチレンフォーム敷き			
GB-F	:	強化せっこうボード[JIS A 6901]	WP	:	木材保護塗料塗り (A種) [JIS 18 M-307]			厚9.5GB-NC	NM-1864	厚1.2塩ビシート防水 (MS-2)	H12建設告示1365号	→LGS下地-厚12.5GB-F→厚9.5GB-R両面張り→	R4国交告示195号→
GB-S	:	シーリングせっこうボード[JIS A 6901]	VP	:	塩化ビニル樹脂エナメル塗り[JIS K 5582]			厚9.5GB-D	QM-0524				
GB-NC	:	不燃積層化粧せっこうボード[JIS A 6901]						厚9.5非吸音GB-D	NM-0879				
GB-D	:	化粧せっこうボード[JIS A 6901]						厚9.5SQ-D	NM-0879	・鉄骨下地 厚12.5GB-R + 厚9.5GB-R 透湿防水シート			
非吸音GB-D	:	化粧せっこうボード[JIS A 6901]						FK	NM-3522	厚0.35ガルバリウム塗装鋼板張り	PC030NE-0005		
SQ-D	:	不燃化粧吸音せっこうボード						厚6化粧FK	NM-4227				
FK	:	無石棉セメントけい酸カルシウム板[JIS A 5430]						DR	NM-8599	・厚12.5ガラス繊維ネット入セメントモルタル板			
化粧FK	:	無石棉セメント化粧けい酸カルシウム板						ガルバリウム鋼板	NM-8697	薄付仕上げ塗材E吹付け	PC030BE-1295		
DR	:	ロックウール化粧吸音板[JIS A 6301]						厚12.5ガラス繊維ネット入セメントモルタル板	NM-2083				
ALC	:	軽量気泡コンクリートパネル[JIS A 5416]						薄付仕上げ塗材E吹付け	NM-8572				
					[天井軽量鉄骨下地 LGS]								
					外部天井下地		LGS25						
					内部天井下地		LGS19						
									[外壁 防火]				
									・鉄骨下地 厚12.5GB-R + 厚9.5GB-R 透湿防水シート				
									厚0.35ガルバリウム塗装鋼板張り		PC030NE-0005		
									・厚12.5ガラス繊維ネット入セメントモルタル板				
									薄付仕上げ塗材E吹付け		PC030BE-1295		
									・LGS下地 厚15GB-F両面張り			QF060BP-9072	

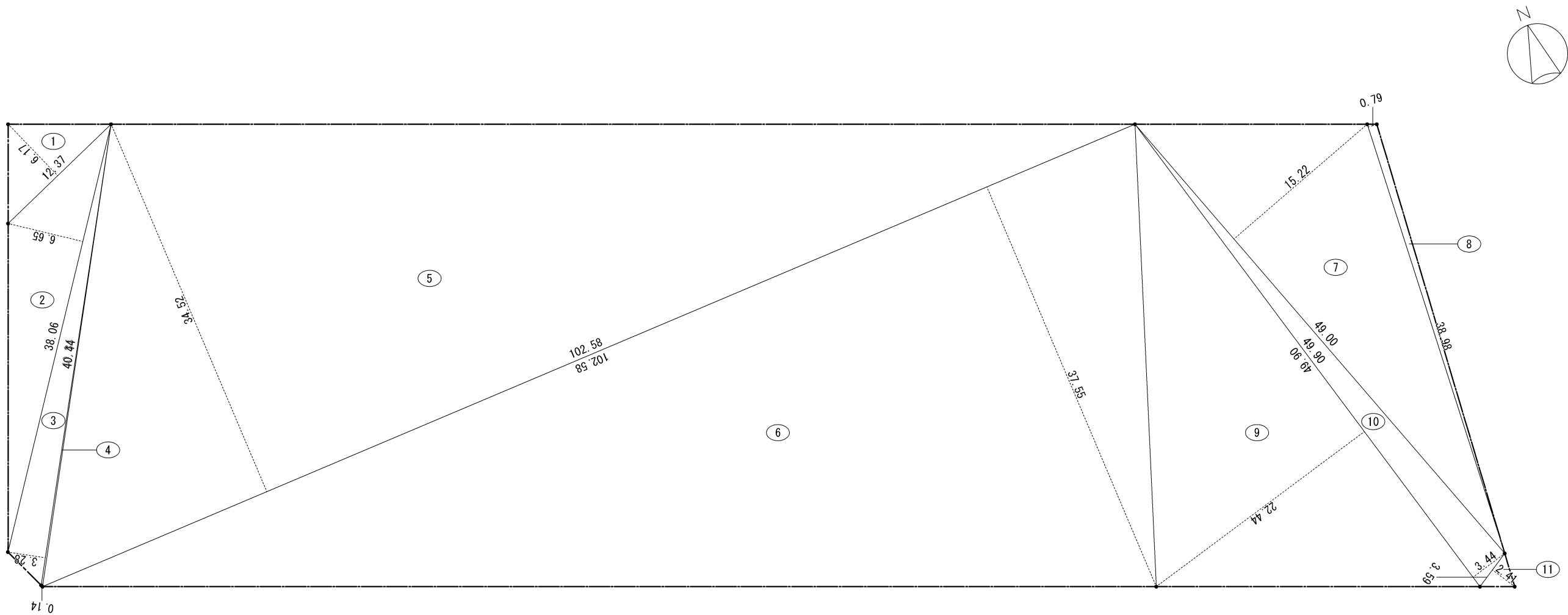
外部仕上表							
部位	仕上り等	部位	仕上り等	部位	仕上り等	部位	仕上り等
屋上	デッキスラブの上 厚80コンクリート打設 防水下地モルタル塗り 厚30ポリスチレンフォーム（3種b）敷き 厚1.2塩ビシート防水（S1-M2） 立上り 厚1.2塩ビシート防水（S-M2）H=400共 ルーフトレン 塩ビシート防水用 横引型 φ100	犬走	コンクリート直均し仕上げ	製品仮置き場 屋根	厚1.0ガルバリウム鋼板 ハゼ式折板葺き H=166	フェンス	スチール製メッシュフェンス H=1,500 ブロック基礎共 扉：両開き扉 W2,000×H1,500 自立型 フランス落し、かんぬき錠付
大屋根	二重断熱防音折板葺き 音鳴り低減工法 上面：厚1.0ガルバリウム鋼板 H=166 + 下面：厚0.6ガルバリウム鋼板 H=166 断熱材：厚100グラスウール 16kg/m3品充填	側溝	U字側溝 W250 コンクリート製蓋共 一部スチールグレーチング蓋	製品仮置き場 鉄骨部	溶融亜鉛メッキ（HDZT77）仕上げ 現し	防火水槽	厚250コンクリート製 天端コンクリート直均し仕上げ 4,000×3,000×H2,500 カマ場：1,000×500×H500 マンホール：スチール製 φ600水封形 鎖付 樹脂系塗装
雪止め	L-60×60×6 溶融亜鉛メッキ（HDZT77）仕上げ	集水桝	コンクリート製 450×450 コンクリート製蓋共 一部スチールグレーチング蓋	製品仮置き場 柱根巻	コンクリート打放仕上げ H=1,000	旗竿付き 名称文字	コンクリート打放仕上げ 3,000×800×H1,500 名称文字：鋼板切り文字シート張り 旗竿：アルミ製ロープ型ハンドル式ベースタイプ H=7.00m ×2か所
越屋根部	床：コンクリート直均し仕上げ 屋根：厚1.0ガルバリウム鋼板 ハゼ式折板葺き H=166			製品仮置き場 床	コンクリート直均し仕上げ	沈砂溝	現場打ちコンクリート製 3,500×1,300×H1,500 レーチング：スチール製 900×900×3か所 取付枠共
笠木	アルミ製 押出成形品			製品仮置き場 縦樋	カラーVP φ100 掴み金物共	排水溝	自由勾配側溝 W300 コンクリート製蓋共
外壁	厚12.5GB-R+9.5下地 厚0.35ガルバリウム塗装鋼板 K型スパンドレル縦張り 一部厚12.5GB-R+9.5下地 厚0.35ガルバリウム塗装鋼板 角波鋼板縦張り 一部厚12.5ガラス繊維ネット入セメントモルタルボード下地 薄付仕上げ塗材E吹付け 断熱材：厚100グラスウール 16kg/m3品充填			製品仮置き場 軒樋	塩ビ製角型 199×150 吊金物共		
庇	厚0.8ガルバリウム鋼板 ハゼ式折板葺き H=91 一部 厚1.0ガルバリウム鋼板 ボルト式吊り下げ型 H=173						
立上り	コンクリート打放仕上げ						
縦樋	カラーVP φ125 掴み金物共 一部 カラーVP φ100 掴み金物共						
軒樋	塩ビ製角型 257×165 吊金物共 一部 塩ビ製角型 199×150 吊金物共						
建具	アルミサッシ 一部電動スチールサッシ						

 株式会社 アーサ	設計日	設計者 一級建築士 第285844号 山田 哲也	縮尺	工事名称	図面名称	No.
一級建築士事務所 福井県知事登録 第い-694号		第285844号 山田 哲也	1/NON	九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事	計画概要書・凡例・外部仕上表	A-1
作図						

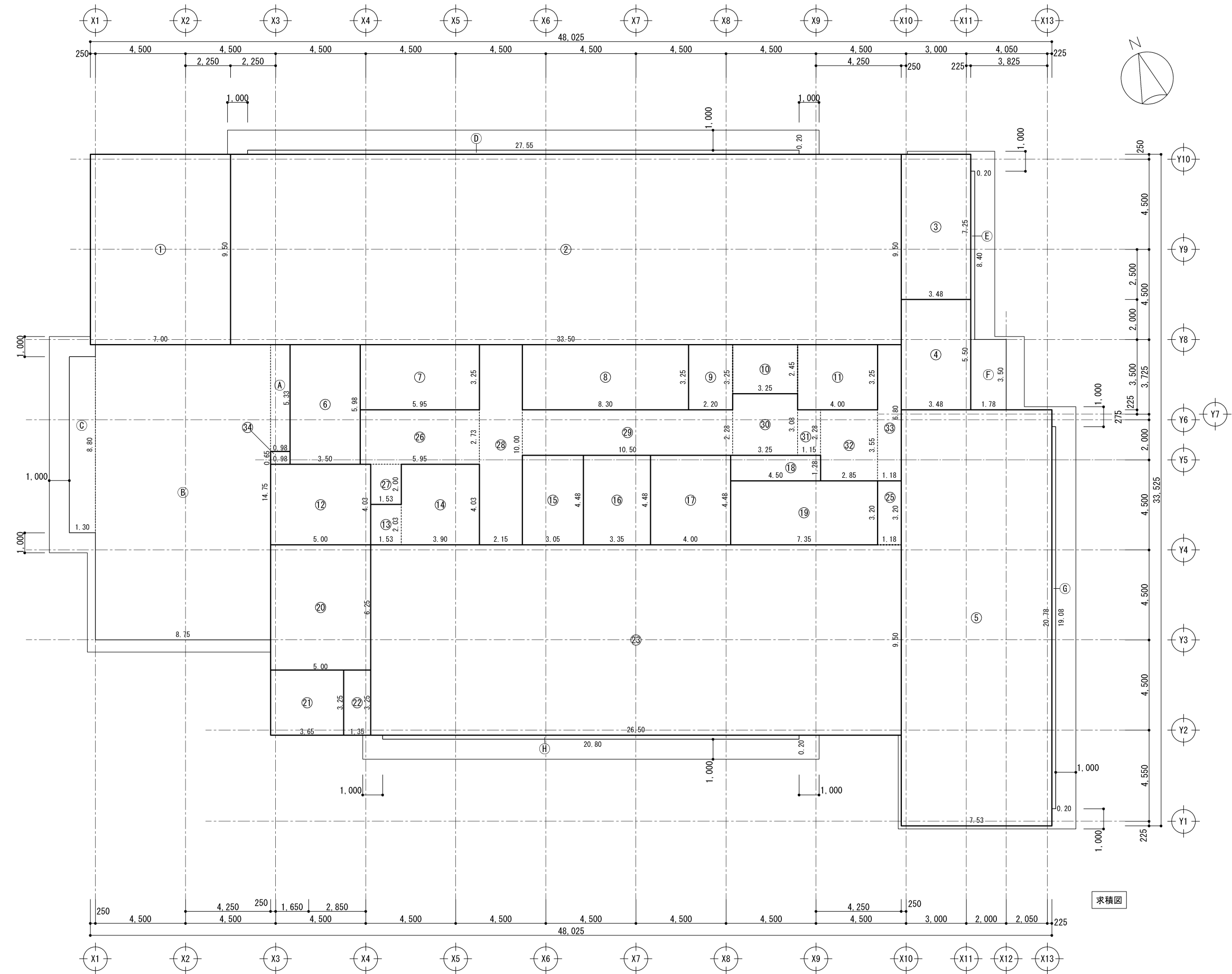


室名	床	巾木	腰壁	壁	天井	天井高	廻縁	カーテンボックス	室名札	備考
プラスチック搬出口	コンクリート直均し仕上げ ウレタン系塗床材塗布	厚12ベニヤ張り	LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚12ベニヤ張り (FL+2,000まで)	LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り (H=2,000以上)	折板現し	4,600～ 5,550	－	－	平付型	
プラスチック作業室	コンクリート直均し仕上げ ウレタン系塗床材塗布	ビニルソフト H=60	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	折板現し	4,600～ 5,550	－	アルミ製片持	平付型	
個別作業室1	コンクリート直均し仕上げ ウレタン系塗床材塗布	ビニルソフト H=60	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5SQ-D直張り	2,500	塩ビ	アルミ製埋込	平付型	
玄関	タイル下モルタル塗り 磁器質タイル300角張り	磁器質タイル H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5SQ-D直張り	2,800	塩ビ	－	－	手洗い面台：LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚6化粧FK張り (H=1,000) 天端 厚32ポストフォーム
スタッフコーナー1	コンクリート直均し仕上げ ウレタン系塗床材塗布	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5GB-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
女子トイレ	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	厚2.5ビニルシート 巻上げ H=150	LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚6化粧FK張り (FL+1,900まで)	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り (FL+1,900以上)	LGS下地 厚9.5GB-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型 持出型	手洗い面台：LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚6化粧FK張り (H=1,000) 天端 厚32ポストフォーム
男子トイレ	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	厚2.5ビニルシート 巻上げ H=150	LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚6化粧FK張り (FL+1,900まで)	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り (FL+1,900以上)	LGS下地 厚9.5GB-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型 持出型	手洗い面台：LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚6化粧FK張り (H=1,000) 天端 厚32ポストフォーム 小便器面台：LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚6化粧FK張り (H=1,500) 天端 厚32ポストフォーム
廊下	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5SQ-D直張り	2,800 一部2,500	塩ビ	－	－	防災垂れ壁 H=800
更衣室1	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5GB-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
更衣室2	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5GB-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
相談室	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5SQ-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
静養室	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5SQ-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
スタッフコーナー2	コンクリート直均し仕上げ ウレタン系塗床材塗布	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5GB-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
職員トイレ	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5GB-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
個別作業室2	コンクリート直均し仕上げ ウレタン系塗床材塗布	ビニルソフト H=60		LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5SQ-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
フクタカ搬出口	コンクリート直均し仕上げ ウレタン系塗床材塗布	厚12ベニヤ張り	LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚12ベニヤ張り (H=2,000まで) 一部 LGS下地 厚15GB-F直張りの上 厚12ベニヤ張り (H=2,000まで)	LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り (H=2,000以上) 一部 LGS下地 厚15GB-F直張り EP塗り (H=2,000以上)	デッキ現し	3,600	－	－	平付型	床点検口：スチール製 600×600 タラップ：スチール製 (1FL+2,000以上) ピッチ300
フクタカ作業室	コンクリート直均し仕上げ ウレタン系塗床材塗布	ビニルソフト H=60	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	折板現し	4,600～ 5,550	－	アルミ製片持	平付型	
ポンプ室	コンクリート直均し仕上げ	－	－	LGS下地 厚15GB-F直張り	デッキ現し	3,600	－	－	平付型	
コンプレッサー室	コンクリート直均し仕上げ	－	－	LGS下地 厚15GB-F直張り 一部 LGS下地 厚12.5GB-R直張り 現し	デッキ現し	3,600	－	－	平付型	
給湯室	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り	ビニルソフト H=60	－	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り 一部 LGS下地 厚12.5GB-R張り の上 厚6化粧FK張り	LGS下地 厚9.5GB-D直張り	2,500	塩ビ	－	平付型	
多目的室	張り物下地モルタル塗り 厚2.5ビニル長尺シート張り 一部 フリーフロア下地 H=300 厚12ベニヤ張り 畳敷き	ビニルソフト H=60 一部畳寄せ	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚12.5GB-R直張り EP塗り	LGS下地 厚9.5SQ-D直張り	2,200～ 2,900	塩ビ	アルミ製埋込 一部アルミ製片持	平付型	



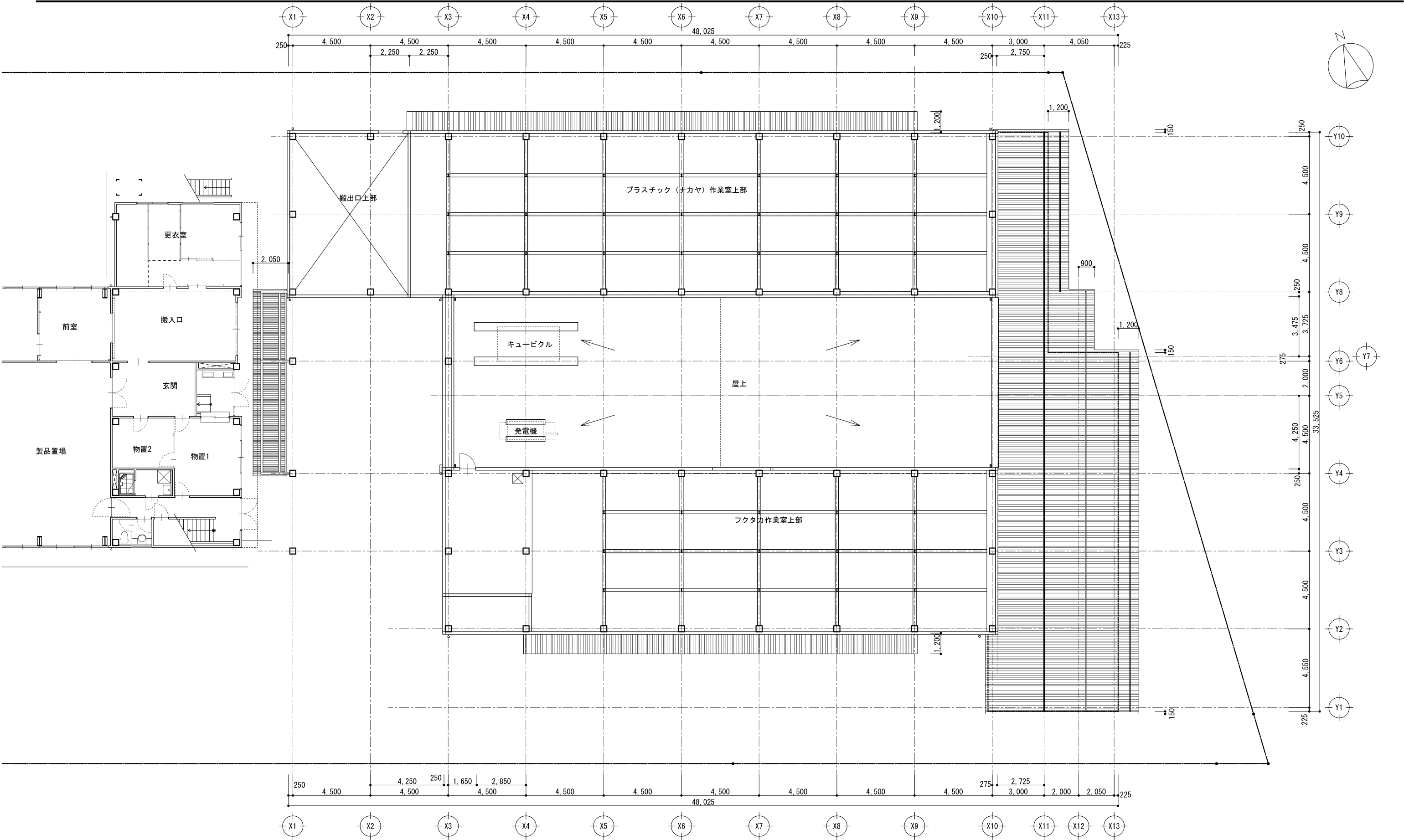


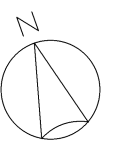
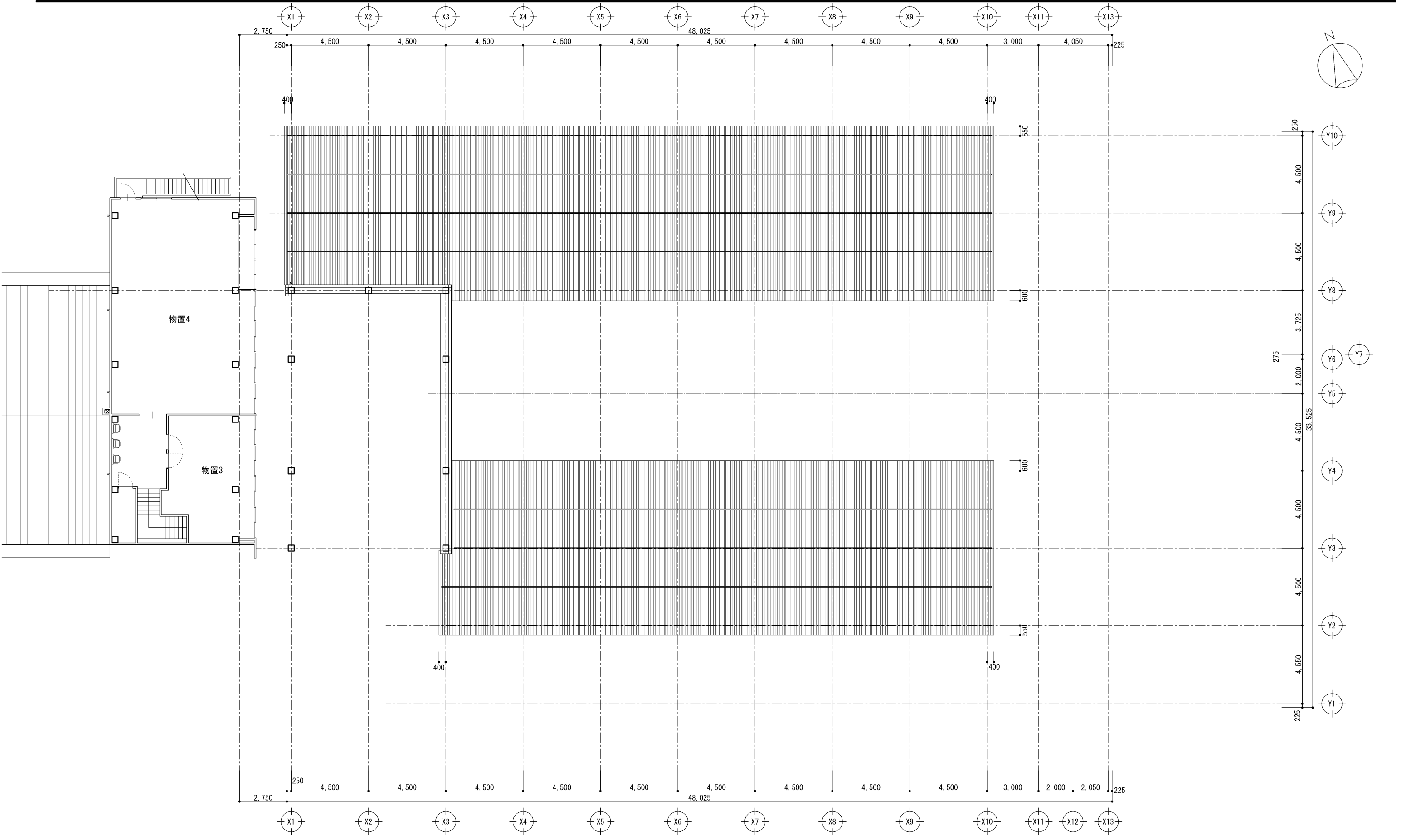
番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	12.37	6.17	76.3229	38.16145
2	38.06	6.65	253.0990	126.54950
3	40.34	3.28	132.3152	66.15760
4	40.44	0.14	5.6616	2.83080
5	102.58	34.52	3,541.0616	1,770.53080
6	102.58	37.55	3,851.8790	1,925.93950
7	49.00	15.22	745.7800	372.89000
8	38.98	0.79	30.7942	15.39710
9	49.90	22.44	1,119.7560	559.87800
10	49.90	3.44	171.6560	85.82800
11	3.59	2.41	8.6519	4.32595
合 計				4,968.48870
敷 地 面 積				4,968.48 m ²

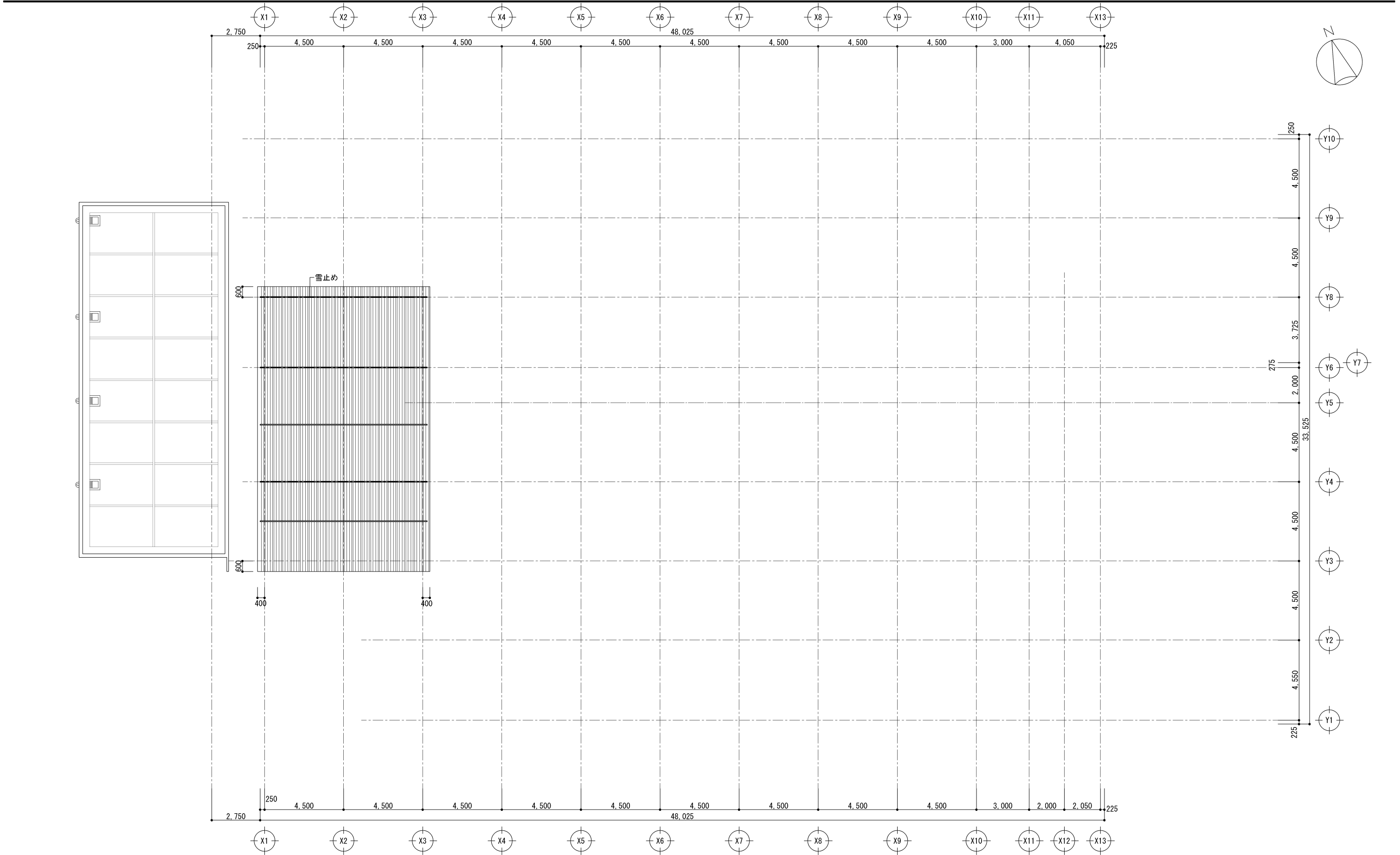


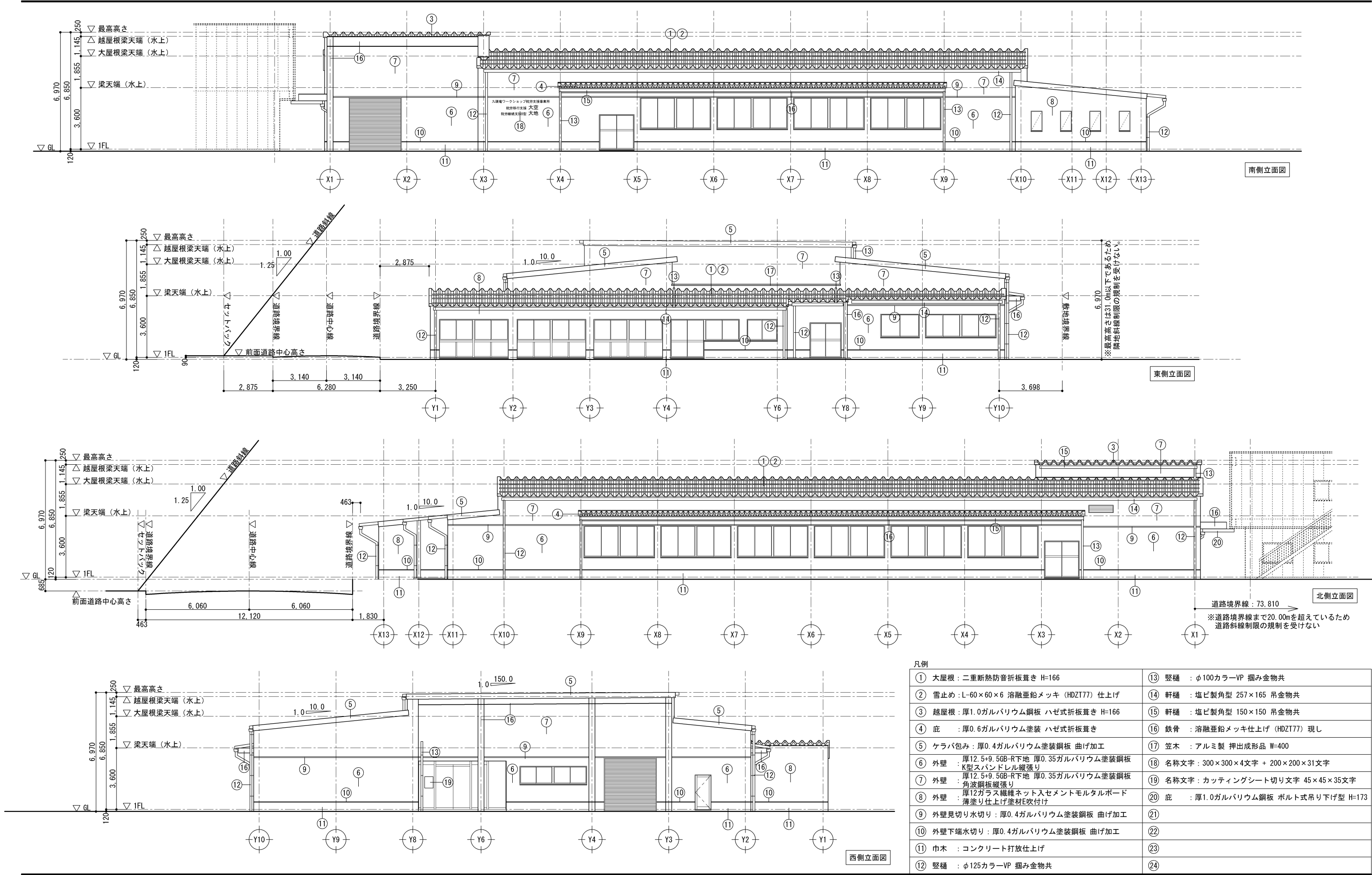
延べ床面積 求積表			
室名	計算式	室面積	
プラスチック搬出口	① 7.00 × 9.50 = 66.5000	66.50㎡	
プラスチック作業室	② 33.50 × 9.50 = 318.2500	318.25㎡	
個別作業室1	③ 3.48 × 7.25 = 25.2300	25.23㎡	
給湯室	④ 3.48 × 5.50 = 19.1400	19.14㎡	
多目的室	⑤ 7.53 × 20.78 = 156.4734	156.47㎡	
玄関	⑥ 3.50 × 5.98 = 20.9300	20.93㎡	
スタッフコーナー1	⑦ 5.95 × 3.25 = 19.3375	19.33㎡	
女子トイレ	⑧ 8.30 × 3.25 = 26.9750	26.97㎡	
男子トイレ	⑨ 2.20 × 3.25 = 7.1500	28.11㎡	
	⑩ 3.25 × 2.45 = 7.9625		
	⑪ 4.00 × 3.25 = 13.0000		
	⑫ 5.00 × 4.03 = 20.1500		
更衣室1	⑬ 1.53 × 2.03 = 3.1059	18.82㎡	
更衣室2	⑭ 3.90 × 4.03 = 15.7170		
相談室	⑮ 3.05 × 4.48 = 13.6640	13.66㎡	
静養室	⑯ 3.35 × 4.48 = 15.0080	15.00㎡	
スタッフコーナー2	⑰ 4.00 × 4.48 = 17.9200	17.92㎡	
職員トイレ	⑱ 4.50 × 1.28 = 5.7600	5.76㎡	
個別作業室2	⑲ 7.35 × 3.20 = 23.5200	23.52㎡	
フクタカ搬出口	⑳ 5.00 × 6.25 = 31.2500	31.25㎡	
ポンプ室	㉑ 3.65 × 3.25 = 11.8625	11.86㎡	
コンプレッサー室	㉒ 1.35 × 3.25 = 4.3875	4.38㎡	
フクタカ作業室	㉓ 26.50 × 9.50 = 251.7500	255.52㎡	
廊下	㉔ 1.18 × 3.20 = 3.7760		
	㉕ 5.95 × 2.73 = 16.2435		
	㉖ 1.53 × 2.00 = 3.0600		
	㉗ 2.15 × 10.00 = 21.5000		
	㉘ 10.50 × 2.28 = 23.9400		
	㉙ 3.25 × 3.08 = 10.0100		
	㉚ 1.15 × 2.28 = 2.6220		
	㉛ 2.85 × 3.55 = 10.1175		
	㉜ 1.18 × 6.80 = 8.0240		
	㉝ 0.98 × 0.65 = 0.6370		
PS	㉞ 0.98 × 0.65 = 0.6370	0.63㎡	
合計	1,194.9733		
延べ床面積	1,194.97㎡		

建築面積 求積表			
延べ床面積	合計	1,194.9733	
	㉖	0.98 × 5.33 =	5.2234
	㉗	8.75 × 14.75 =	129.0625
	㉘	1.30 × 8.80 =	11.4400
	㉙	27.55 × 0.20 =	5.5100
	㉚	0.20 × 8.40 =	1.6800
	㉛	1.78 × 3.50 =	6.2300
	㉜	0.20 × 19.08 =	3.8160
	㉝	20.80 × 0.20 =	4.1600
合計	1,362.0952		
建築面積	1,362.09㎡		

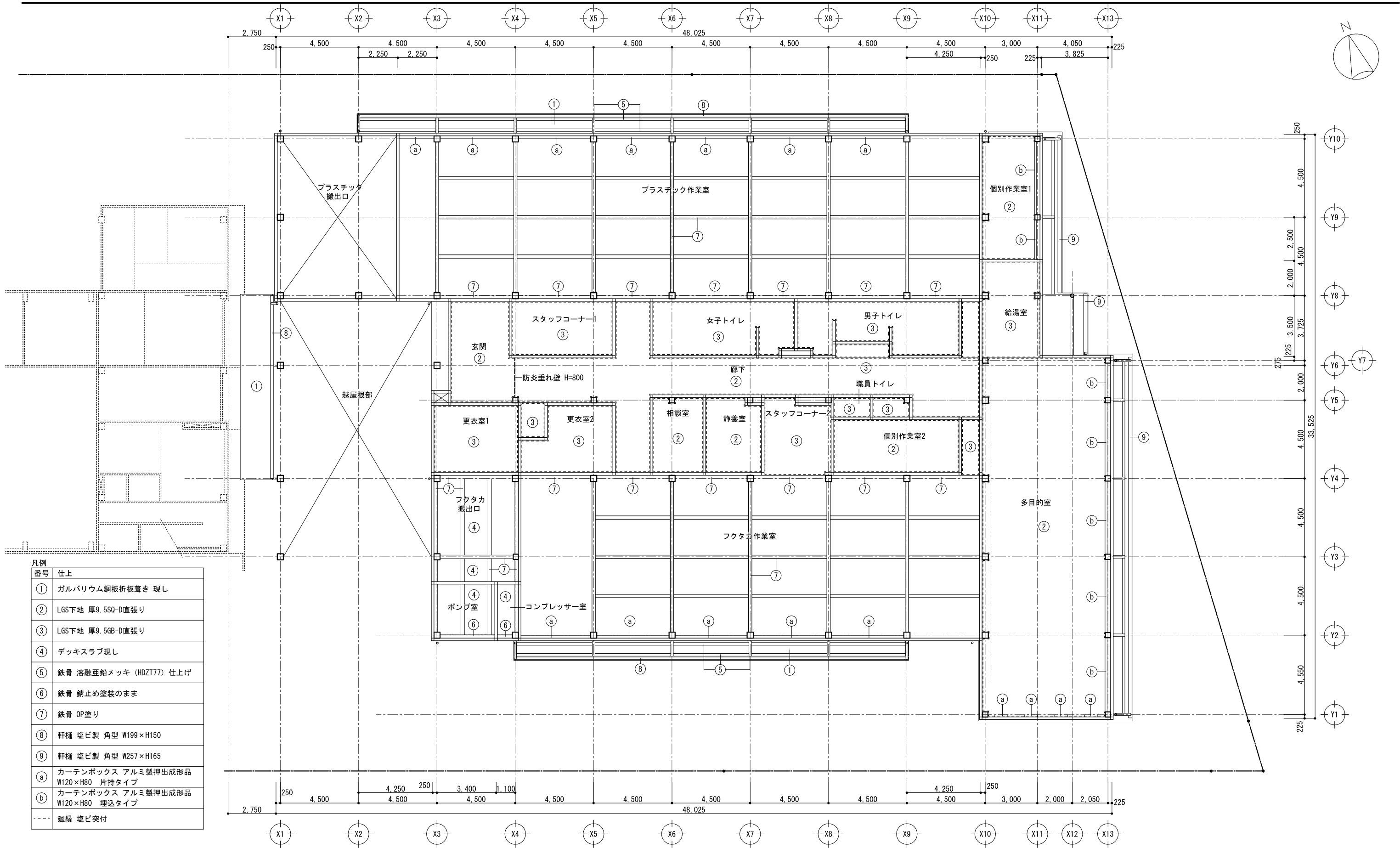


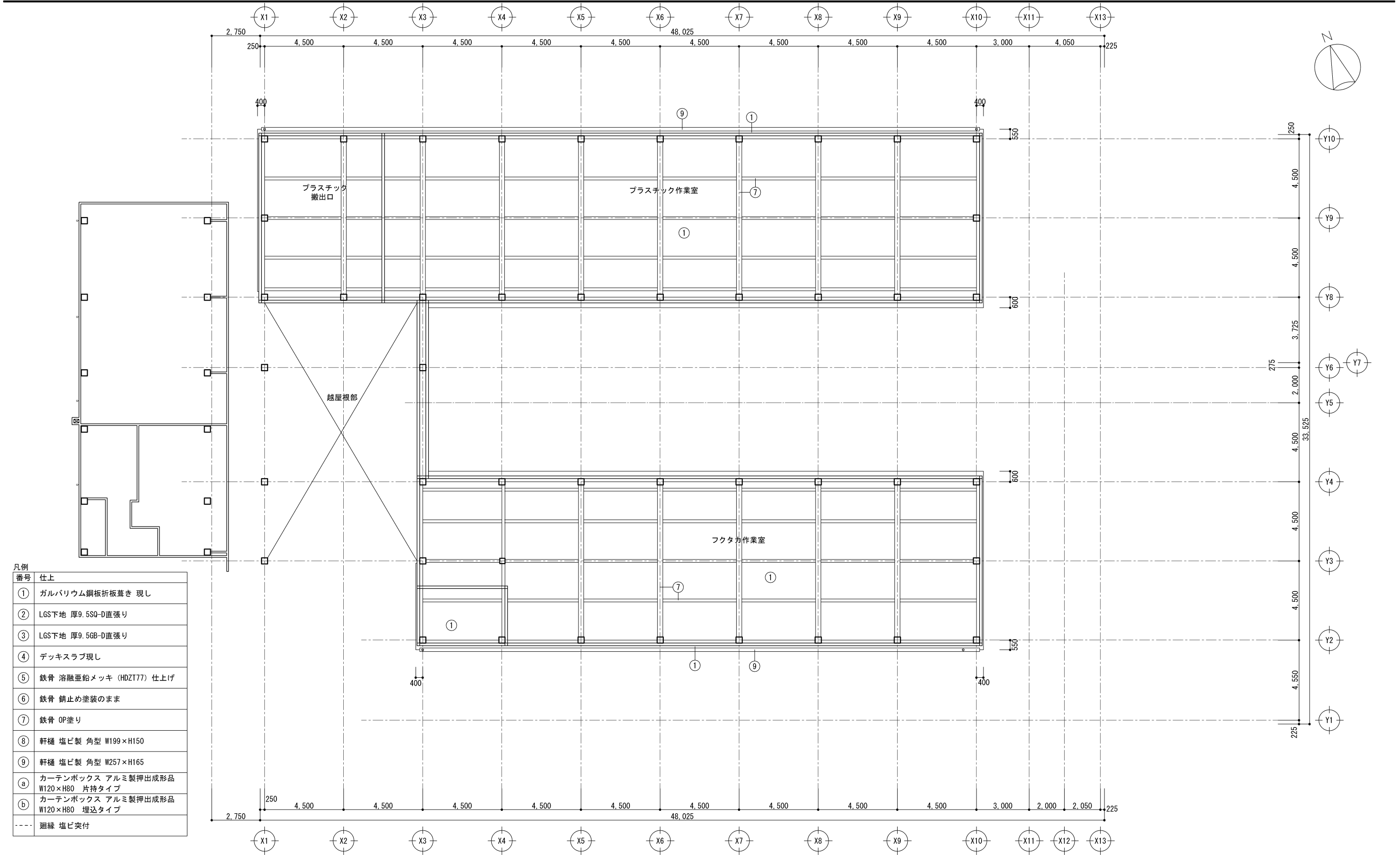






凡例			
①	大屋根：二重断熱防音折板葺き H=166	⑬	縦樋：φ100カラーVP 掴み金物共
②	雪止め：L-60×60×6 溶融亜鉛メッキ (HDZT77) 仕上げ	⑭	軒樋：塩ビ製角型 257×165 吊金物共
③	越屋根：厚1.0ガルバリウム鋼板 ハゼ式折板葺き H=166	⑮	軒樋：塩ビ製角型 150×150 吊金物共
④	庇：厚0.6ガルバリウム塗装 ハゼ式折板葺き	⑯	鉄骨：溶融亜鉛メッキ仕上げ (HDZT77) 現し
⑤	ケラバ包み：厚0.4ガルバリウム塗装鋼板 曲げ加工	⑰	笠木：アルミ製 押出成形品 W=400
⑥	外壁：厚12.5+9.5GB-R下地 厚0.35ガルバリウム塗装鋼板 K型スパンデルレリ縦張り	⑱	名称文字：300×300×4文字 + 200×200×31文字
⑦	外壁：厚12.5+9.5GB-R下地 厚0.35ガルバリウム塗装鋼板 角波鋼板縦張り	⑲	名称文字：カッティングシート切り文字 45×45×35文字
⑧	外壁：厚12ガラス繊維ネット入セメントモルタルボード 薄塗り仕上げ塗材E吹付け	⑳	庇：厚1.0ガルバリウム鋼板 ボルト式吊り下げ型 H=173
⑨	外壁見切り水切り：厚0.4ガルバリウム塗装鋼板 曲げ加工	㉑	
⑩	外壁下端水切り：厚0.4ガルバリウム塗装鋼板 曲げ加工	㉒	
⑪	巾木：コンクリート打放仕上げ	㉓	
⑫	縦樋：φ125カラーVP 掴み金物共	㉔	





凡例	
番号	仕上
①	ガルバリウム鋼板折板葺き 現し
②	LGS下地 厚9.5SQ-D直張り
③	LGS下地 厚9.5GB-D直張り
④	デッキスラブ現し
⑤	鉄骨 溶融亜鉛メッキ (HDZT77) 仕上げ
⑥	鉄骨 錆止め塗装のまま
⑦	鉄骨 OP塗り
⑧	軒樋 塩ビ製 角型 W199×H150
⑨	軒樋 塩ビ製 角型 W257×H165
Ⓐ	カーテンボックス アルミ製押出成形品 W120×H80 片持タイプ
Ⓑ	カーテンボックス アルミ製押出成形品 W120×H80 埋込タイプ
----	廻縁 塩ビ突付

印刷 2025. 12. 22. 13:14:06

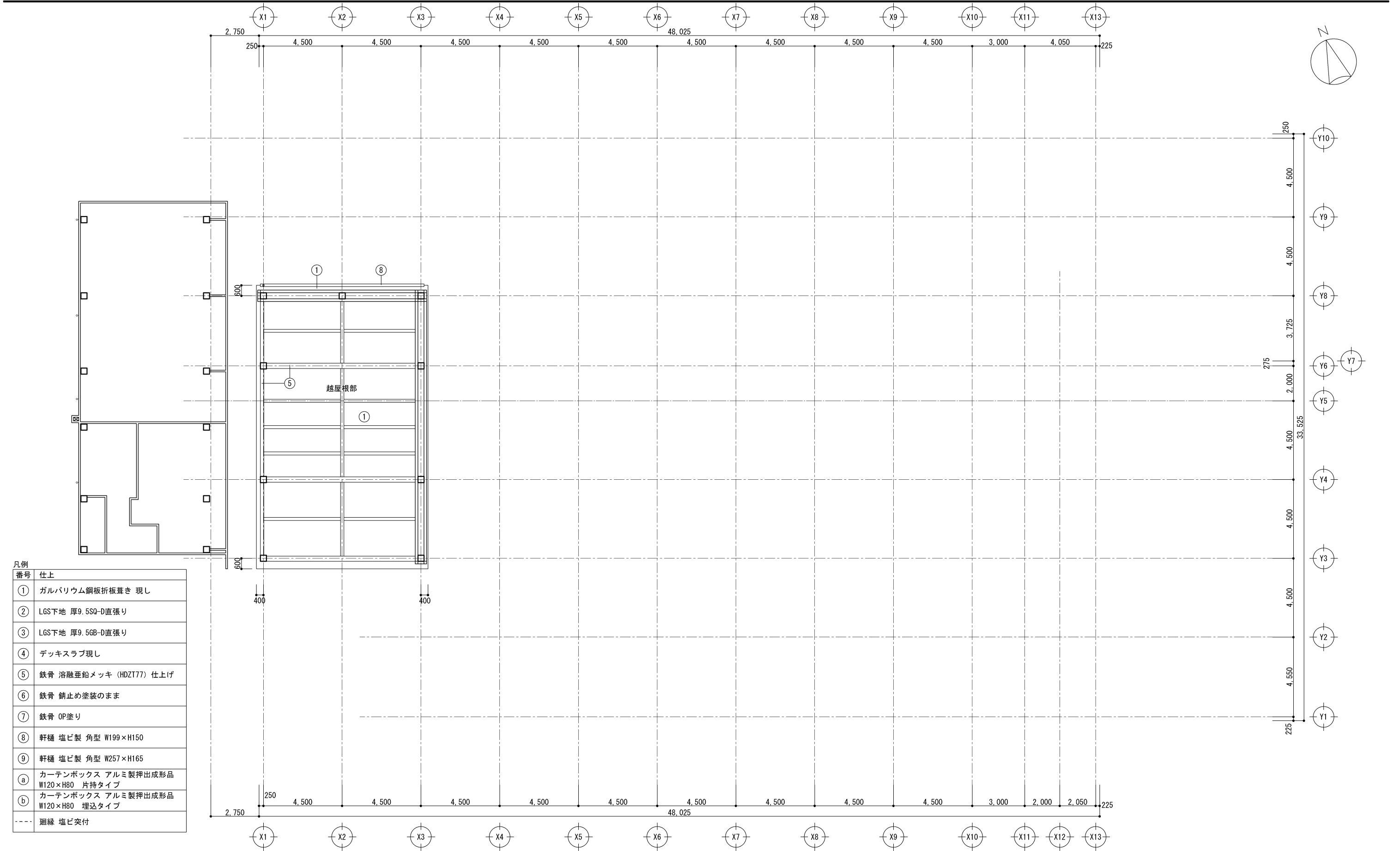
※この図面はA3 (420×297) 用紙で作成しています。

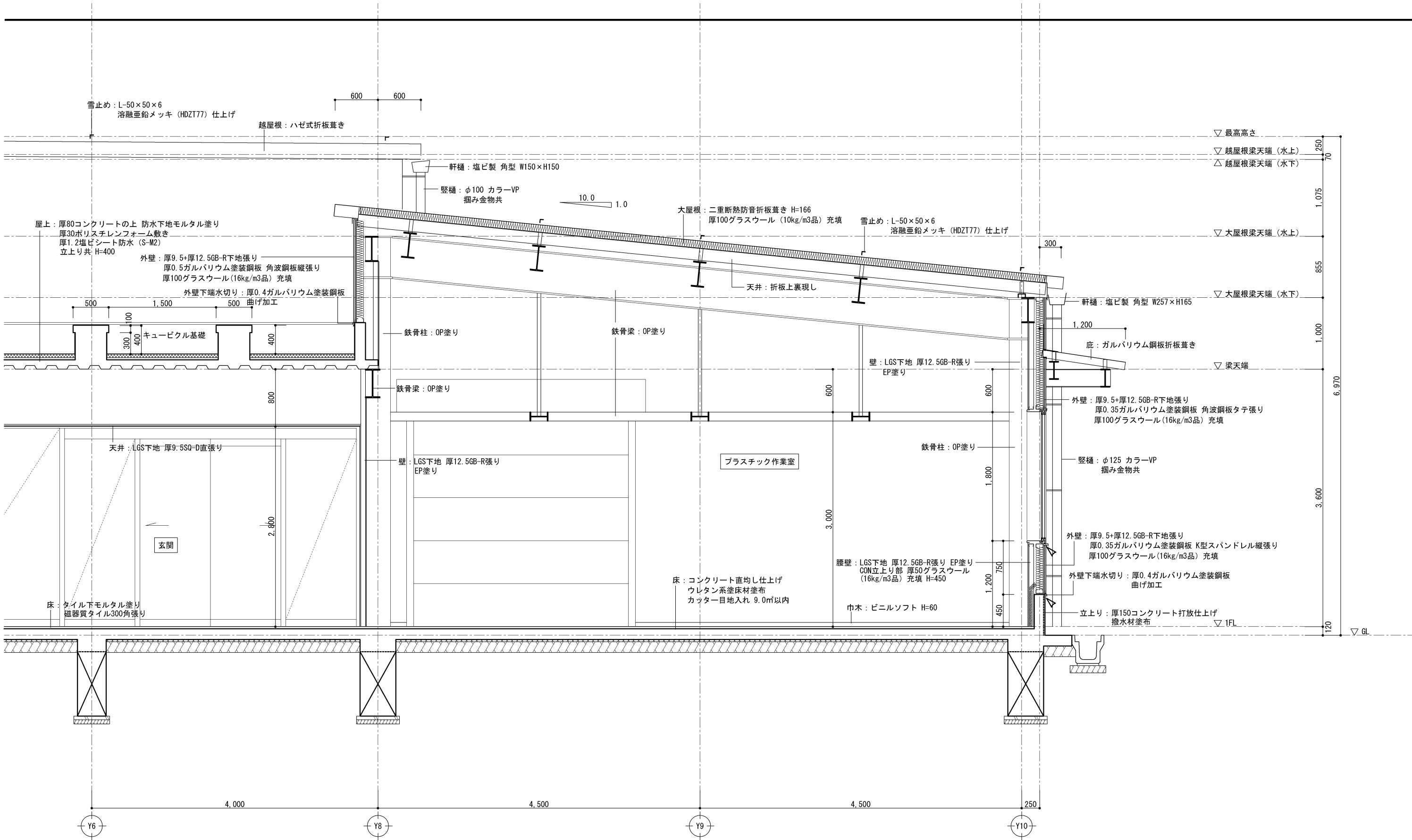
0

10mm

25mm

50mm

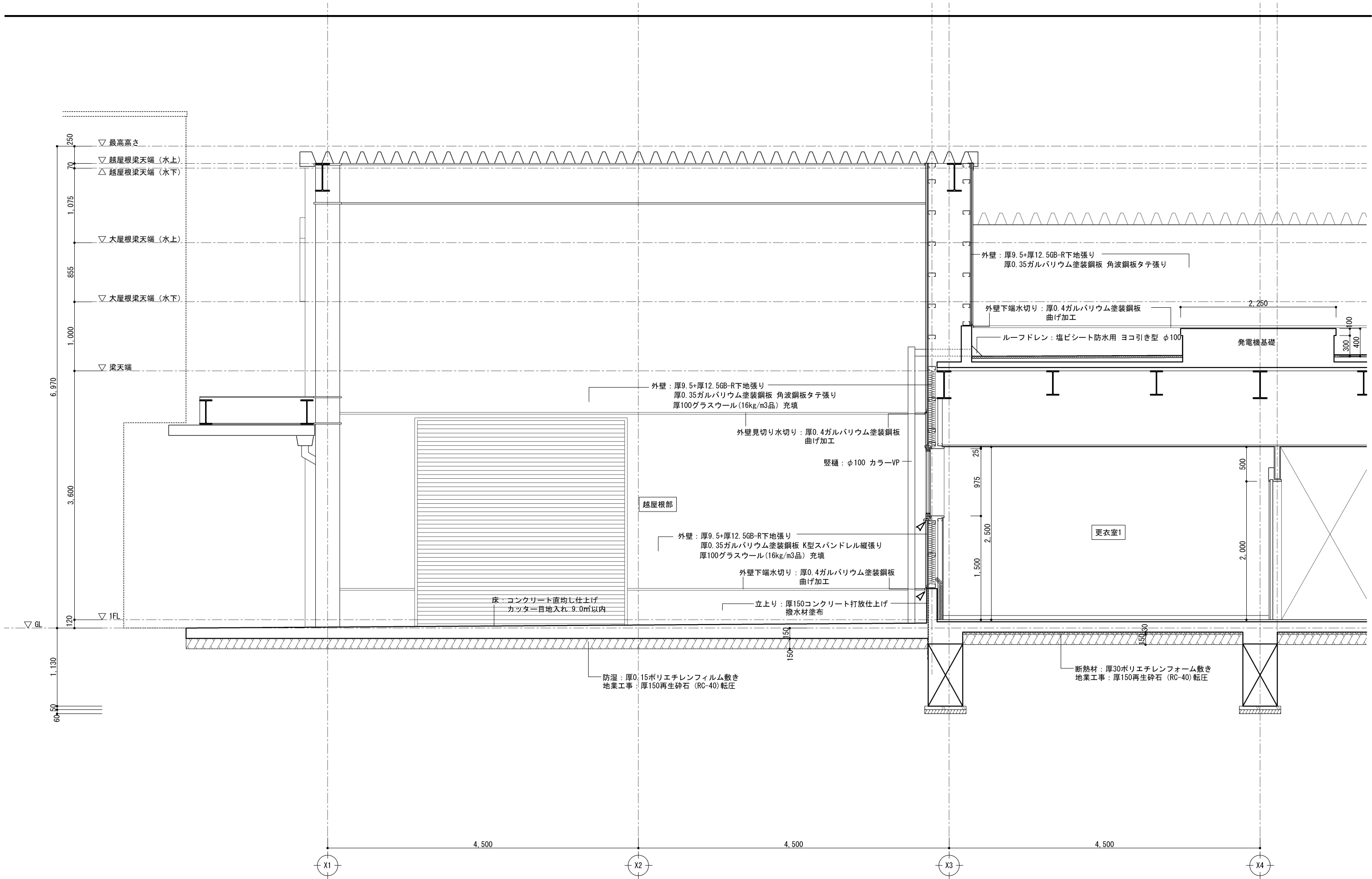


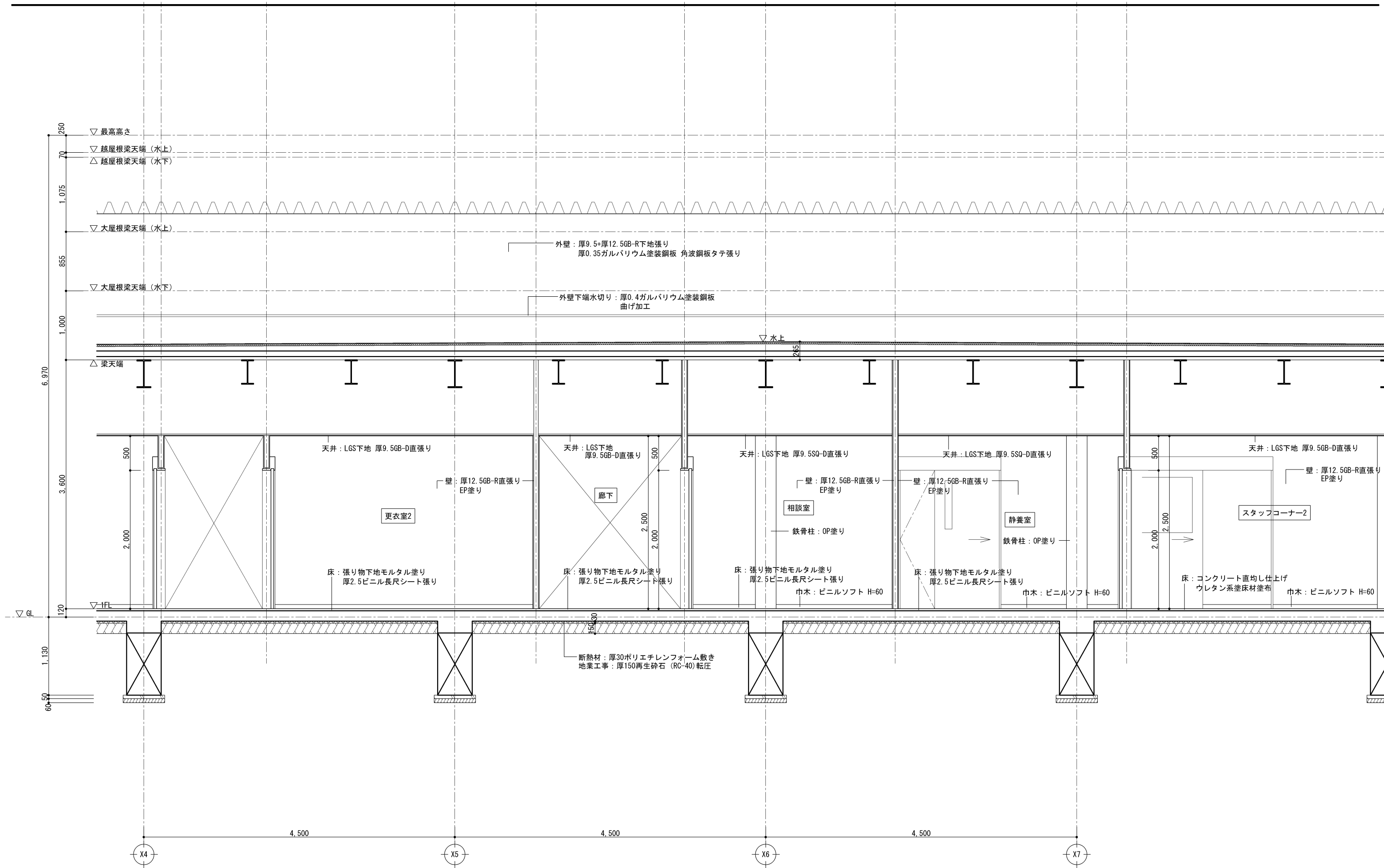


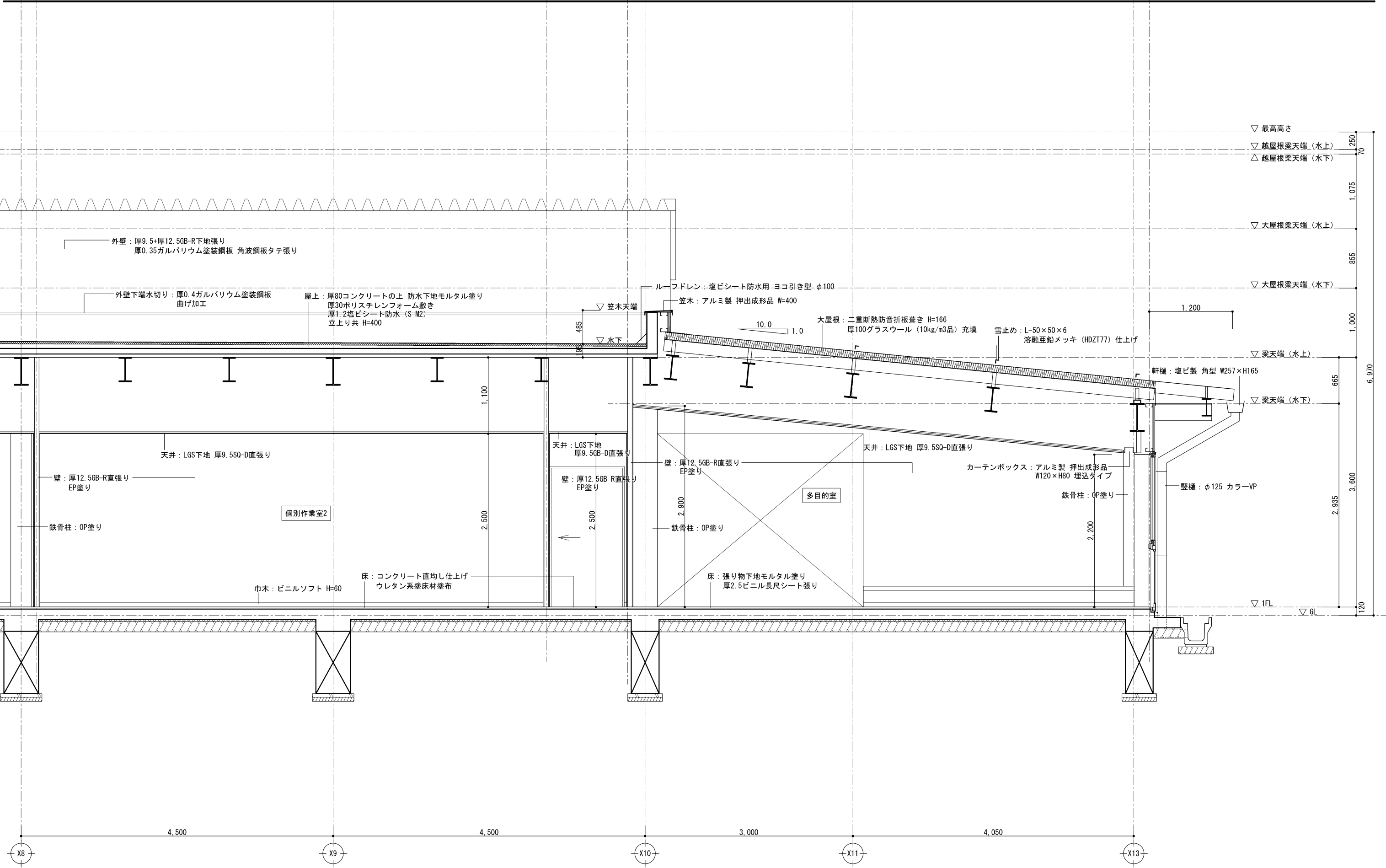
 株式会社 アーサ 一級建築士事務所 福岡県知事登録 第い-694号	設計日	設計者 一級建築士 第285844号 山田 哲也 作図	縮尺 1/50	工事名称 九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事	図面名称 矩計図 (Y方向) -2	No. A-15
---	-----	--------------------------------	------------	------------------------------------	----------------------	-------------

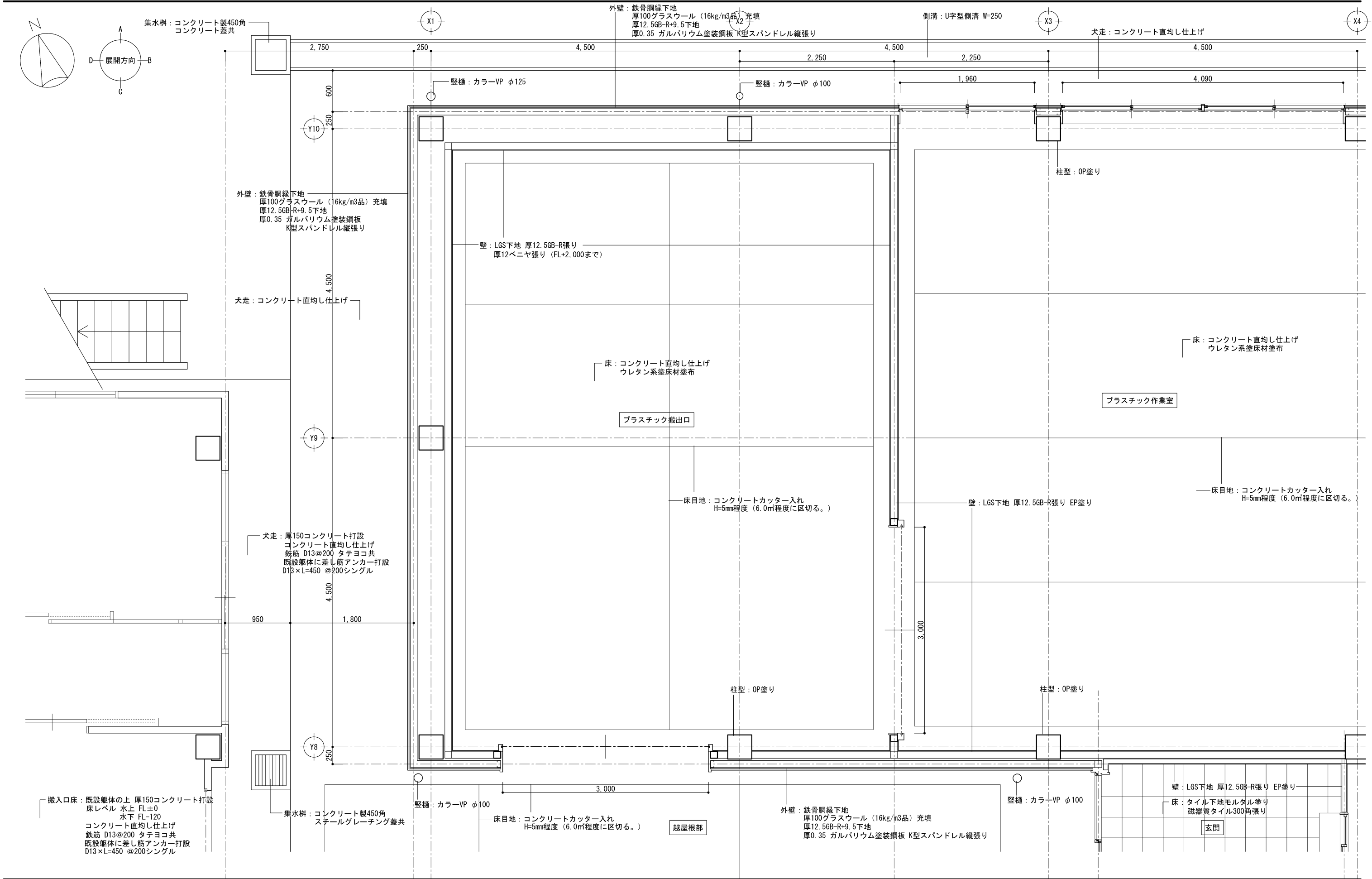
印刷 2025. 12. 22. 13:14:55 ※この図面はA3 (420×297) 用紙で作成しています。

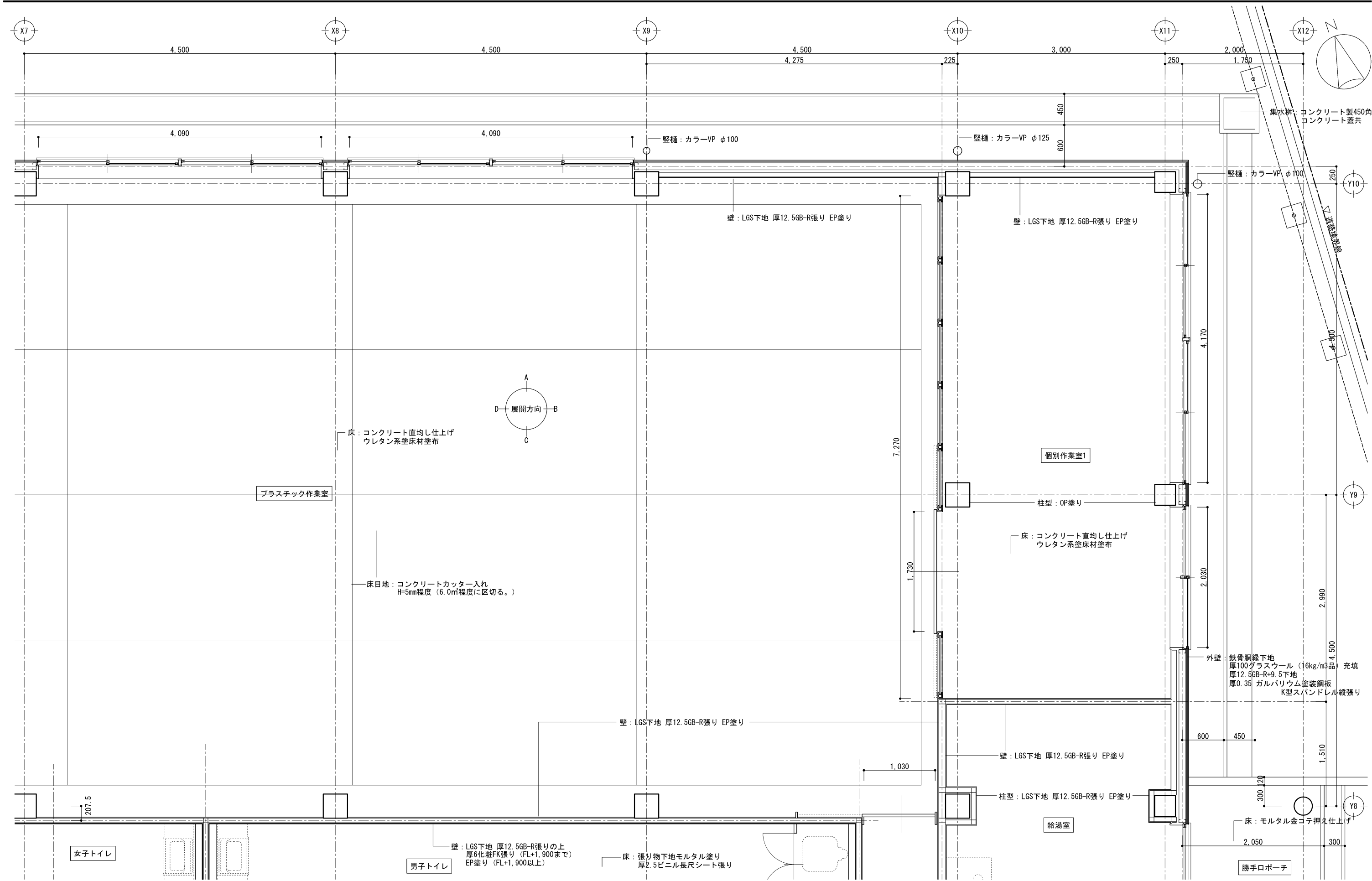




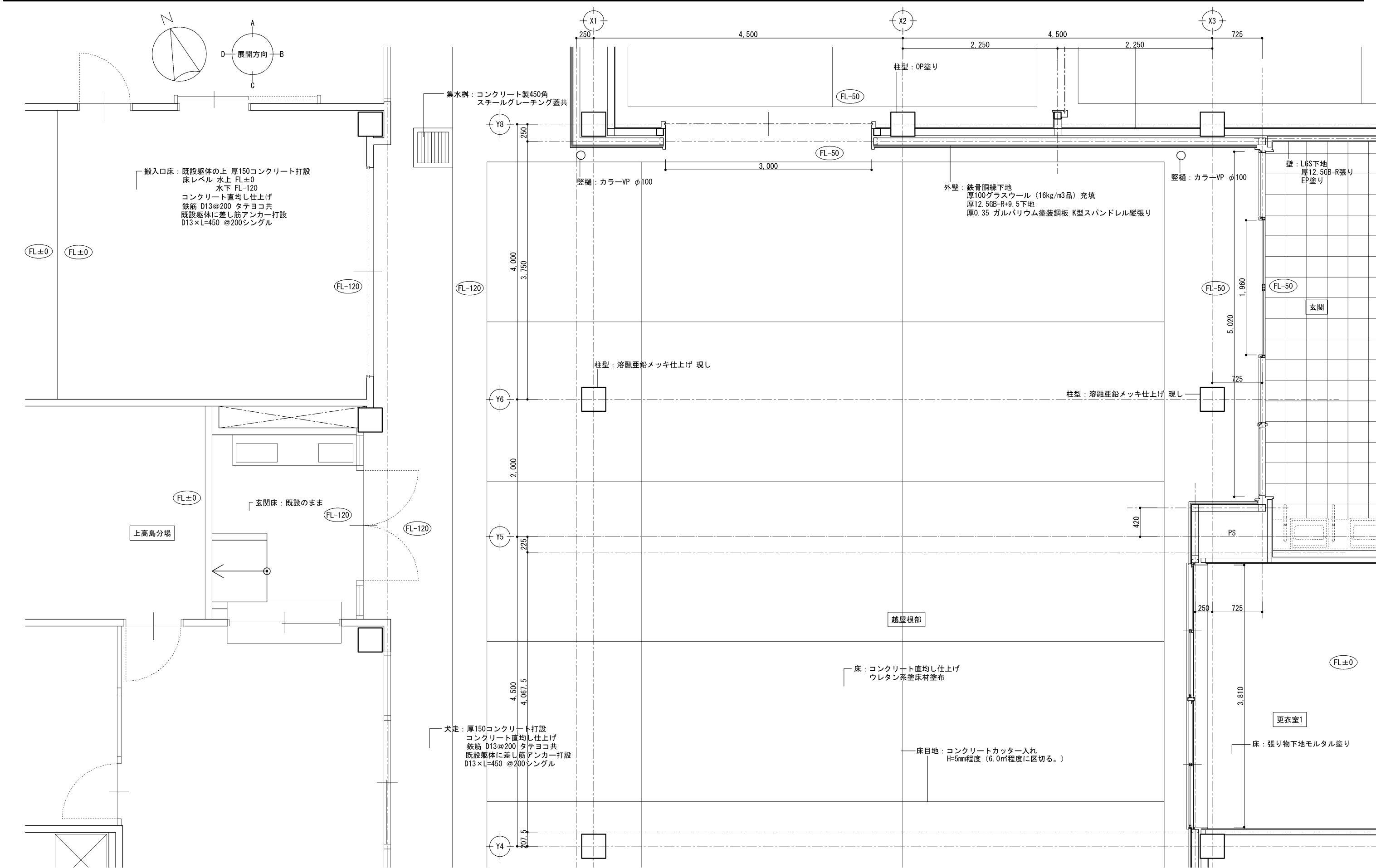


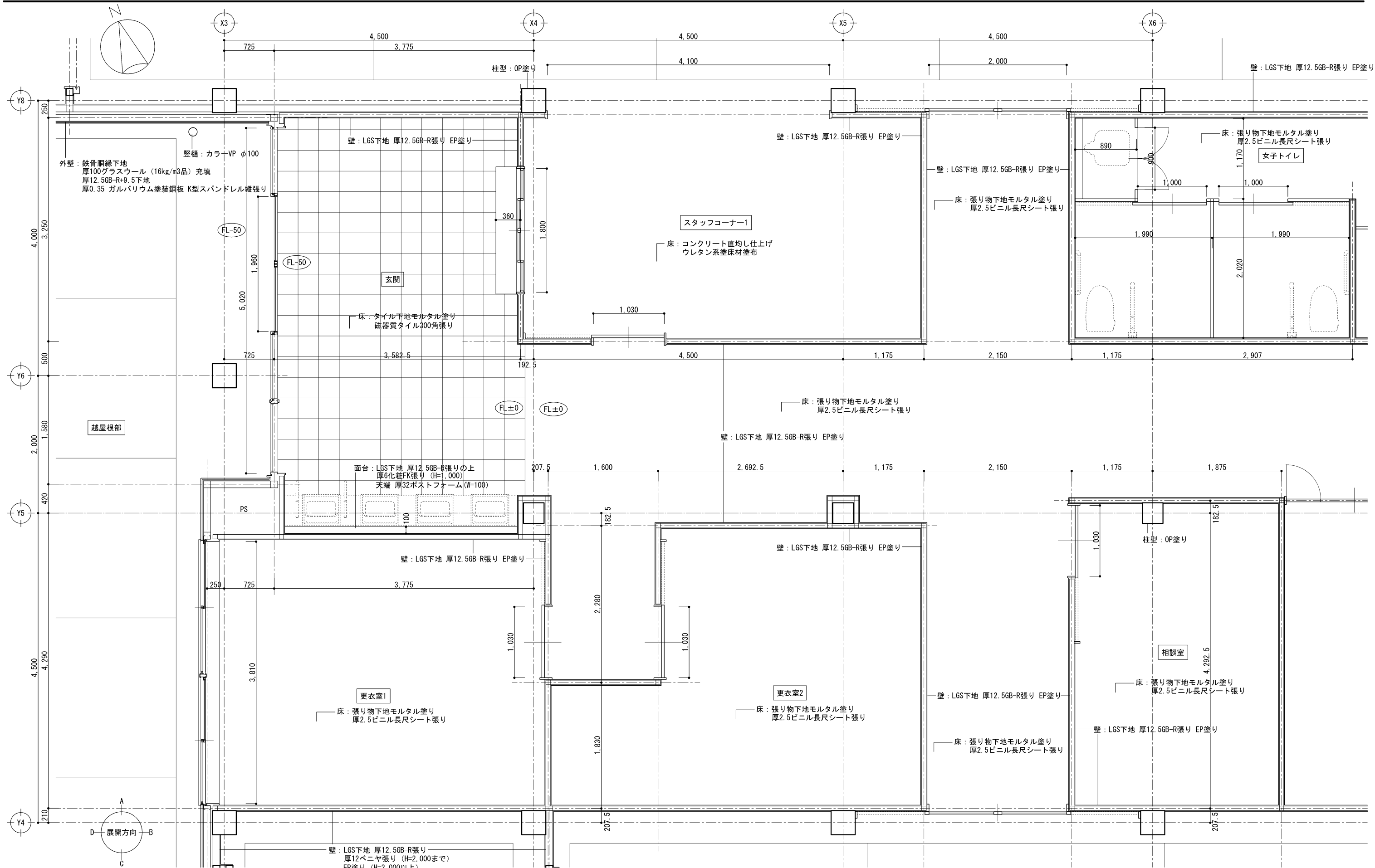


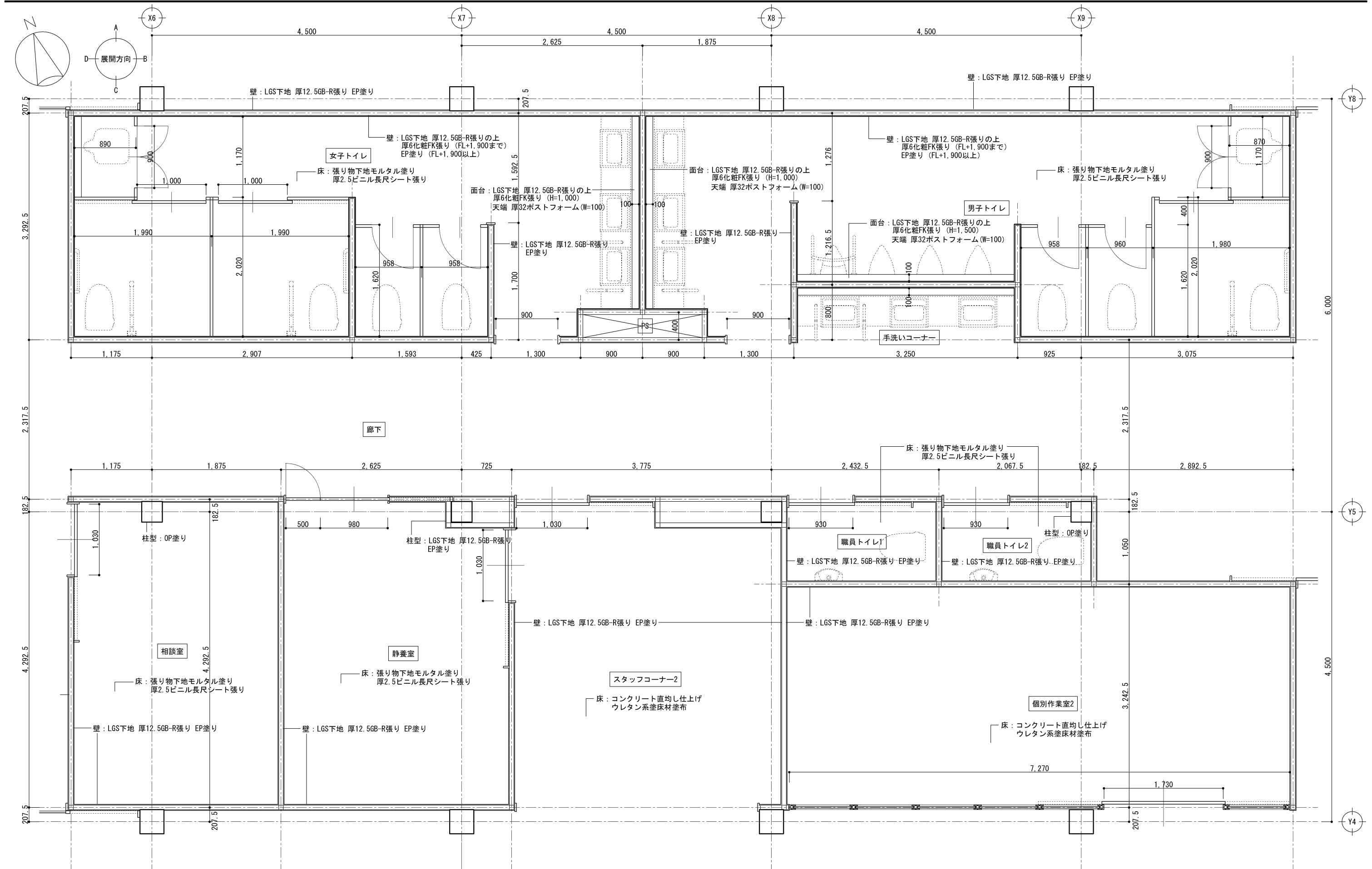


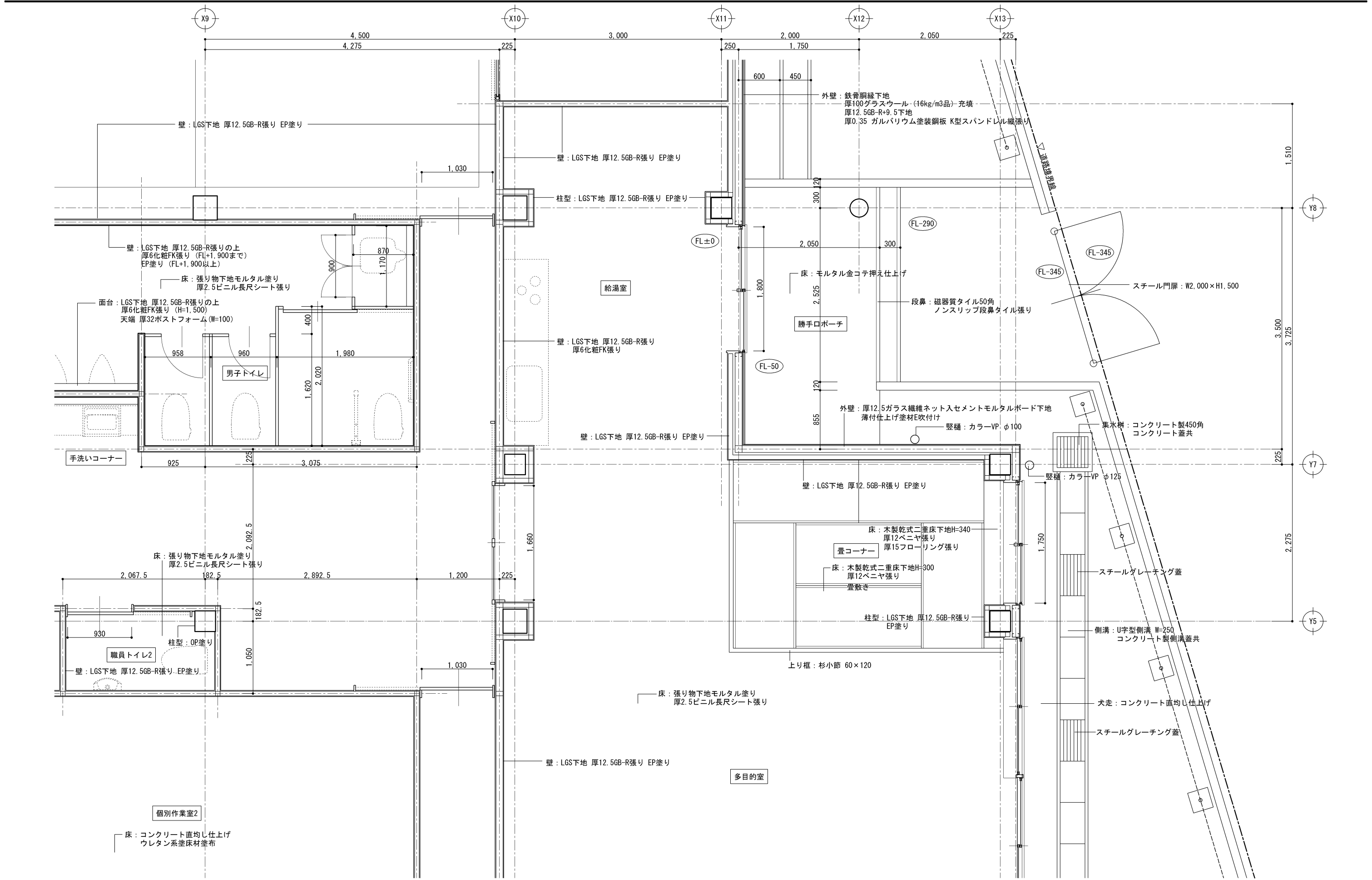


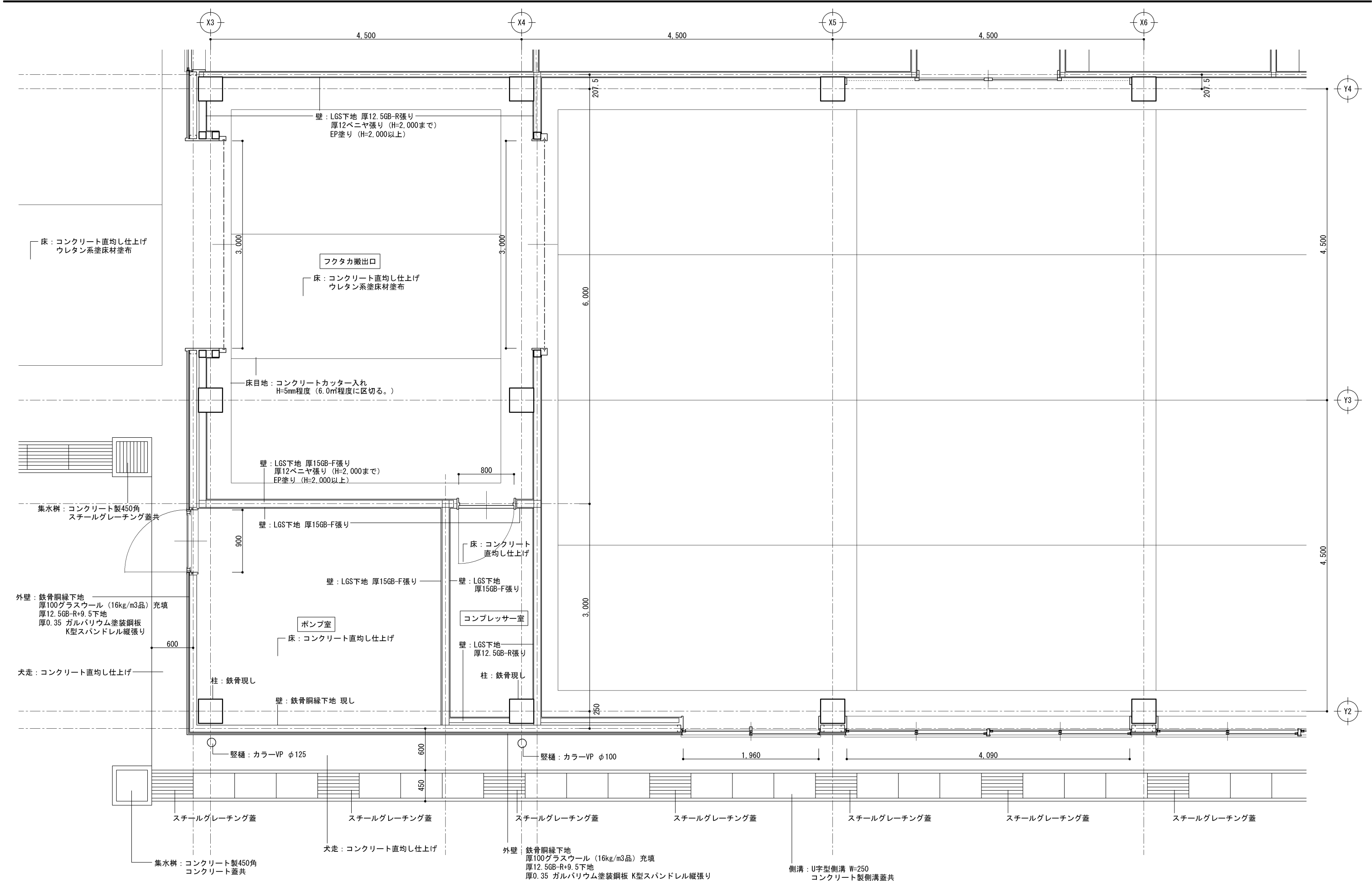
株式会社 アーサ 一級建築士事務所 福井県知事登録 第い-694号	設計日	設計者 一級建築士 第285844号 山田 哲也 作図	縮尺 1/50	工事名称 九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事	図面名称 平面詳細図-2	No. A-20
---	-----	--------------------------------	------------	------------------------------------	-----------------	-------------



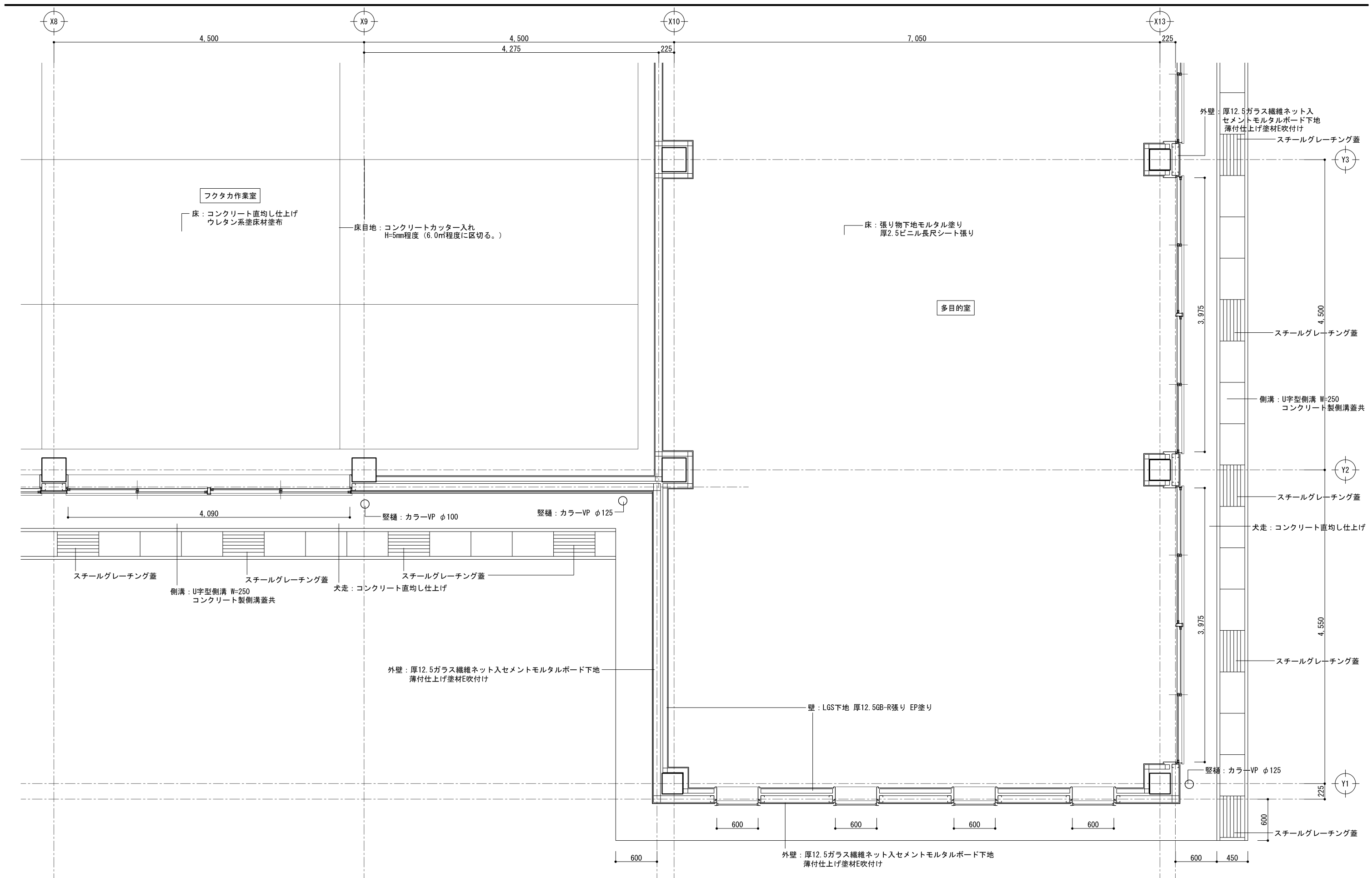


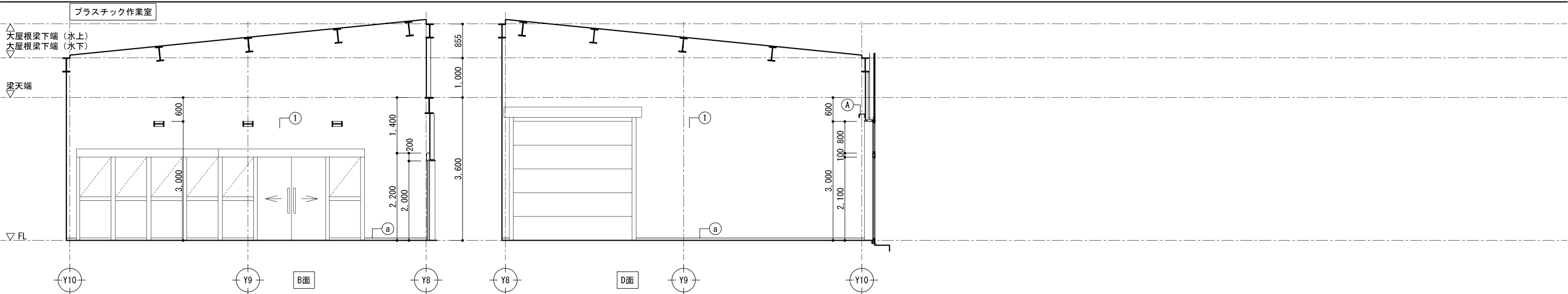
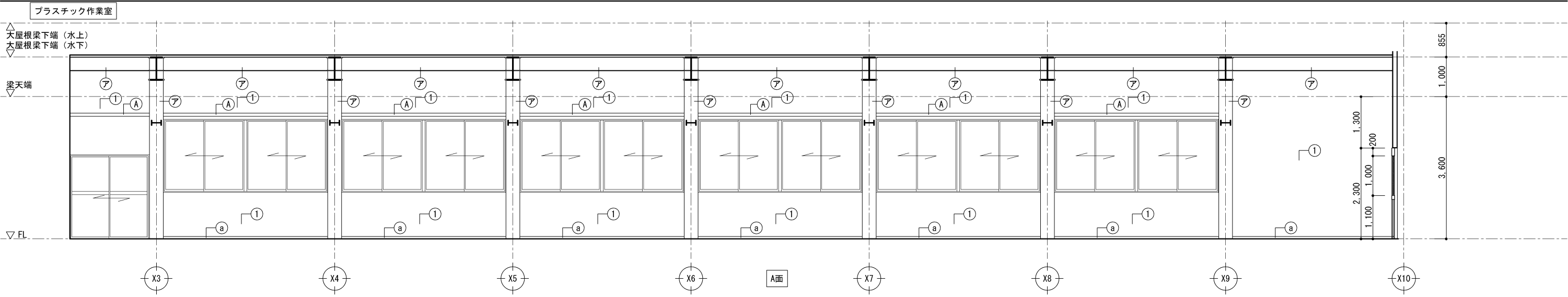
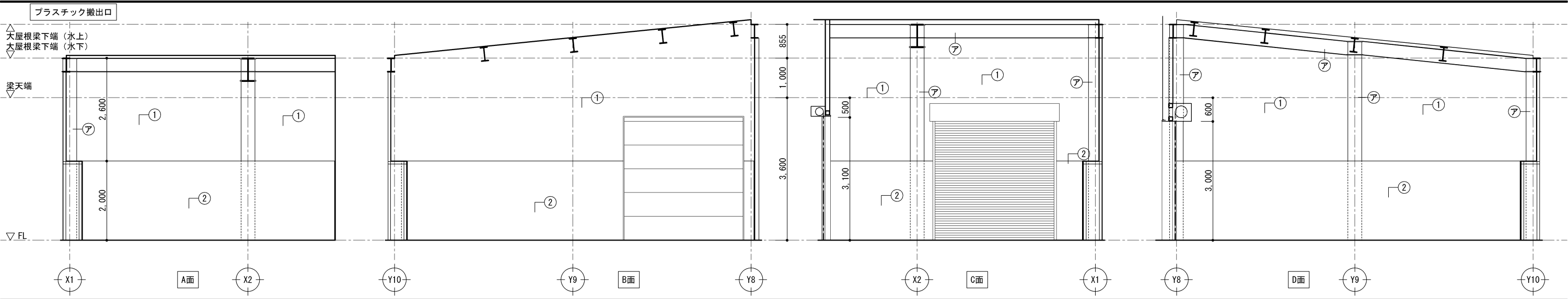




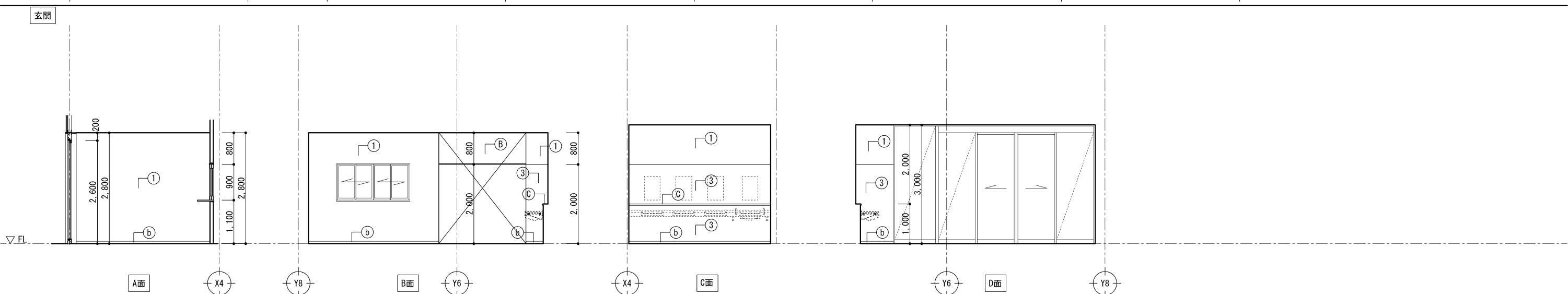
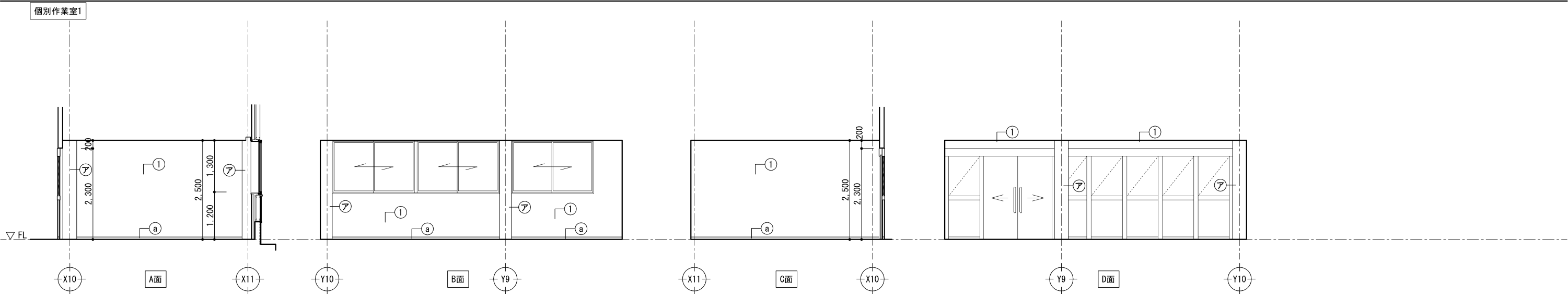
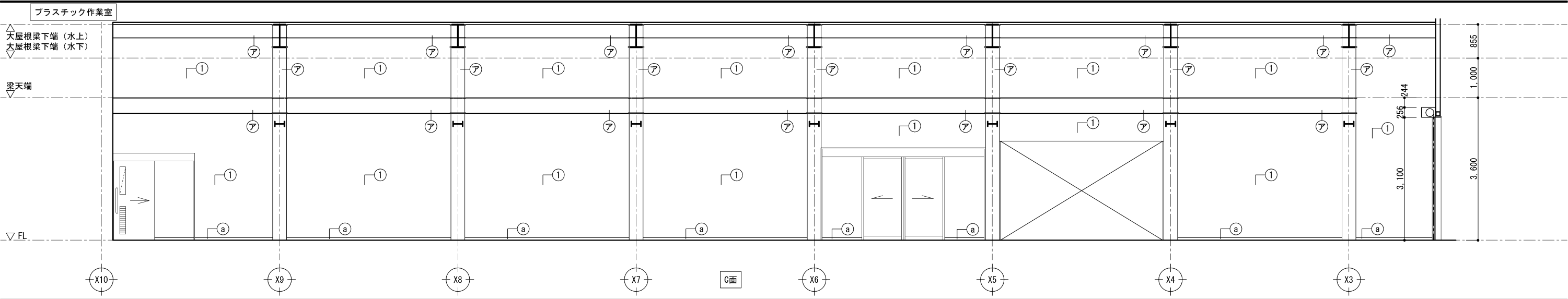


株式会社 アーサ 一級建築士事務所 福井県知事登録 第い-694号	設計日	設計者 一級建築士 第285844号 山田 哲也 作図	縮尺 1/50	工事名称 九頭竜ワークショ ップ就労支援事業所 統合移転新築工事	図面名称 平面詳細図-7	No. A-25
--	-----	--------------------------------	------------	-------------------------------------	-----------------	-------------

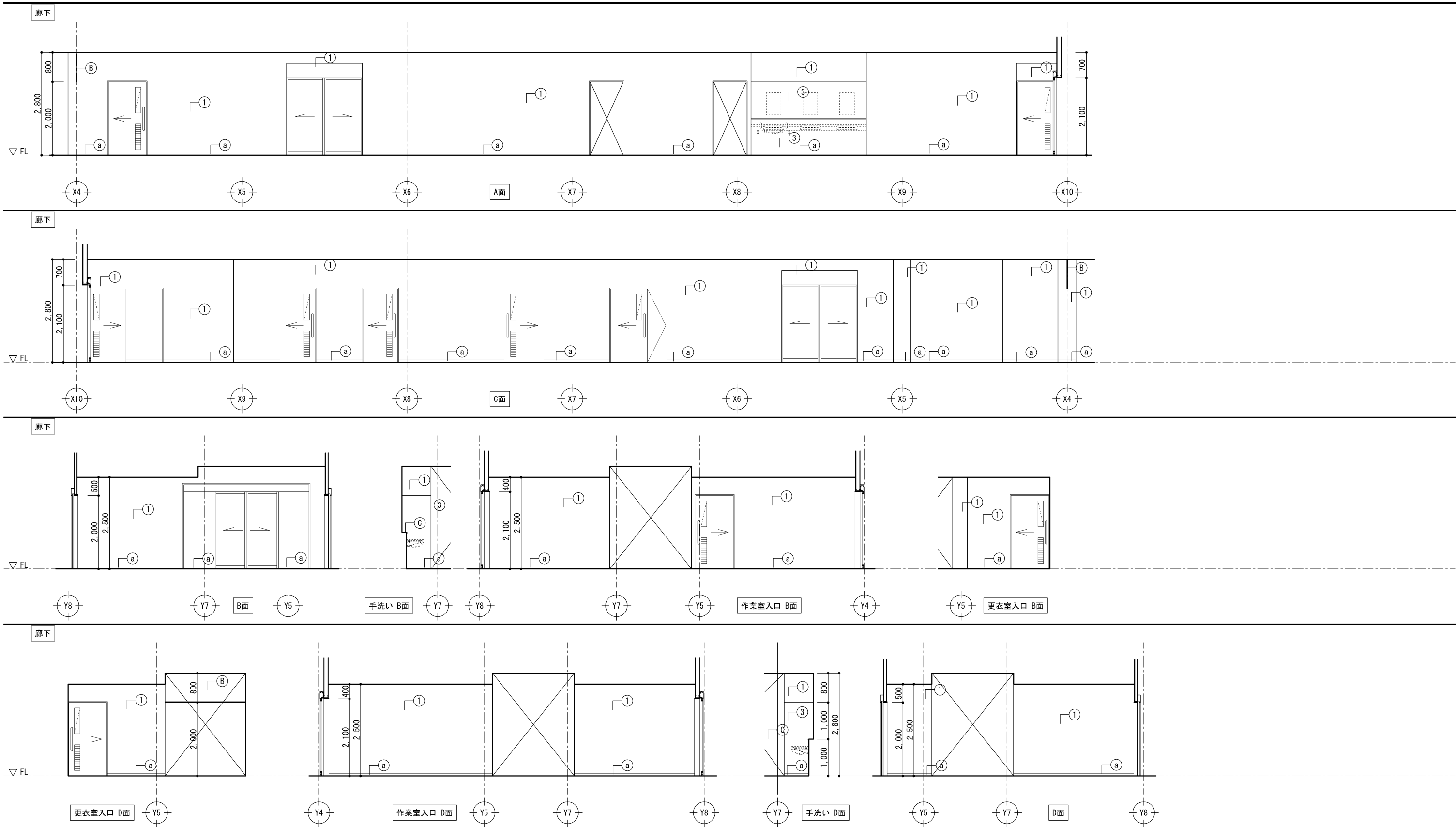




凡 例	① 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り	⑥ 壁：LGS下地 厚15GB-F張り 現し	⑪	a 巾木：ビニルソフト H=60	ア 鉄骨：OP塗り	Ⓐ カーテンボックス：アルミ製押出成形品 W120×H80 片持型
	② 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 厚12ベニヤ (T1) 張り	⑦	⑫	b 巾木：磁器質タイル張り H=60	イ 鉄骨：錆止め塗装 現し	Ⓑ 防炎垂れ壁：
	③ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張りの上 厚6化粧FK張り	⑧	⑬	c 巾木：厚2.5ビニル長尺シート巻上げ H=150	ウ	Ⓒ 面台天端：厚32ポストフォーム
	④ 壁：厚9.5GB-R + 厚12.5GB-R張り 現し	⑨	⑭	d 巾木：コンクリート打放仕上げ H=450	エ	Ⓓ
	⑤ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 現し	⑩	⑮	e	オ	Ⓔ

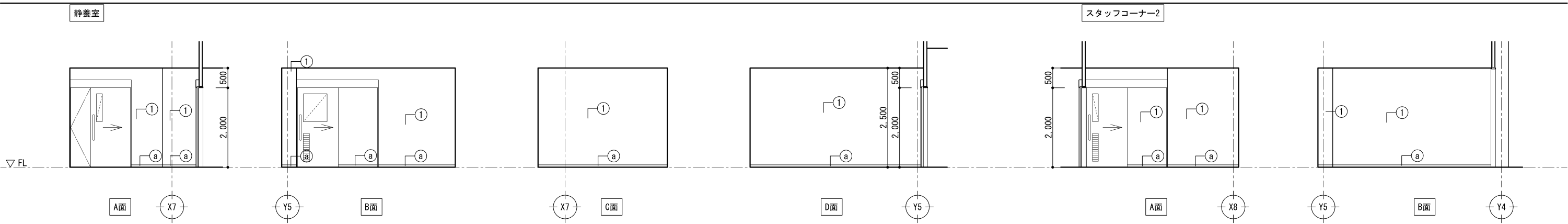
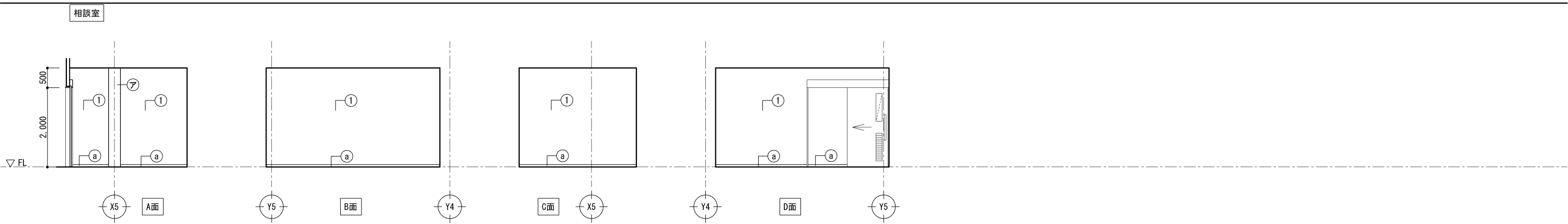
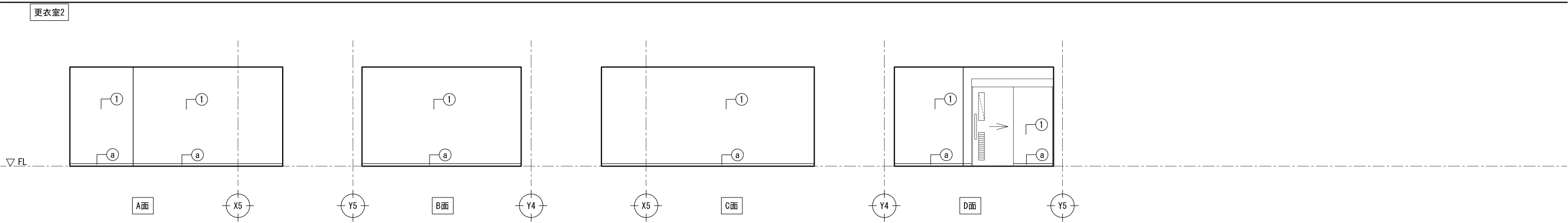
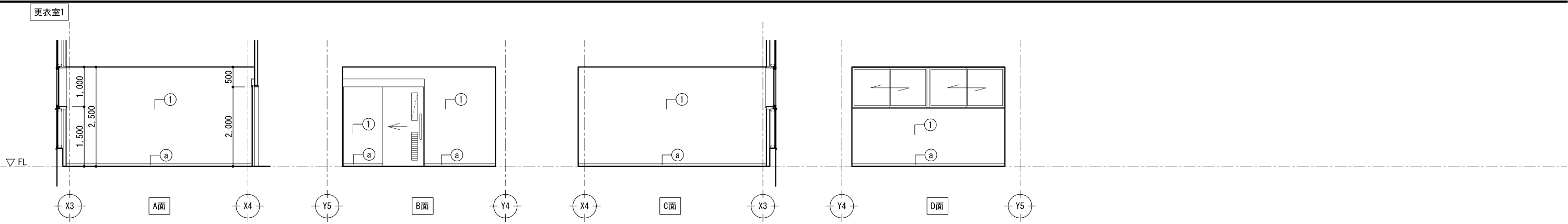


凡 例	① 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り	⑥ 壁：LGS下地 厚15GB-F張り 現し	⑪	a 巾木：ビニルソフト H=60	ア 鉄骨：OP塗り	Ⓐ カーテンボックス：アルミ製押出成形品 W120×H80 片持型
	② 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 厚12ベニヤ (T1) 張り	⑦	⑫	b 巾木：磁器質タイル張り H=60	イ 鉄骨：錆止め塗装 現し	Ⓑ 防炎垂れ壁：
	③ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張りの上 厚6化粧FK張り	⑧	⑬	c 巾木：厚2.5ビニル長尺シート巻上げ H=150	ウ	Ⓒ 面台天端：厚32ポストフォーム
	④ 壁：厚9.5GB-R + 厚12.5GB-R張り 現し	⑨	⑭	d 巾木：コンクリート打放仕上げ H=450	エ	Ⓓ
	⑤ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 現し	⑩	⑮	e	オ	Ⓔ

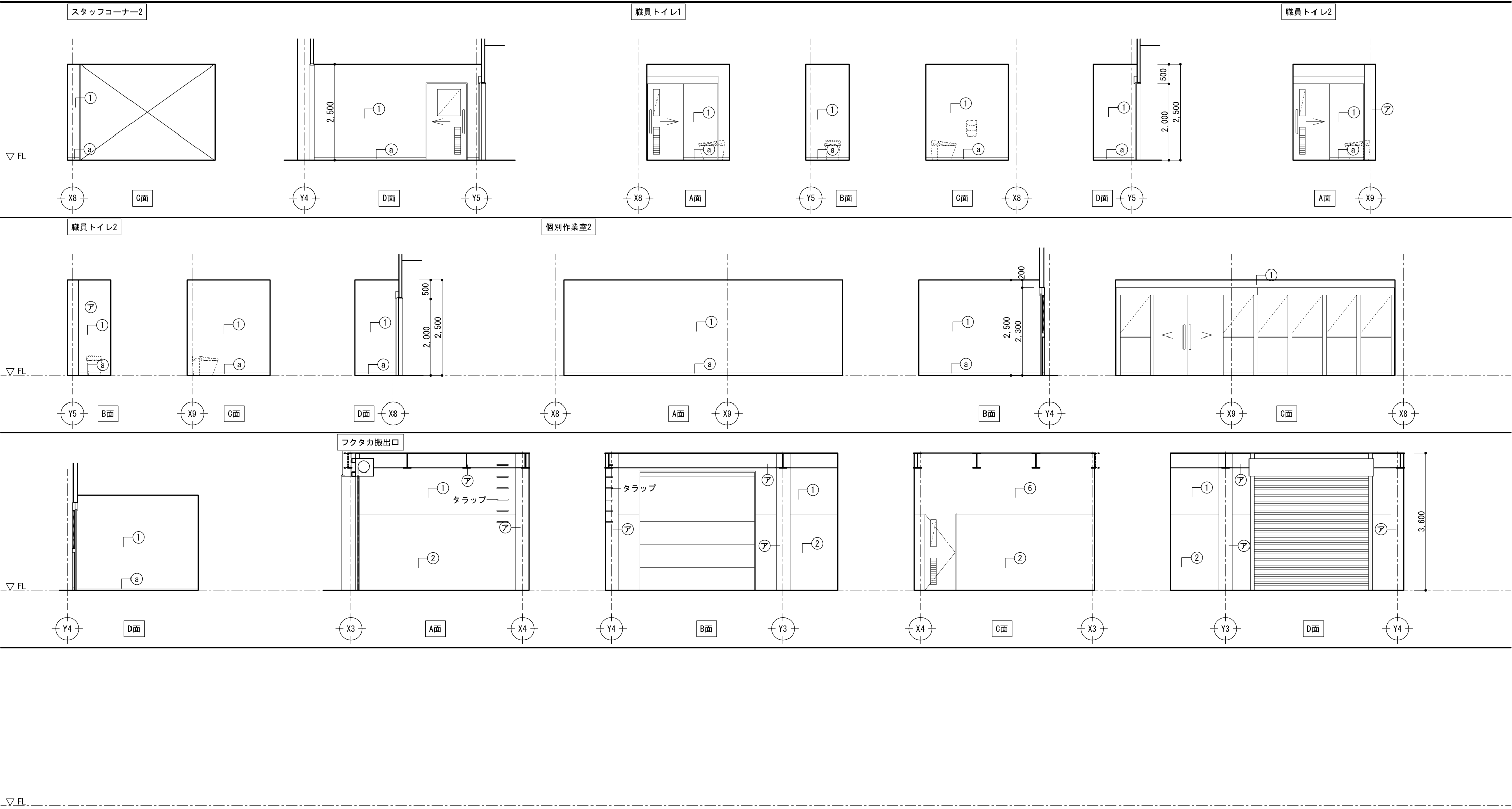


凡 例	① 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り	⑥ 壁：LGS下地 厚15GB-F張り 現し	⑪	a 巾木：ビニルソフト H=60	ア 鉄骨：OP塗り	Ⓐ カーテンボックス：アルミ製押出成形品 W120×H80 片持型
	② 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 厚12ベニヤ (T1) 張り	⑦	⑫	b 巾木：磁器質タイル張り H=60	イ 鉄骨：錆止め塗装 現し	Ⓑ 防災垂れ壁：
	③ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張りの上 厚6化粧FK張り	⑧	⑬	c 巾木：厚2.5ビニル長尺シート巻上げ H=150	ウ	Ⓒ 面台天端：厚32ポストフォーム
	④ 壁：厚9.5GB-R + 厚12.5GB-R張り 現し	⑨	⑭	d 巾木：コンクリート打放仕上げ H=450	エ	Ⓓ
	⑤ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 現し	⑩	⑮	e	オ	Ⓔ

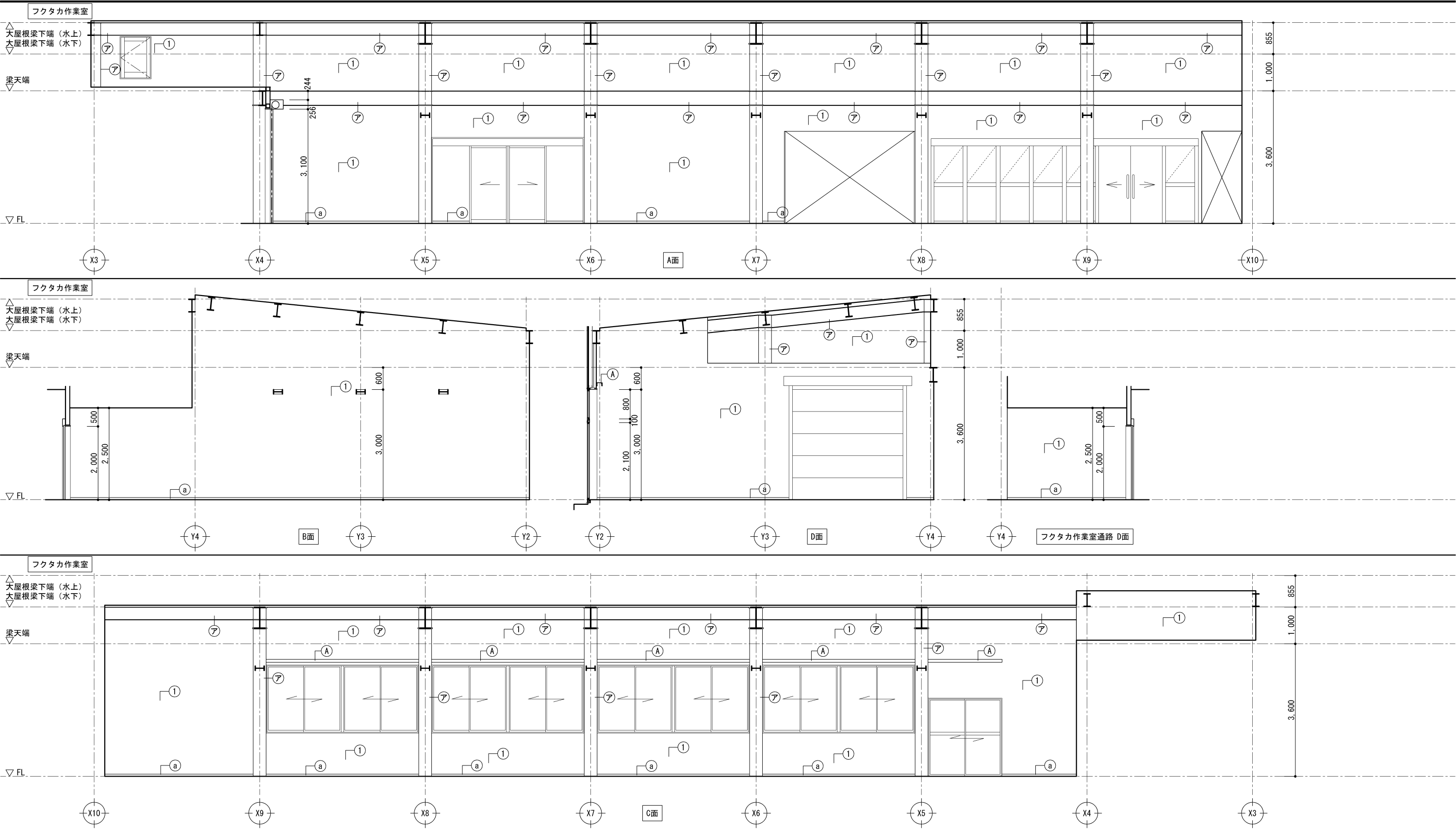
 株式会社 アーサ	設計日	設計者	一級建築士 第285844号 山田 哲也	縮尺	工事名称	図面名称	No.
一級建築士事務所 福井県知事登録 第い-694号		作図		1/100	九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事	展開図-4	A-30



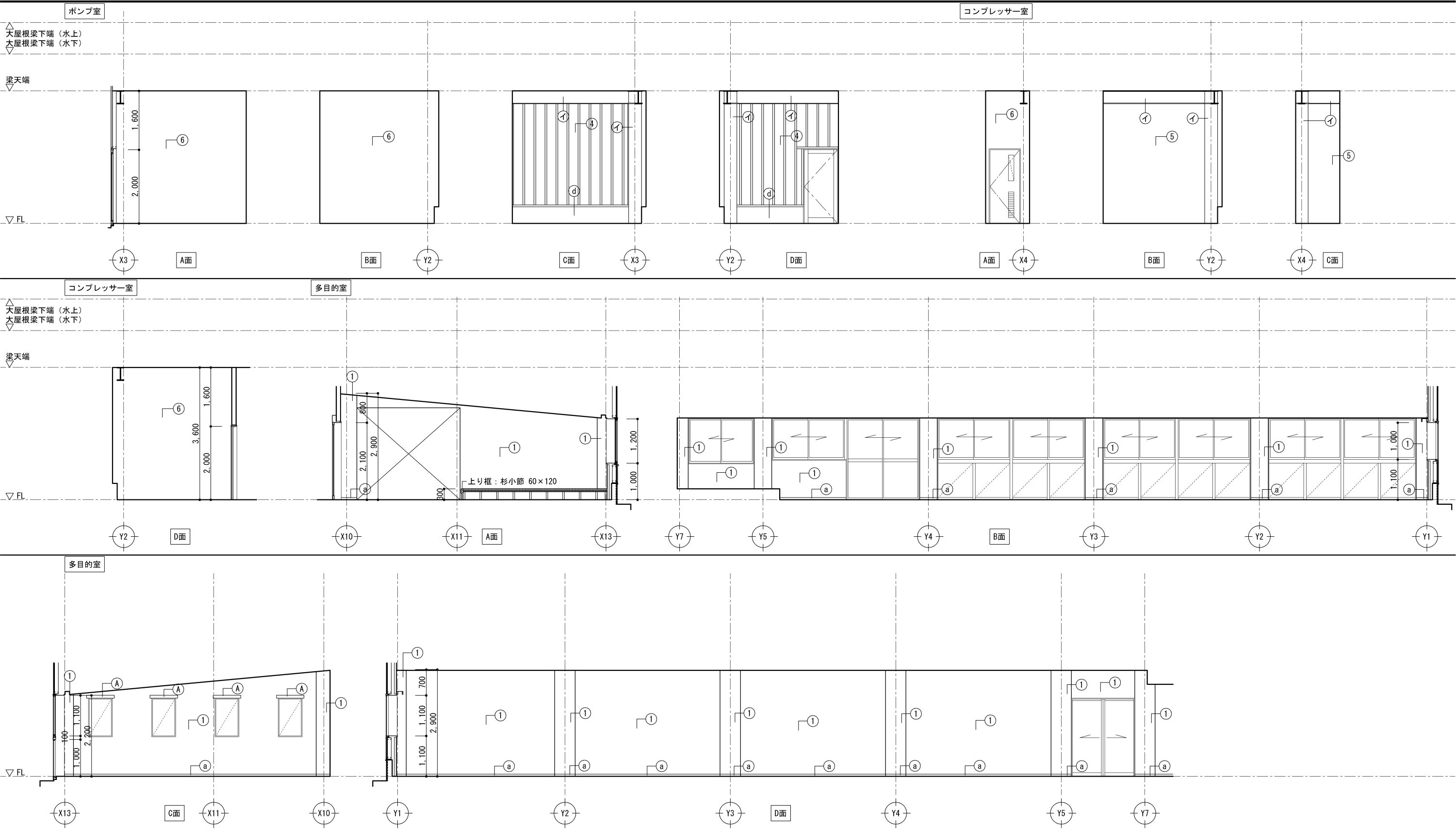
凡 例	① 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り	⑥ 壁：LGS下地 厚15GB-F張り 現し	⑪	a 巾木：ビニルソフト H=60	ア 鉄骨：OP塗り	Ⓐ カーテンボックス：アルミ製押出成形品 W120×H80 片持型
	② 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 厚12ベニヤ (T1) 張り	⑦	⑫	b 巾木：磁器質タイル張り H=60	イ 鉄骨：錆止め塗装 現し	Ⓑ 防災垂れ壁：
	③ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張りの上 厚6化粧FK張り	⑧	⑬	c 巾木：厚2.5ビニル長尺シート巻上げ H=150	ウ	Ⓒ 面台天端：厚32ポストフォーム
	④ 壁：厚9.5GB-R + 厚12.5GB-R張り 現し	⑨	⑭	d 巾木：コンクリート打放仕上げ H=450	エ	Ⓓ
	⑤ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 現し	⑩	⑮	e	オ	Ⓔ



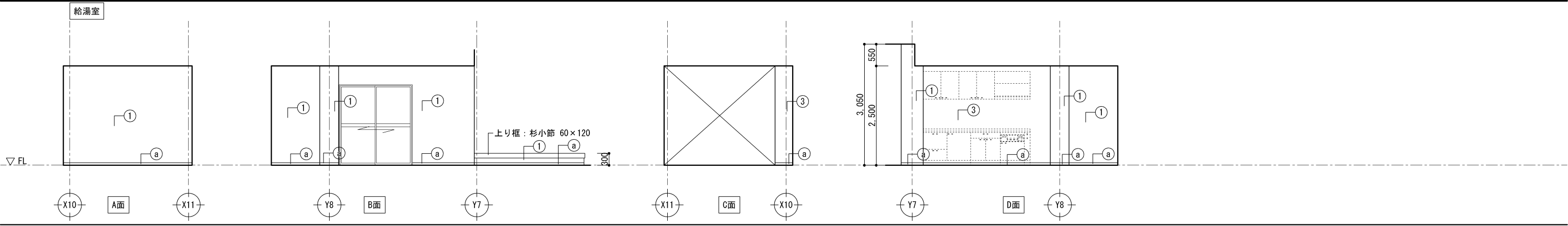
凡例	①	壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り	⑥	壁：LGS下地 厚15GB-F張り 現し	⑪		a	巾木：ビニルソフト H=60	ア	鉄骨：OP塗り	Ⓐ	カーテンボックス：アルミ製押出成形品 W120×H80 片持型
	②	壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 厚12ベニヤ（T1）張り	⑦		⑫		b	巾木：磁器質タイル張り H=60	イ	鉄骨：錆止め塗装 現し	Ⓑ	防炎垂れ壁：
	③	壁：LGS下地 厚12.5GB-R張りの上 厚6化粧FK張り	⑧		⑬		c	巾木：厚2.5ビニル長尺シート巻上げ H=150	ウ		Ⓒ	面台天端：厚32ポストフォーム
	④	壁：厚9.5GB-R + 厚12.5GB-R張り 現し	⑨		⑭		d	巾木：コンクリート打放仕上げ H=450	エ		Ⓓ	
	⑤	壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 現し	⑩		⑮		e		オ		Ⓔ	



凡 例	① 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り	⑥ 壁：LGS下地 厚15GB-F張り 現し	⑪	a 巾木：ビニルソフト H=60	ア 鉄骨：OP塗り	Ⓐ カーテンボックス：アルミ製押出成形品 W120×H80 片持型
	② 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 厚12ベニヤ (T1) 張り	⑦	⑫	b 巾木：磁器質タイル張り H=60	イ 鉄骨：錆止め塗装 現し	Ⓑ 防災垂れ壁：
	③ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張りの上 厚6化粧FK張り	⑧	⑬	c 巾木：厚2.5ビニル長尺シート巻上げ H=150	ウ	Ⓒ 面台天端：厚32ポストフォーム
	④ 壁：厚9.5GB-R + 厚12.5GB-R張り 現し	⑨	⑭	d 巾木：コンクリート打放仕上げ H=450	エ	Ⓓ
	⑤ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 現し	⑩	⑮	e	オ	Ⓔ



凡 例	① 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り	⑥ 壁：LGS下地 厚15GB-F張り 現し	⑪	a 巾木：ビニルソフト H=60	ア 鉄骨：OP塗り	Ⓐ カーテンボックス：アルミ製押出成形品 W120×H80 片持型
	② 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 厚12ベニヤ (T1) 張り	⑦	⑫	b 巾木：磁器質タイル張り H=60	イ 鉄骨：錆止め塗装 現し	Ⓑ 防炎垂れ壁：
	③ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張りの上 厚6化粧FK張り	⑧	⑬	c 巾木：厚2.5ビニル長尺シート巻上げ H=150	ウ	Ⓒ 面台天端：厚32ポストフォーム
	④ 壁：厚9.5GB-R + 厚12.5GB-R張り 現し	⑨	⑭	d 巾木：コンクリート打放仕上げ H=450	エ	Ⓓ
	⑤ 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 現し	⑩	⑮	e	オ	Ⓔ



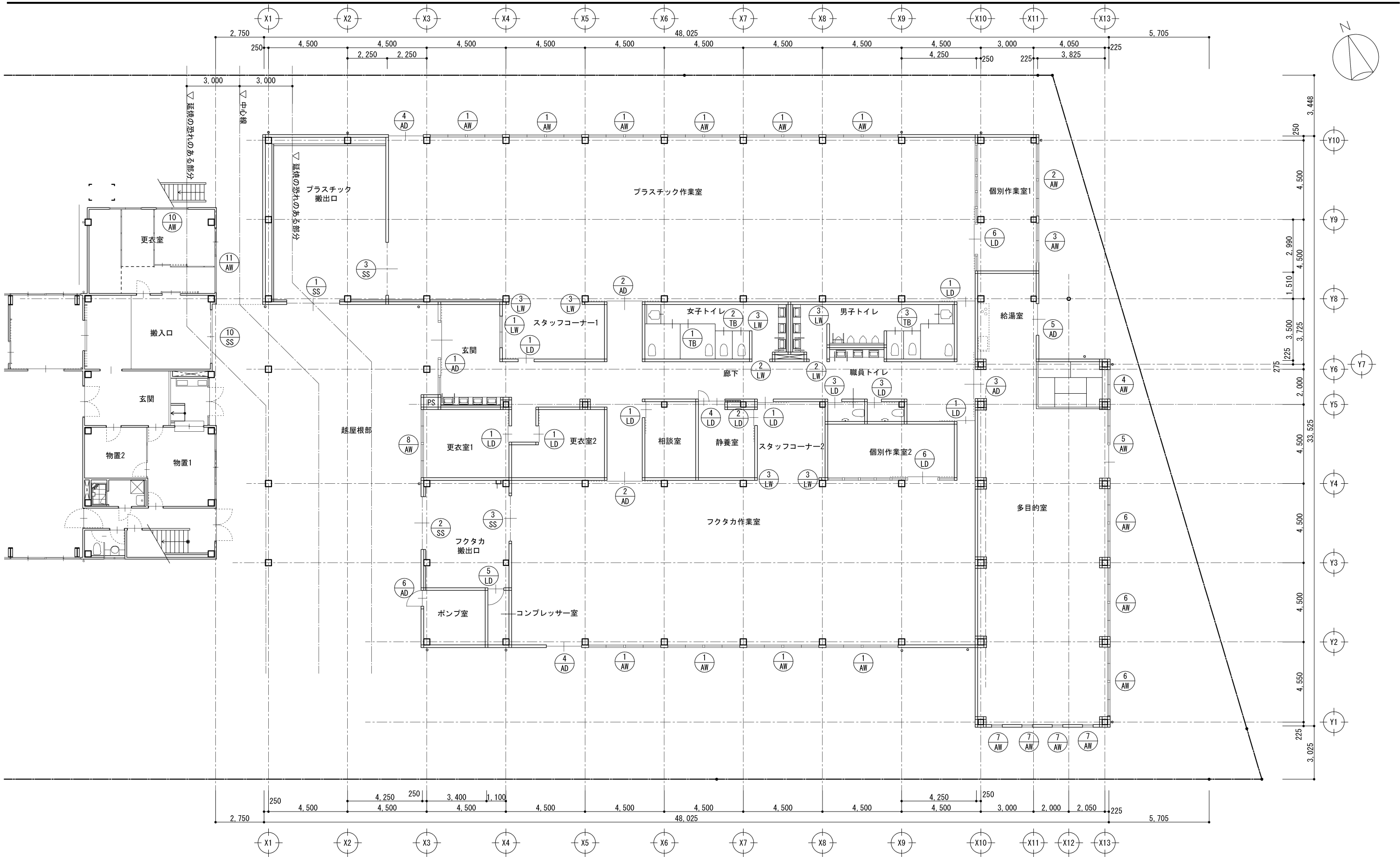
▽ FL

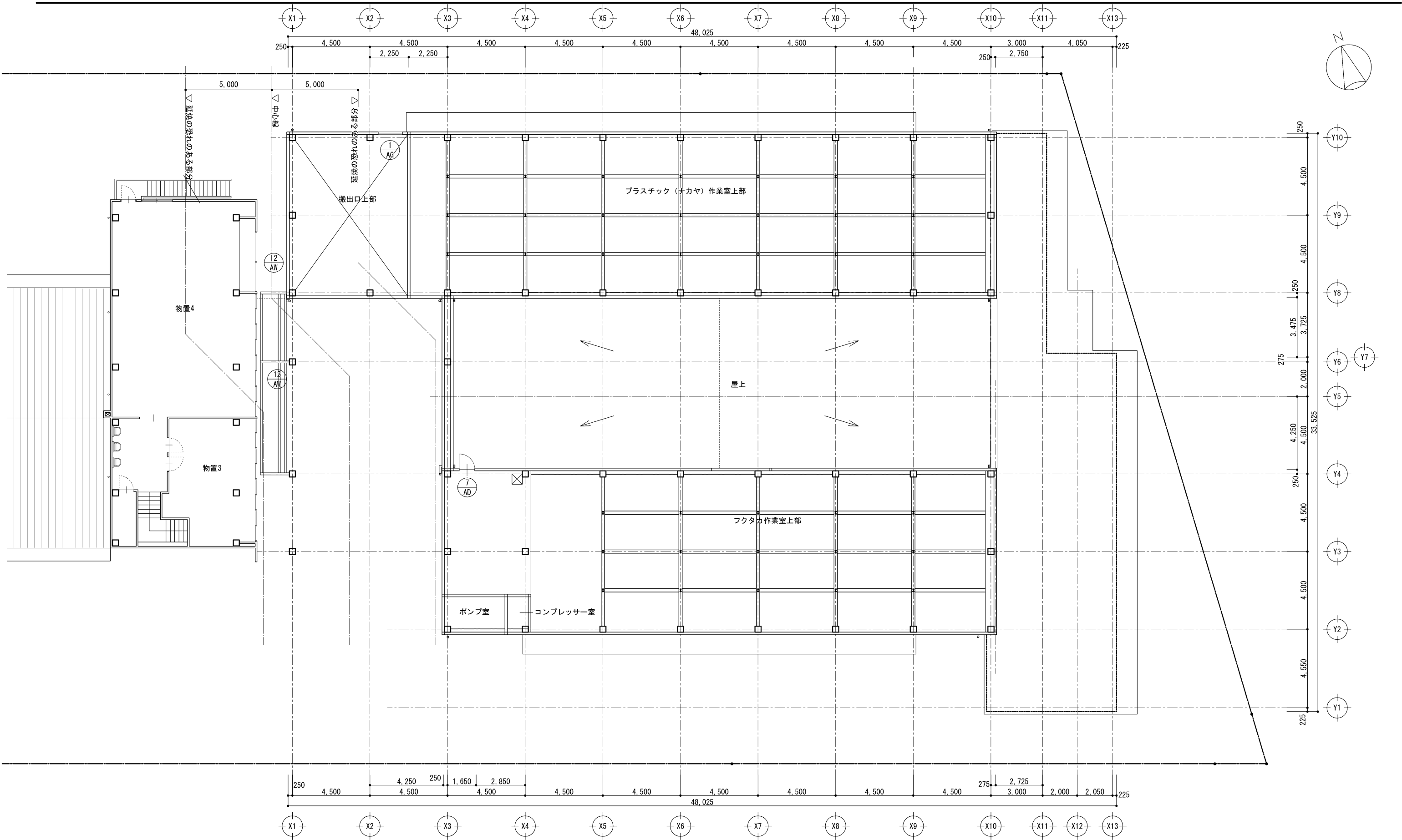
▽ FL

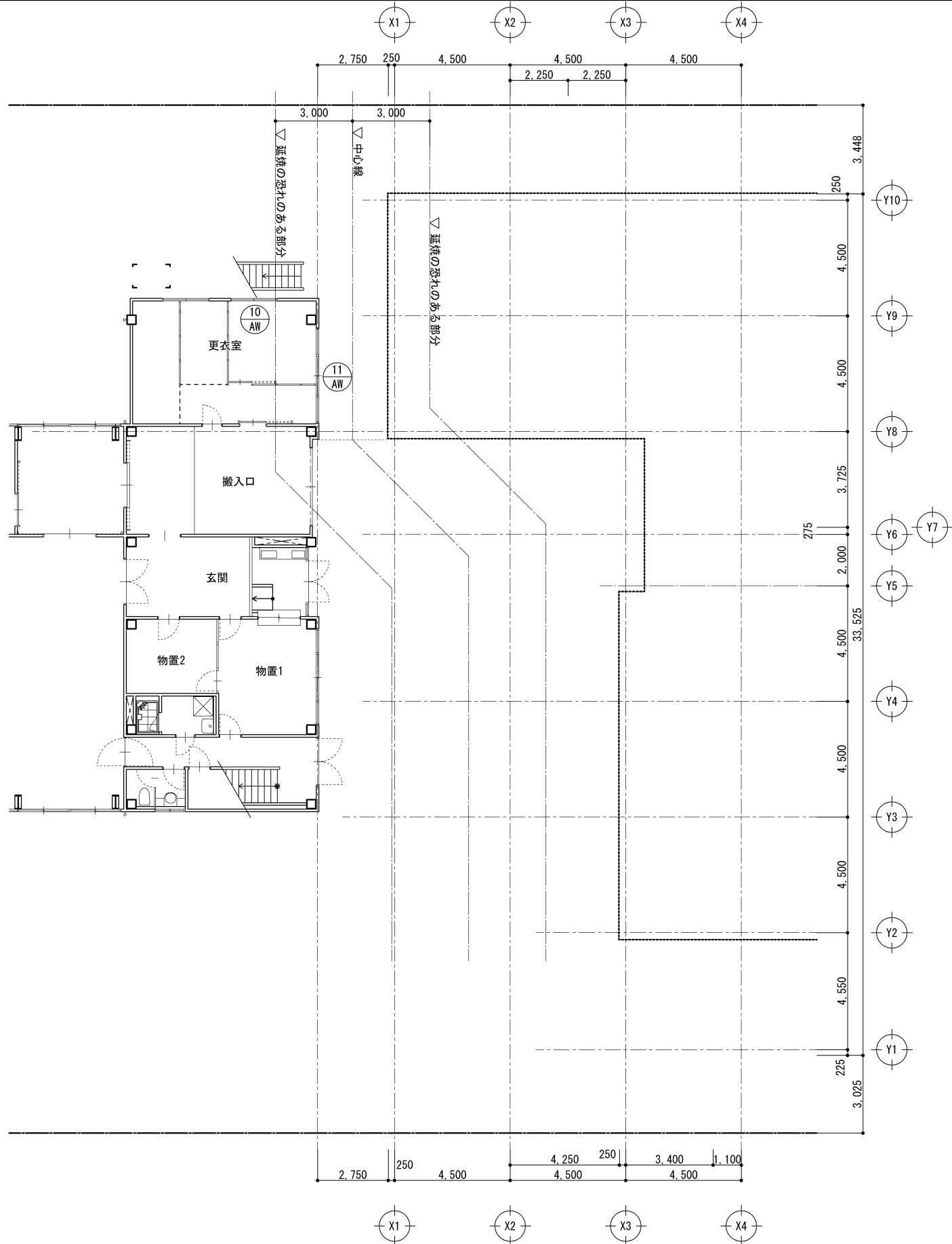
▽ FL

凡 例	①	壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り EP塗り	⑥	壁：LGS下地 厚15GB-F張り 現し	⑪		a	巾木：ビニルソフト H=60	ア	鉄骨：OP塗り	Ⓐ	カーテンボックス：アルミ製押出成形品 W120×H80 片持型
	②	壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 厚12ベニヤ (T1) 張り	⑦		⑫		b	巾木：磁器質タイル張り H=60	イ	鉄骨：錆止め塗装 現し	Ⓑ	防災垂れ壁：
	③	壁：LGS下地 厚12.5GB-R張りの上 厚6化粧FK張り	⑧		⑬		c	巾木：厚2.5ビニル長尺シート巻上げ H=150	ウ		Ⓒ	面台天端：厚32ポストフォーム
	④	壁：厚9.5GB-R + 厚12.5GB-R張り 現し	⑨		⑭		d	巾木：コンクリート打放仕上げ H=450	エ		Ⓓ	
	⑤	壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 現し	⑩		⑮		e		オ		Ⓔ	

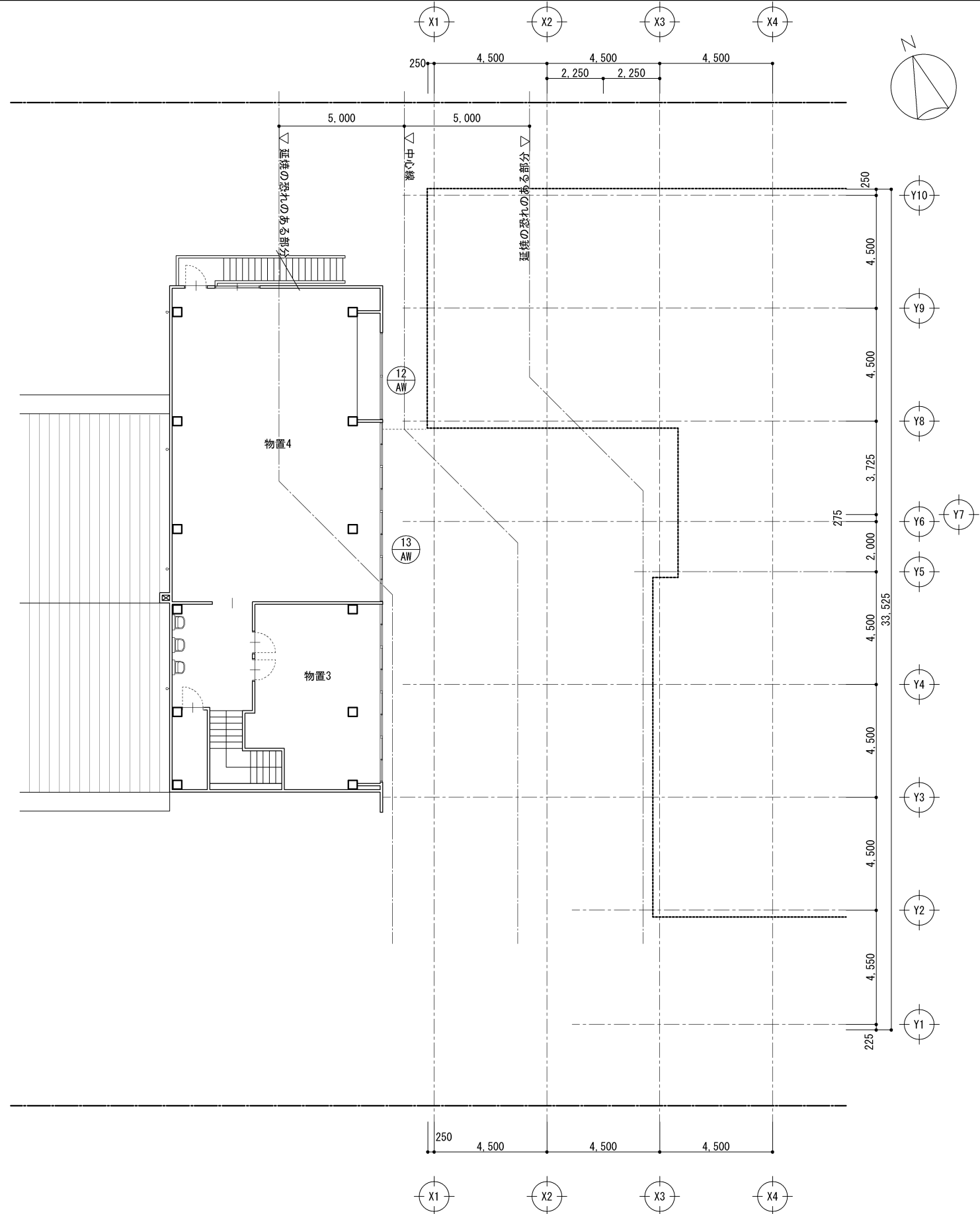
 株式会社 アーサ	設計日 設計者 作図	一級建築士 第285844号 山田 哲也	縮尺 1/100	工事名称 九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事	図面名称 展開図-9	No. A-35



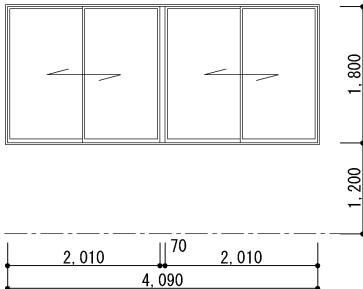
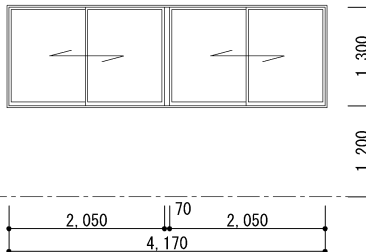
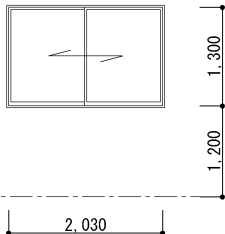
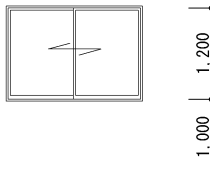
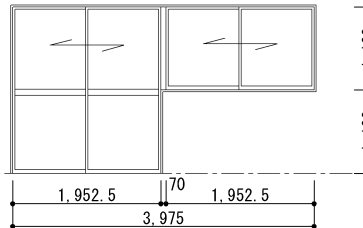
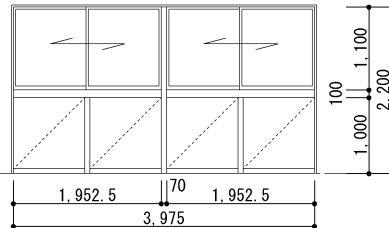
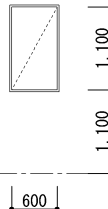
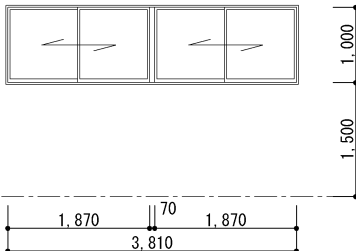
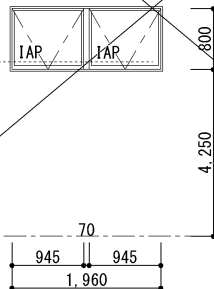




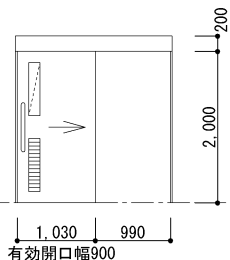
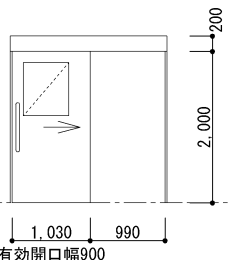
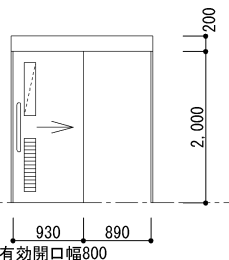
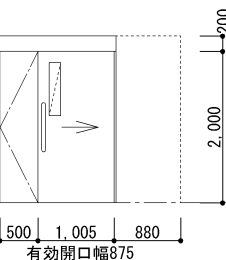
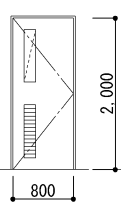
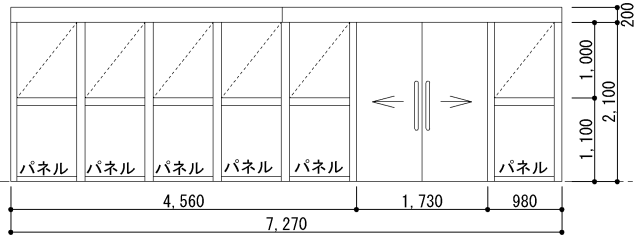
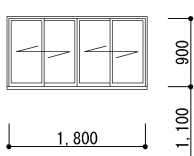
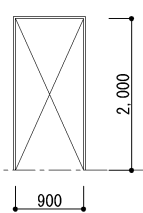
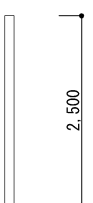
1階建具平面図

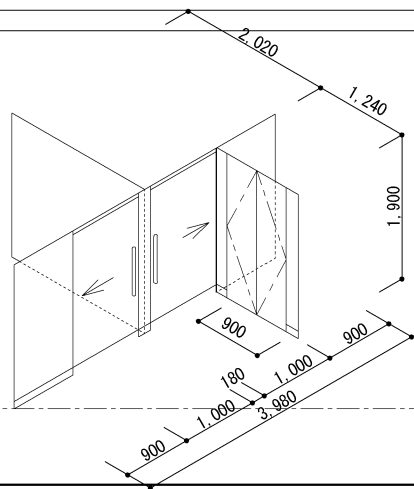
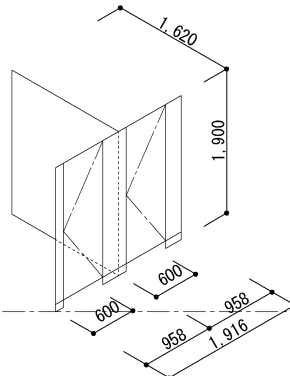
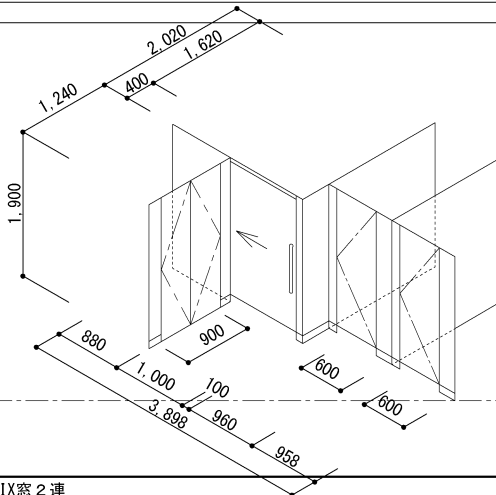
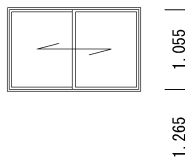
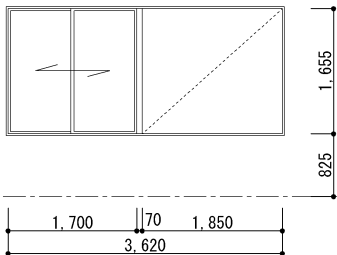
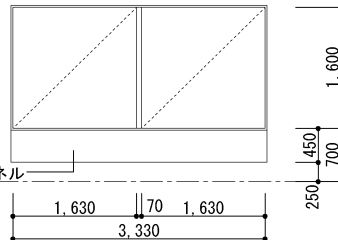
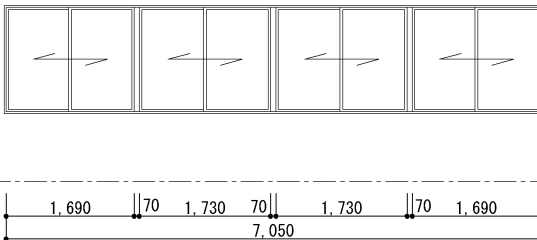
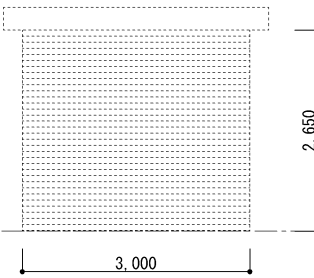


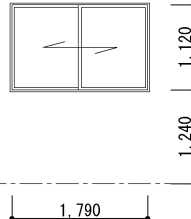
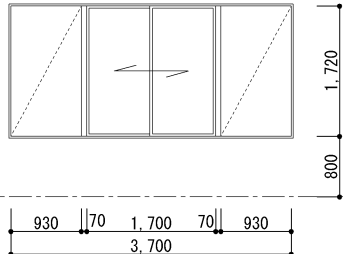
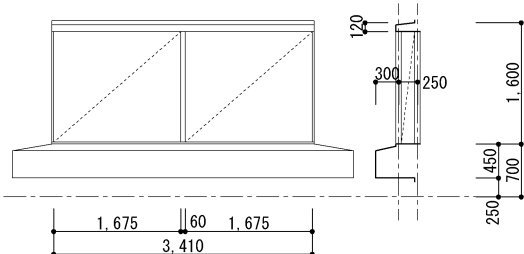
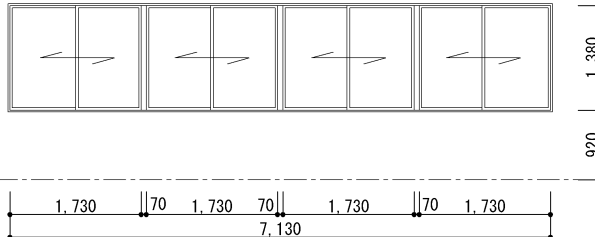
2階建具平面図

符号	種類 場所	① AW	引き違い窓2連 プラスチック作業室、フクタカ作業室	見込　：70 か所数：10	② AW	引き違い窓2連 個別作業室1	見込　：70 か所数：1	③ AW	引き違い窓 個別作業室1	見込　：70 か所数：1	④ AW	引き違い窓 多目的室	見込　：70 か所数：1					
		材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、戸車、クレセント、網戸、アルミ四方枠			材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、戸車、クレセント、網戸、アルミ四方枠			材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、戸車、クレセント、網戸、アルミ四方枠			材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、戸車、クレセント、網戸、アルミ四方枠							
金　物																		
硝　子		FL5+A6+FL5			FL5+A6+FL5			FL5+A6+FL5			FL5+A6+FL5							
備　考																		
姿　図	▽ FL																	
符号	種類 場所	⑤ AW	引き違い窓付掃き出し窓 多目的室	見込　：70 か所数：1	⑥ AW	腰FIX窓付引き違い窓2連 多目的室	見込　：70 か所数：3	⑦ AW	FIX窓 多目的室	見込　：70 か所数：4	⑧ AW	引き違い窓2連 更衣室1	見込　：70 か所数：1					
		材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、SUSレール、戸車、クレセント、サムターン、シリンダー錠錠、網戸 アルミ四方枠			材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、戸車、クレセント、網戸、アルミ三方枠			材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、アルミ四方枠			材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、戸車、クレセント、網戸、アルミ四方枠							
金　物																		
硝　子		FL5+A6+FL5			FL5+A6+FL5			FL5+A6+FL5			厚4F							
備　考																		
姿　図	▽ FL																	
符号	種類 場所	⑨ AW	外倒し窓2連 フクタカ作業室上部	見込　：70 か所数：1			見込　： か所数：			見込　： か所数：			見込　： か所数：					
		材料・仕上 アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、オペレーター、外倒し金物一式、腰IAP																
金　物																		
硝　子		-																
備　考																		
姿　図	▽ FL																	
凡　例		FL	透明フロートガラス	T	強化ガラス	ALP	アルミパネル	DC	ドアクローザー									
		S	すりガラス	FT	型板強化ガラス	IAP	断熱アルミパネル	LH	レバーハンドル									
		F	型板ガラス	A	複層ガラスの空気層（6mm以上）													
		PWC	網入り磨きガラス															
		FWC	網入り型板ガラス															

符号	種類 場所	① AD	袖FIX窓付両引き分けエンジンドア 玄関	見込　：100 か所数：1	② AD	両引き分けエンジンドア プラスチック作業室、フクタカ作業室	見込　：100 か所数：2	③ AD	両引き分けエンジンドア 多目的室	見込　：100 か所数：1	④ AD	引き違い框戸 プラスチック作業室、フクタカ作業室	見込　：70 か所数：2
		材料・仕上	アルミ　アルマイト処理 戸車、SUS敷居、サムターン、シリンダー錠、両引き分けエンジン装置一式、アルミ三方枠		アルミ　アルマイト処理 戸車、SUS敷居、サムターン、シリンダー錠、両引き分けエンジン装置一式、アルミ三方枠		アルミ　アルマイト処理 戸車、SUS敷居、サムターン、シリンダー錠、両引き分けエンジン装置一式、アルミ三方枠		アルミ　アルマイト処理 戸車、SUS敷居、サムターン、シリンダー錠、両引き分けエンジン装置一式、アルミ三方枠		アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、戸車、SUS敷居、シリンダー錠、サムターン、引手、腰IAP		
金物	硝子 備考												
		厚5T 追突防止マーク											
姿図	▽FL												
符号	種類 場所	⑤ AD	引き違い框戸 給湯室	見込　：70 か所数：1	⑥ AD	片開き框ドア ポンプ室	見込　：70 か所数：1	⑦ AD	片開き框ドア フクタカ作業室上部	見込　：70 か所数：1	① AG	固定ガラリ プラスチック搬出口	見込　：70 か所数：1
		材料・仕上	アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、戸車、SUS敷居、サムターン、シリンダー錠、引手、網戸、アルミ三方枠 腰IAP		アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、丁番、サムターン、シリンダー錠、LH、DC		アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、丁番、サムターン、ケースハンドル、アルミ三方枠		アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、丁番、サムターン、ケースハンドル、アルミ三方枠		アルミ　アルマイト処理 アルミ水切り、防鳥網		
金物	硝子 備考	FL5+A6+FL5											
		-											
姿図	▽FL												
符号	種類 場所	① SS	電動シャッター プラスチック搬出口	見込　：400 か所数：1	② SS	電動シャッター フクタカ搬出口	見込　：400 か所数：1	③ SS	電動シートシャッター プラスチック搬出口、フクタカ搬出口	見込　：220 か所数：2			見込　： か所数：
		材料・仕上	スチール 焼付塗装 厚0.8スラット、ガイドレール、座板、電動昇降装置一式、スイッチボックス、光電管センサー スチール額縁三方、スチールシャッターボックス		スチール 焼付塗装 厚0.8スラット、ガイドレール、座板、電動昇降装置一式、スイッチボックス、光電管センサー スチール額縁三方、スチールシャッターボックス		スチール 焼付塗装 ガイドレール、中間パイプ、下段パイプ、電動昇降装置一式、スイッチボックス 光電管センサー、スチール額縁三方、スチールシャッターボックス		スチール 焼付塗装 ガイドレール、中間パイプ、下段パイプ、電動昇降装置一式、スイッチボックス 光電管センサー、スチール額縁三方、スチールシャッターボックス				
金物	硝子 備考	-											
		防火設備											
姿図	▽FL												
凡例													
		FL	透明フロートガラス	T	強化ガラス	ALP	アルミパネル	DC	ドアクローザー				
		S	すりガラス	FT	型板強化ガラス	IAP	断熱アルミパネル	LH	レバーハンドル				
		F	型板ガラス	A	複層ガラスの空気層（6mm以上）								
		PWC	網入り磨きガラス										
		FWC	網入り型板ガラス										

符号	種類	①LD	片引きハンガードア	見込	: 180	②LD	片引きハンガードア	見込	: 180	③LD	片引きハンガードア	見込	: 180	④LD	子扉付片引きハンガードア (LGS壁内蔵タイプ)	見込	: 180	
	場所	LD	下記	か所数	: 7	LD	静養室	か所数	: 1	LD	職員トイレ1、職員トイレ2	か所数	: 2	LD	静養室	か所数	: 1	
材料・仕上		軽量スチール 焼付塗装				軽量スチール 焼付塗装				軽量スチール 焼付塗装				軽量スチール 焼付塗装				
金物		引き棒、サムターン、シリンダー錠、アルミガラリ、戸当たり、半自動ハンガーレール式				引き棒、サムターン、シリンダー錠、戸当たり、半自動ハンガーレール式				引き棒、サムターン、シリンダー錠、アルミガラリ、戸当たり、半自動ハンガーレール式				引き棒、サムターン、シリンダー錠、戸当たり、半自動ハンガーレール式、ピボットヒンジ フランス落し				
硝子		厚4F				厚5FL				厚4F				厚4F				
備考																		
姿 図	スタッフコーナー1、更衣室1、更衣室2、相談室、スタッフコーナー2、プラスチック作業室 フクタカ作業室																	
																		
▽ FL																		
符号	種類	⑤LD	片開きドア	見込	: 130	⑥LD	両引き分けハンガードア付きブラインド内蔵パーティション	見込	: 70			見込	:			見込	:	
	場所	LD	コンプレッサー室	か所数	: 1	LD	個別作業室1、個別作業室2	か所数	: 2			か所数	:			か所数	:	
材料・仕上		軽量スチール 焼付塗装				軽量スチール 焼付塗装												
金物		LD、DC、サムターン、シリンダー錠、アルミガラリ、丁番				引き棒、サムターン、シリンダー錠、戸当たり、半自動ハンガーレール式 手動式ブラインド昇降装置一式、腰パネル												
硝子		厚4F				厚3FL												
備考																		
姿 図																		
																		
▽ FL																		
符号	種類	①LW	カウンター付両引き分け窓	見込	: 120	②LW	三方枠	見込	: 120	③LW	一方枠	見込	: 120			見込	:	
	場所	LW	スタッフコーナー1	か所数	: 1	LW	男子トイレ、女子トイレ	か所数	: 2	LW	スタッフコーナー1、スタッフコーナー2、男子トイレ、女子トイレ	か所数	: 6			か所数	:	
材料・仕上		軽量スチール 焼付塗装				軽量スチール 焼付塗装				軽量スチール 焼付塗装								
金物		戸車、厚36スチールカウンター (D=360)				-				-								
硝子		厚5FL				-				-								
備考																		
姿 図																		
																		
▽ FL																		
凡 例	FL	透明フロートガラス				T	強化ガラス				ALP	アルミパネル				DC	ドアクローザー	
	S	すりガラス				FT	型板強化ガラス				IAP	断熱アルミパネル				LH	レバーハンドル	
		F				A	複層ガラスの空気層 (6mm以上)											
		PWC																
		FWC																

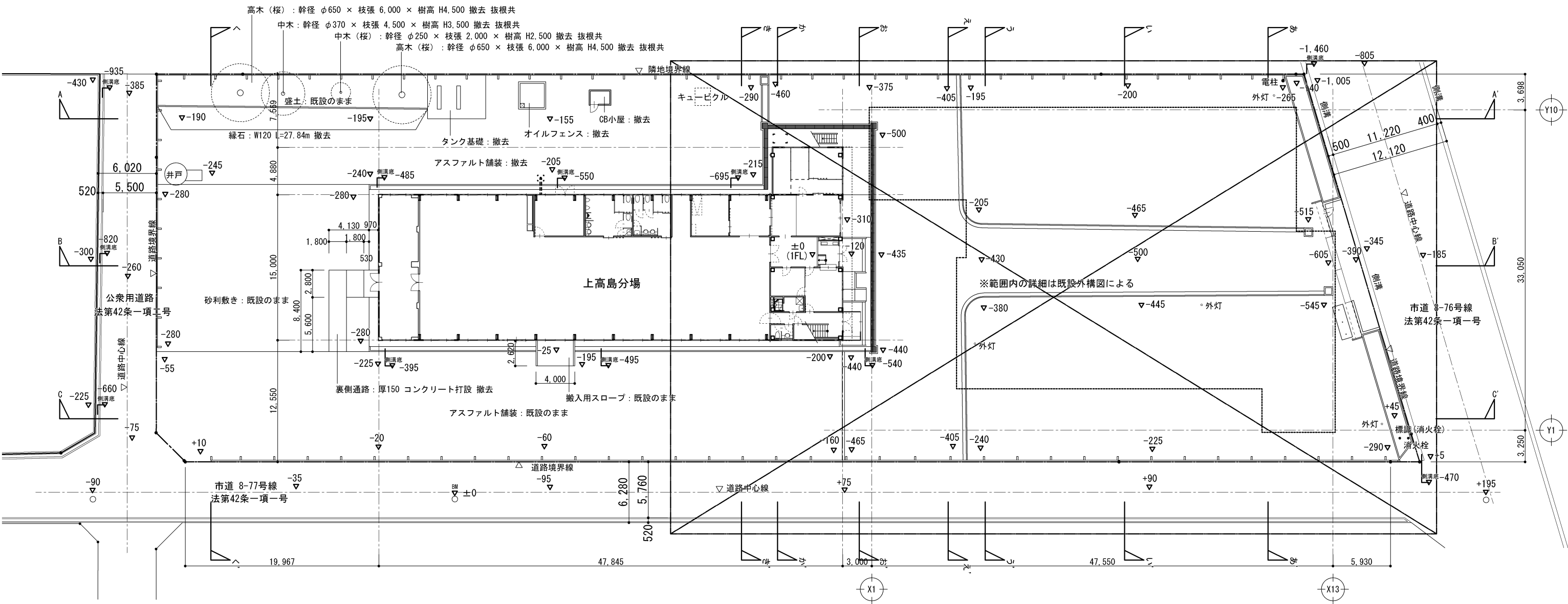
符号	種類	① TB	トイレブース	見込	: 40	② TB	トイレブース	見込	: 40	③ TB	トイレブース	見込	: 40			見込	:	
	場所		女子トイレ	か所数	: 1		女子トイレ	か所数	: 1		男子トイレ	か所数	: 1			か所数	:	
材料・仕上		メラミン化粧合板				メラミン化粧合板				メラミン化粧合板								
金物		SUS巾木、表示鍵錠、ハンガーレール式、引き棒				SUS巾木、表示錠、グレビリティーヒンジ、ピボットヒンジ				SUS巾木、表示鍵錠、表示錠、ハンガーレール式、引き棒、引手、グレビリティーヒンジ ピボットヒンジ								
硝子		-				-				-								
備考																		
姿図																		
	▽ FL																	
符号	種類	⑩ AW	引き違い窓 更衣室	見込	: 70	⑪ AW	FIX窓付引き違い窓 更衣室	見込	: 70	⑫ AW	FIX窓2連 物置4	見込	: 70	⑬ AW	引き違い窓4連 物置4	見込	: 70	
	場所			か所数	: 1			か所数	: 1			か所数	: 1			か所数	: 1	
材料・仕上		アルミ アルマイト処理				アルミ アルマイト処理				アルミ アルマイト処理			アルミ アルマイト処理					
金物		アルミ水切り、戸車、クレッシェント、網戸、アルミ四方枠				アルミ水切り、戸車、クレッシェント、網戸、アルミ四方枠				アルミ水切り、厚2アルミパネル（外部側）、アルミ四方枠 厚6.8PWC			アルミ水切り、戸車、クレッシェント、網戸、アルミ四方枠 厚6.8PWC					
硝子		厚6.8PWC				厚6.8PWC				厚6.8PWC			厚6.8PWC					
備考		カバー工法、防火設備				カバー工法、防火設備				カバー工法、防火設備			カバー工法、防火設備					
姿図																		
	▽ FL						外部側アルミパネル											
符号	種類	⑩ SS	電動重量シャッター 搬入口	見込	:			見込	:			見込	:			見込	:	
	場所			か所数	: 1			か所数	:			か所数	:			か所数	:	
材料・仕上		スチール OP塗り																
金物		厚1.6スラット、ヒューズ装置、付属品一式																
硝子		-																
備考		既設のまま																
姿図																		
	▽ FL																	
凡例	FL	透明フロートガラス			T	強化ガラス			ALP	アルミパネル			DC	ドアクローザー				
	S	すりガラス			FT	型板強化ガラス			IAP	断熱アルミパネル			LH	レバーハンドル				
	F	型板ガラス			A	複層ガラスの空気層（6mm以上）												
	PWC	網入り磨きガラス																
	FWC	網入り型板ガラス																

符号	種類	10 AW	引き違い窓	見込　：70	11 AW	両袖FIX窓付引き違い窓	見込　：70	12 AW	FIX出窓及び幕板 物置4	見込　：70	13 AW	引き違い窓4連 物置4	見込　：70				
	場所		更衣室			更衣室			物置4			物置4					
材料・仕上		アルミ　アルマイト処理			アルミ　アルマイト処理			アルミ　アルマイト処理			アルミ　アルマイト処理						
金　　物		アルミ水切り、戸車、クレッシェント、網戸、アルミ四方枠			アルミ水切り、戸車、クレッシェント、網戸、アルミ四方枠			アルミ水切り、アルミ幕板			アルミ水切り、戸車、クレッシェント、網戸、アルミ四方枠						
硝子 備　考	子	厚6.8FWC			厚6.8線入り型ガラス			厚8FL			厚5FL						
	考																
姿　　図	▽ FL																
符号	種類			見込　：			見込　：			見込　：			見込　：				
場所				か所数：			か所数：			か所数：			か所数：				
材料・仕上																	
金　　物																	
硝子																	
備　考																	
姿　　図	▽ FL																
符号	種類			見込　：			見込　：			見込　：			見込　：				
場所				か所数：			か所数：			か所数：			か所数：				
材料・仕上																	
金　　物																	
硝子																	
備　考																	
姿　　図	▽ FL																

凡　　例	FL	透明フロートガラス	T	強化ガラス	ALP	アルミパネル	DC	ドアクローザー
	S	すりガラス	FT	型板強化ガラス	IAP	断熱アルミパネル	LH	レバーハンドル
	F	型板ガラス	A	複層ガラスの空気層（6mm以上）				
	PWC	網入り磨きガラス						
	FWC	網入り型板ガラス						

凡　例	FL	透明フロートガラス	T	強化ガラス	ALP	アルミパネル	DC	ドアクローザー
	S	すりガラス	FT	型板強化ガラス	IAP	断熱アルミパネル	LH	レバーハンドル
	F	型板ガラス	A	複層ガラスの空気層（6mm以上）				
	PWC	網入り磨きガラス						
	FWC	網入り型板ガラス						

 株式会社　アーサ	設計日	設計者	一級建築士 第285844号 山田　哲也	縮尺	工事名称	図面名称	No.
		作図		1/100	丸頭竜ワークショップ就労支援事業所　統合移転新築工事	撤去建具表	A-43



株式会社 アーサ 一級建築士事務所
福井県知事登録 第い-694号

設計日

設計者 一級建築士 第285844号 山田 哲也
作図

縮尺

1/400

工事名称

九頭竜ワークショップ就労支援事業所 統合移転新築工事

図面名称

既設配置図

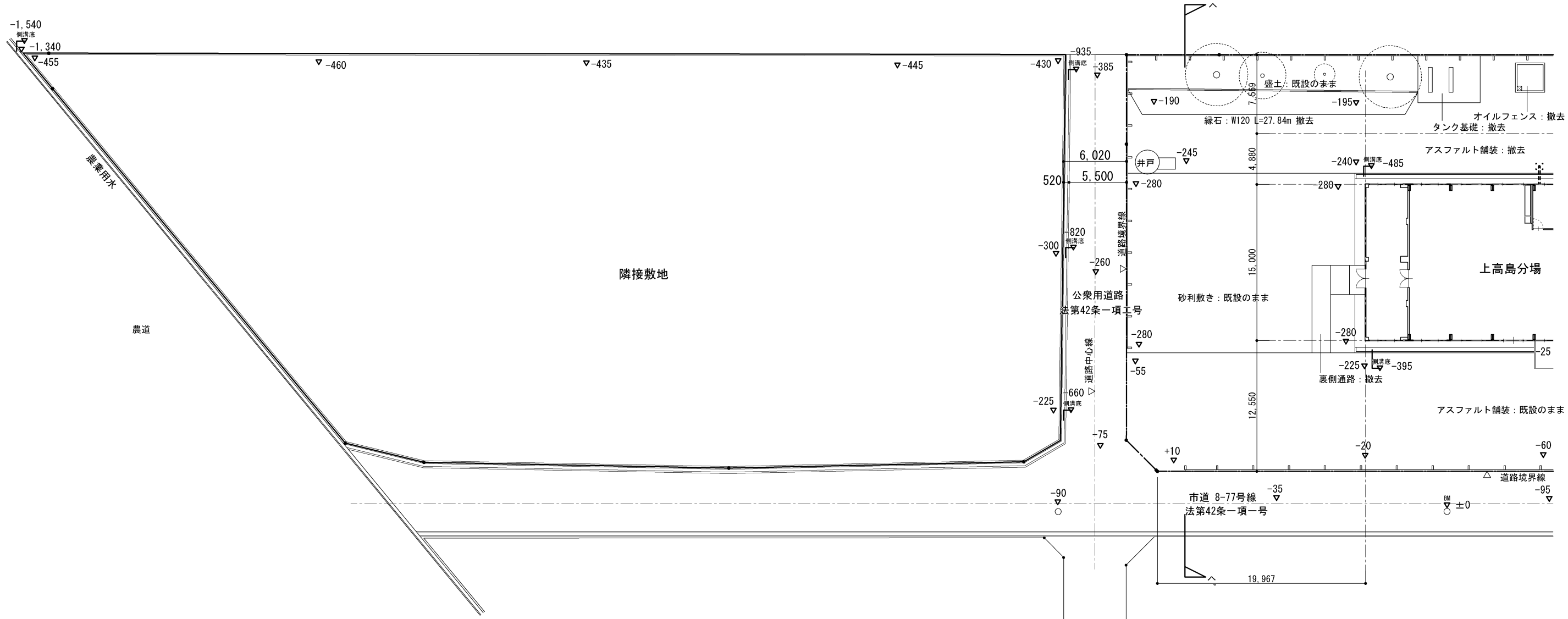
No.

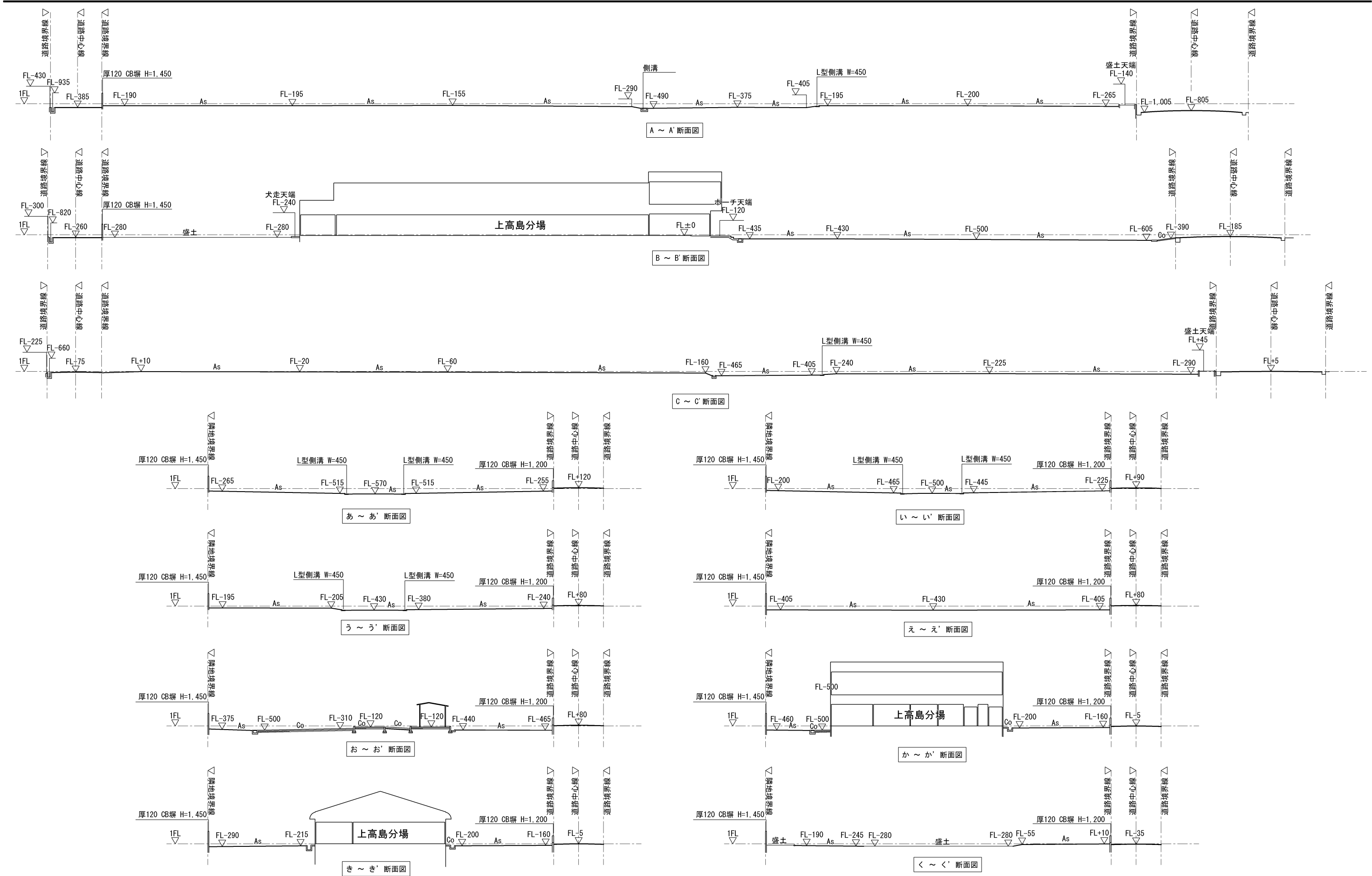
A-44

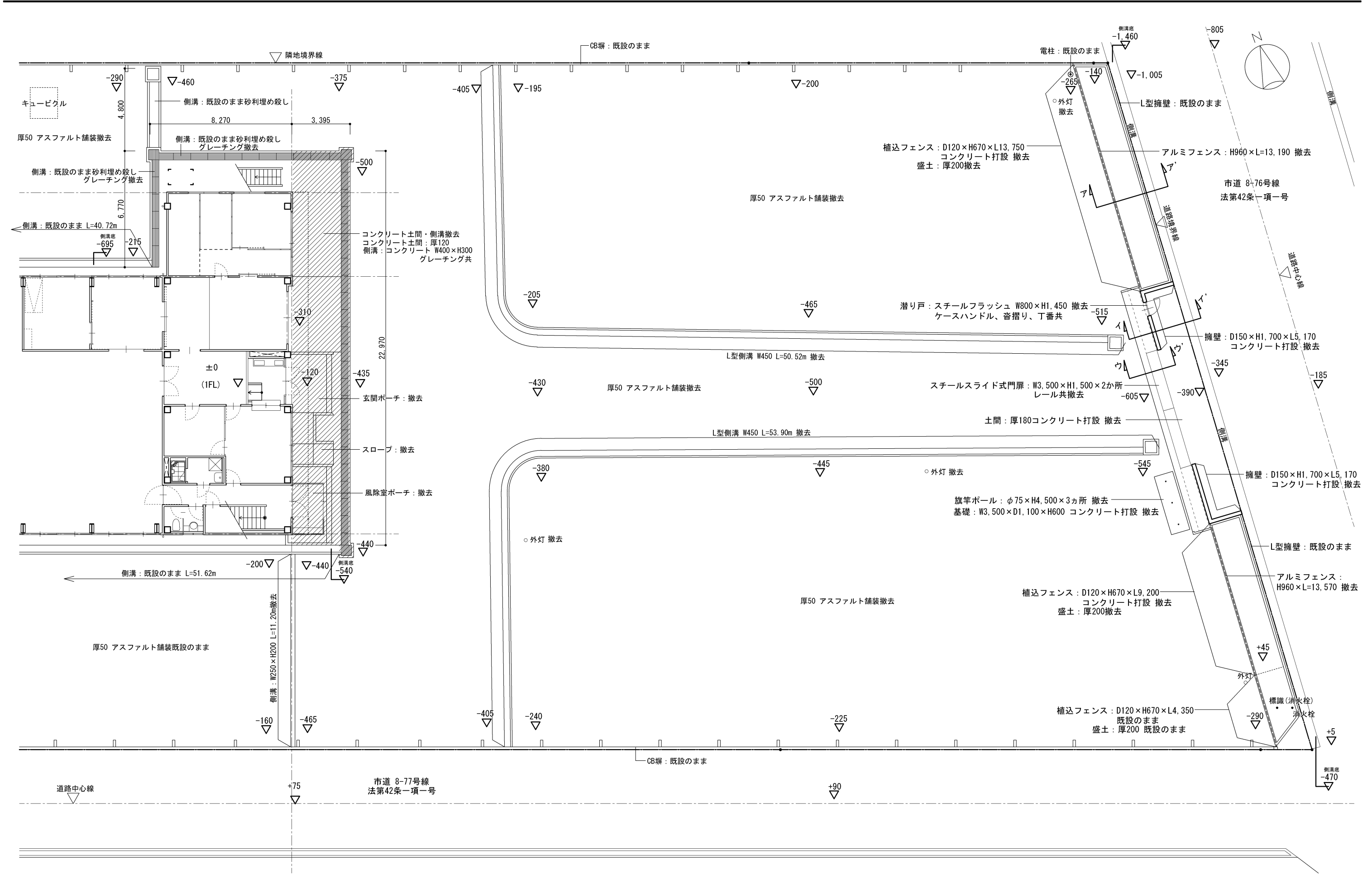
印刷 2025. 12. 22. 13:22:56

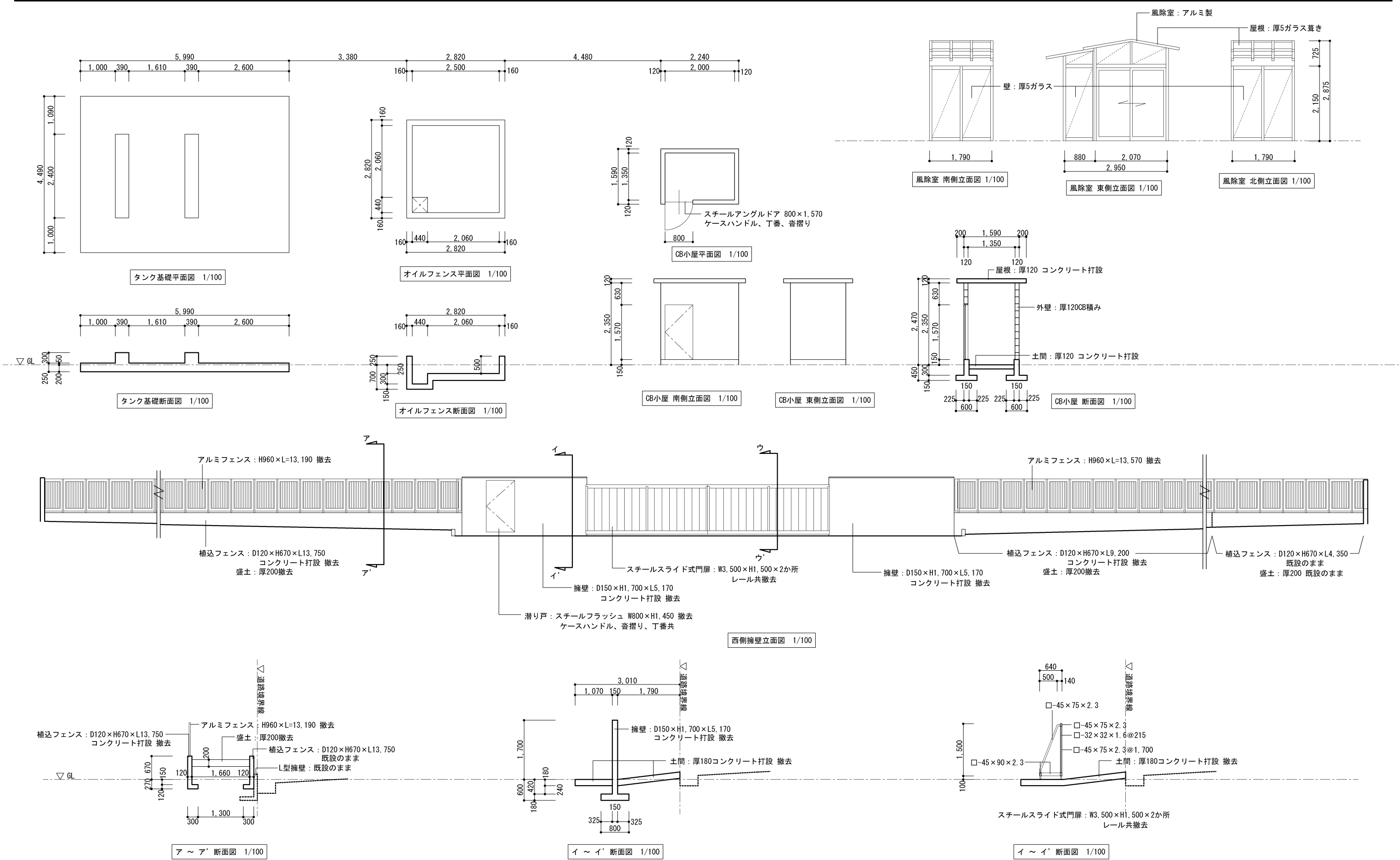
※この図面はA3 (420×297) 用紙で作成しています。

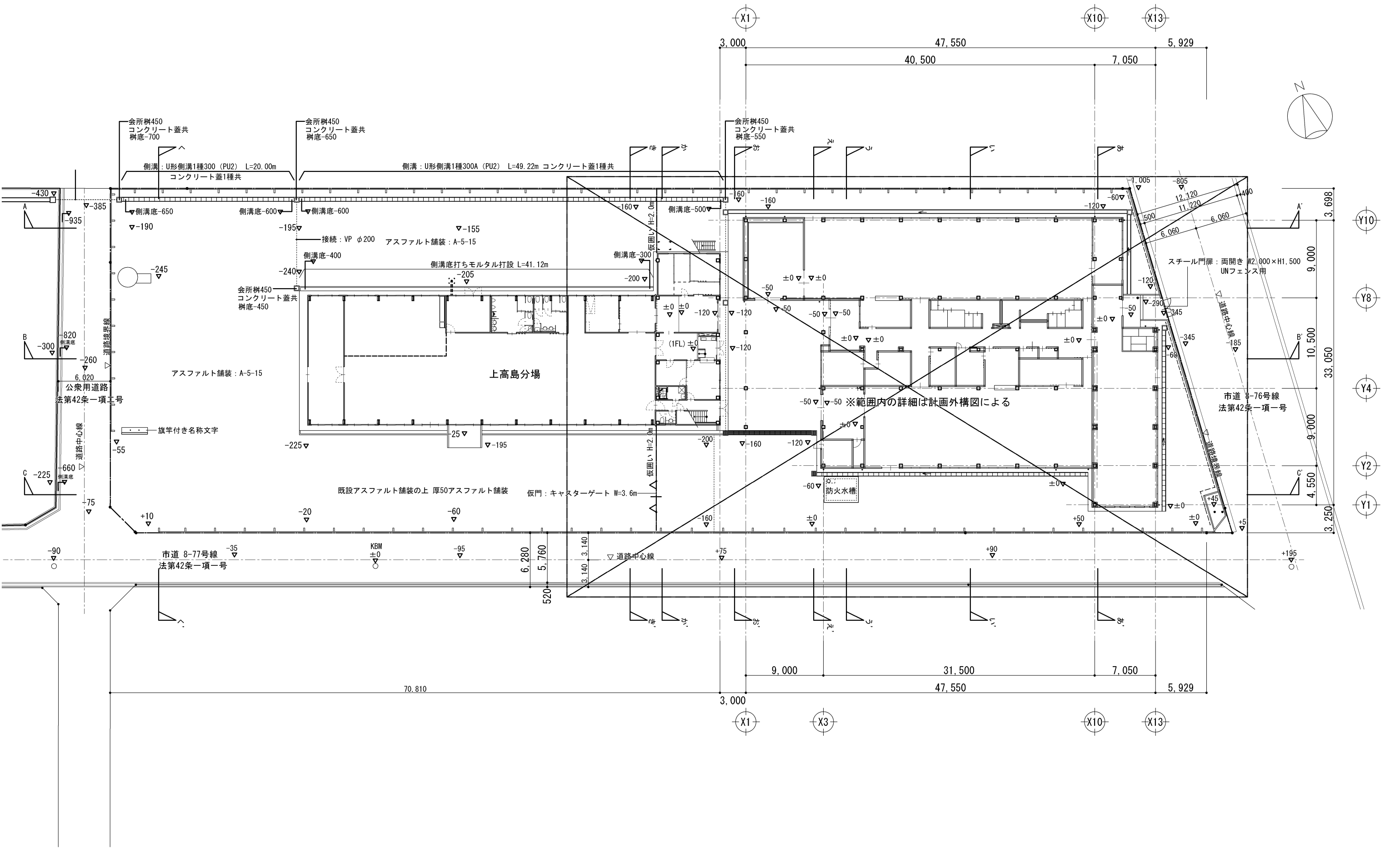
0 10mm 25mm 50mm

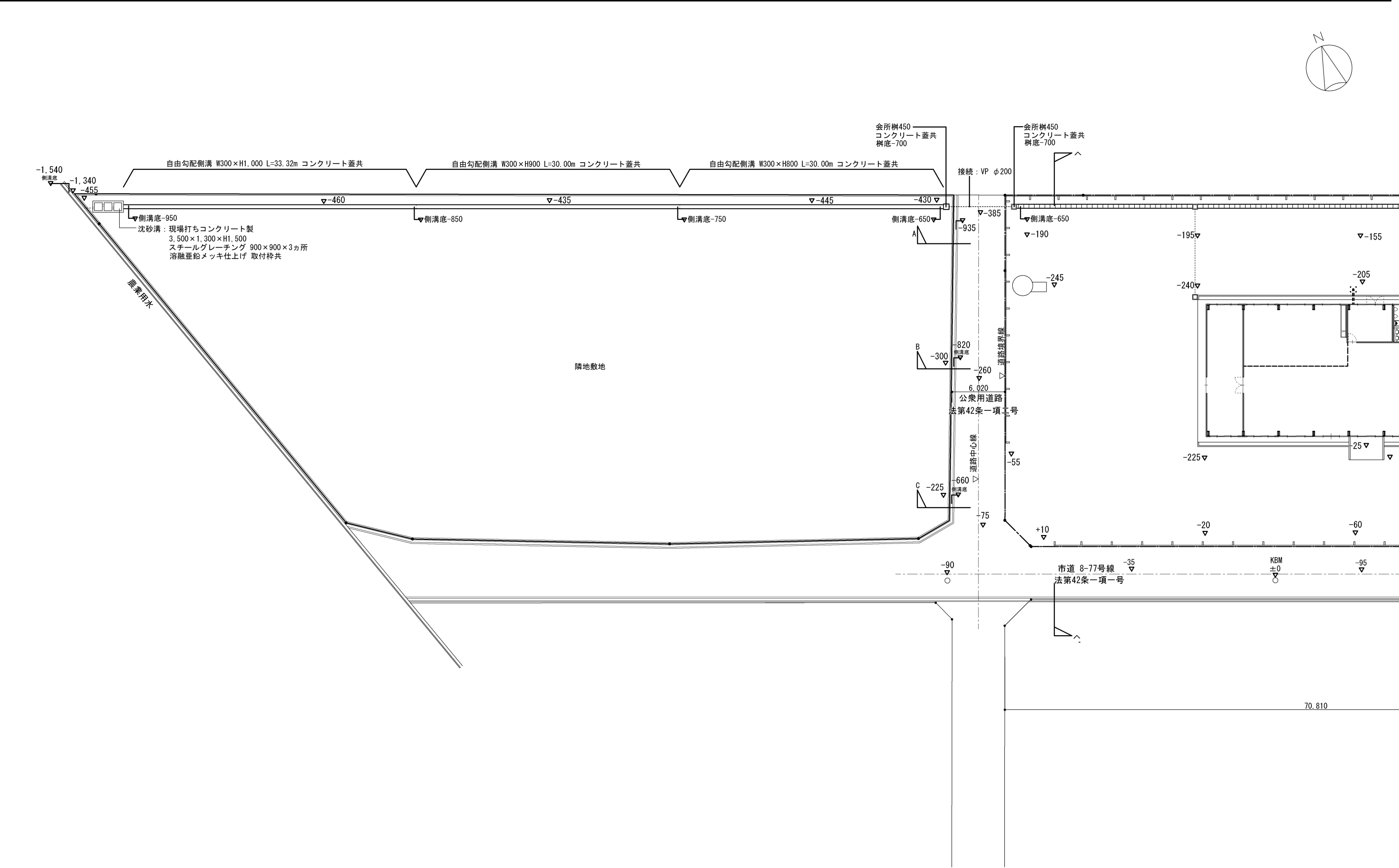


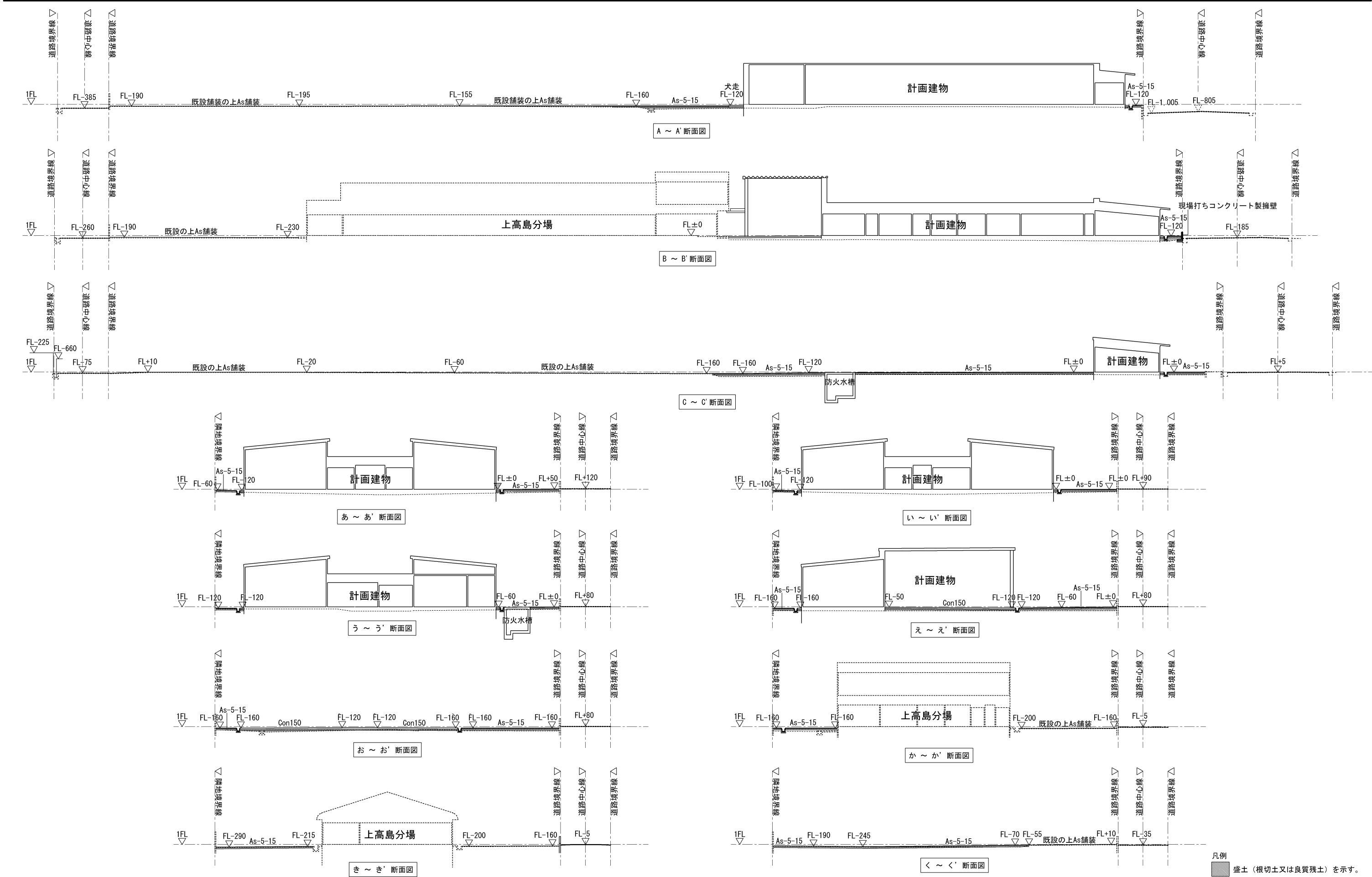


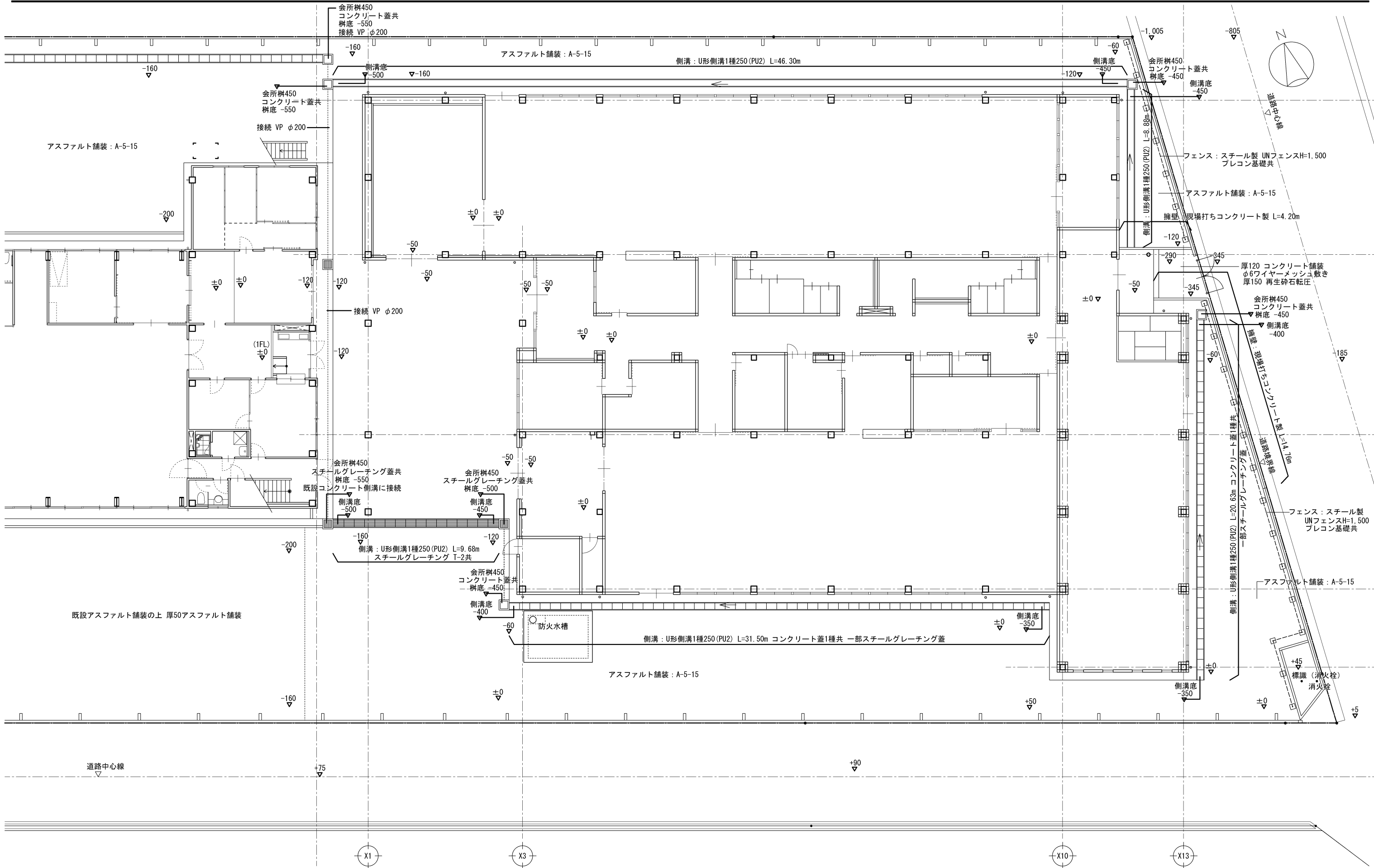


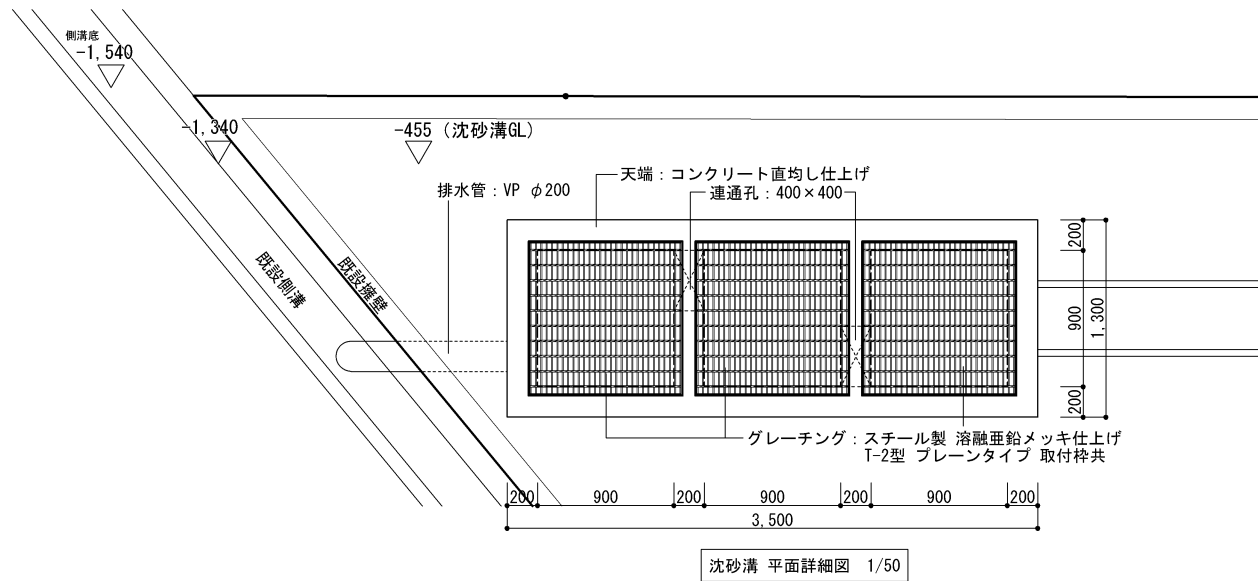




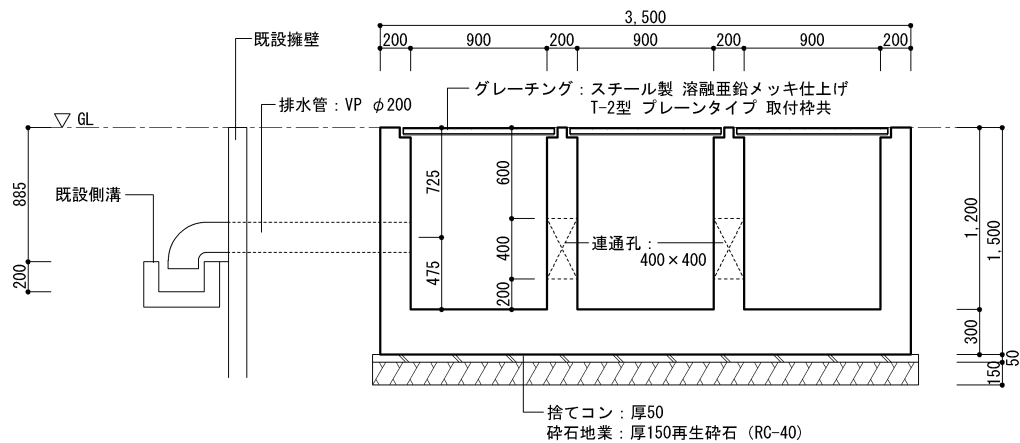




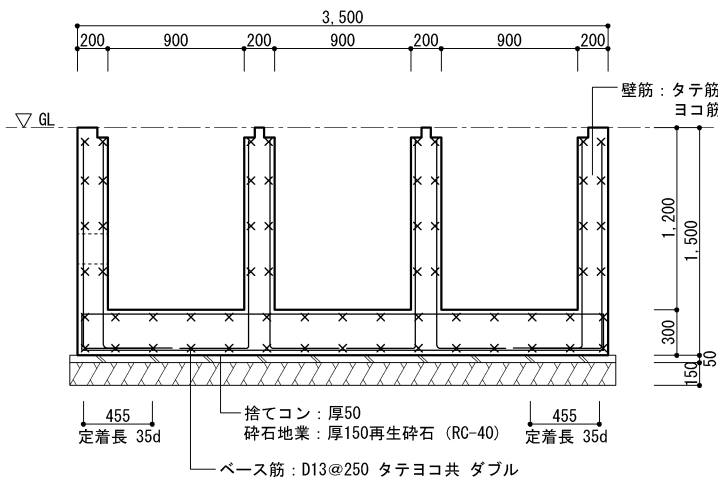




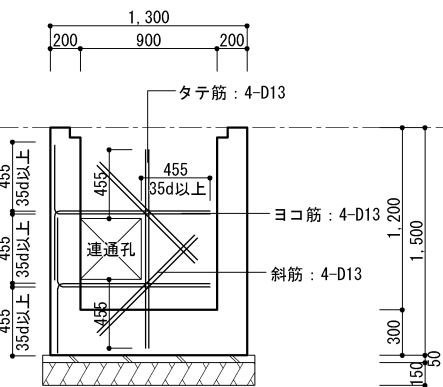
沈砂溝 平面詳細図 1/50



沈砂溝 断面詳細図 1/50

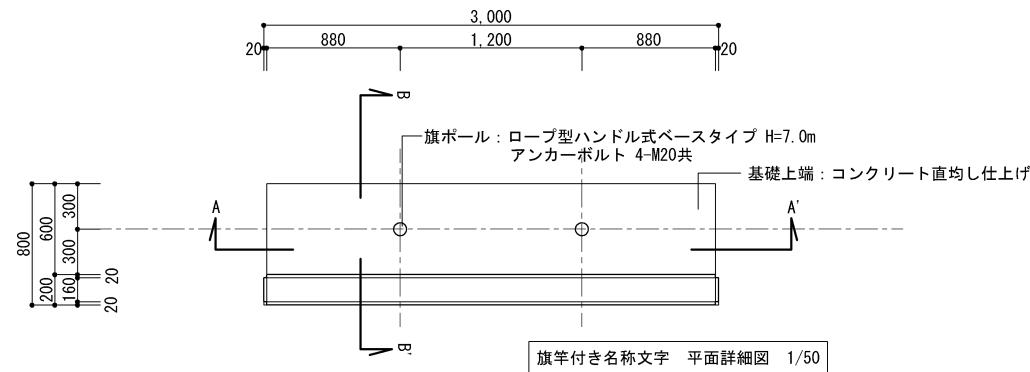


沈砂溝 配筋詳細図 1/50

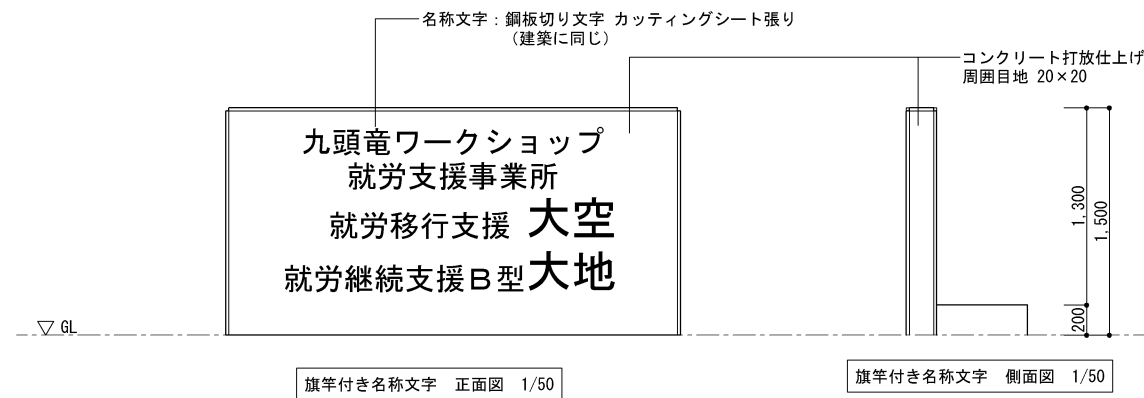


沈砂溝 連通孔開口補強詳細図 1/50

CON:Fc-21-18-25
鉄筋: D10~D16 SD295
D19~D25 SD345

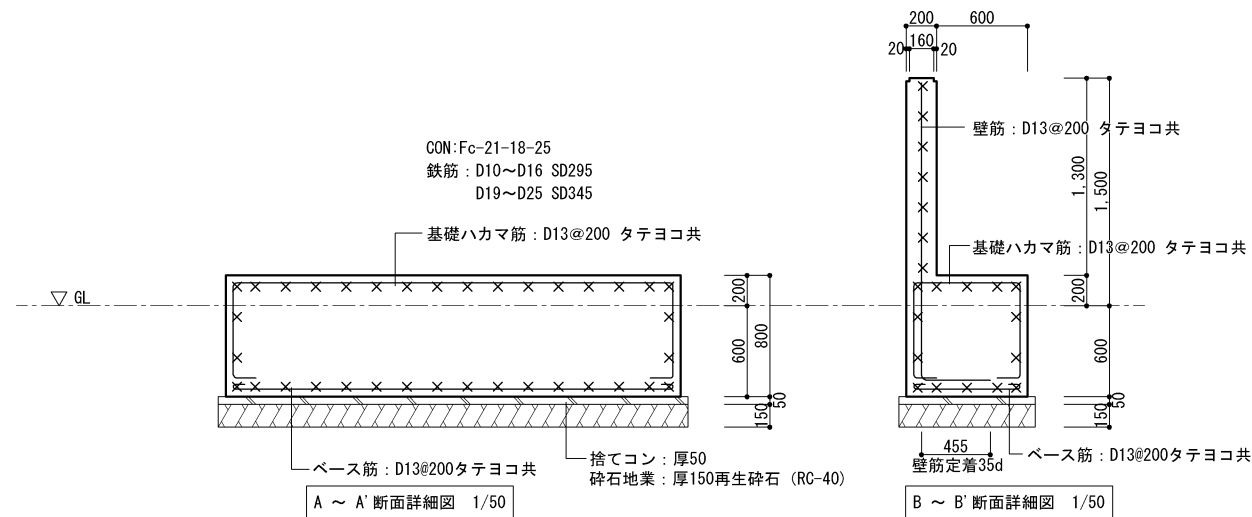


旗竿付き名称文字 平面詳細図 1/50



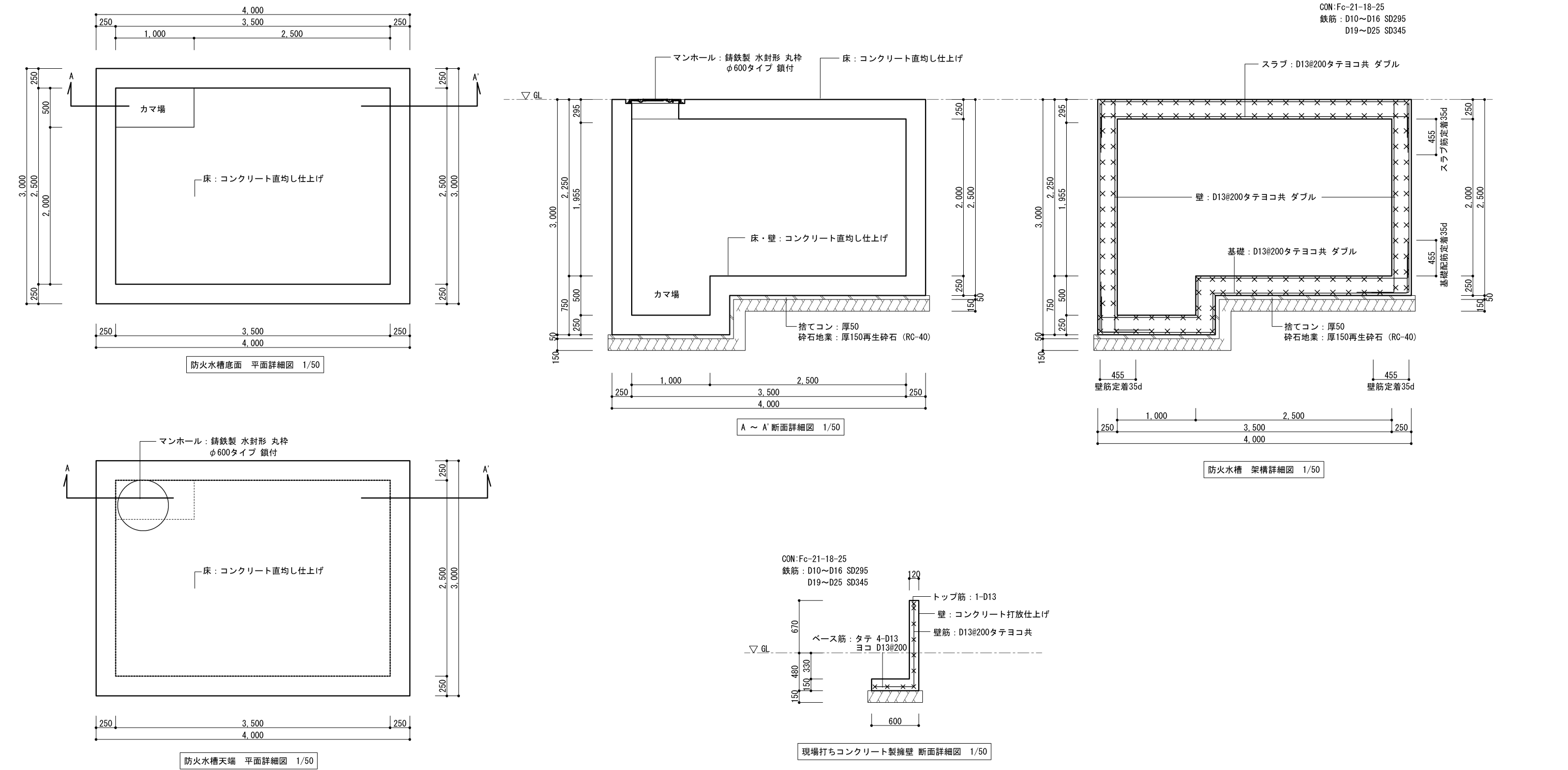
旗竿付き名称文字 正面図 1/50

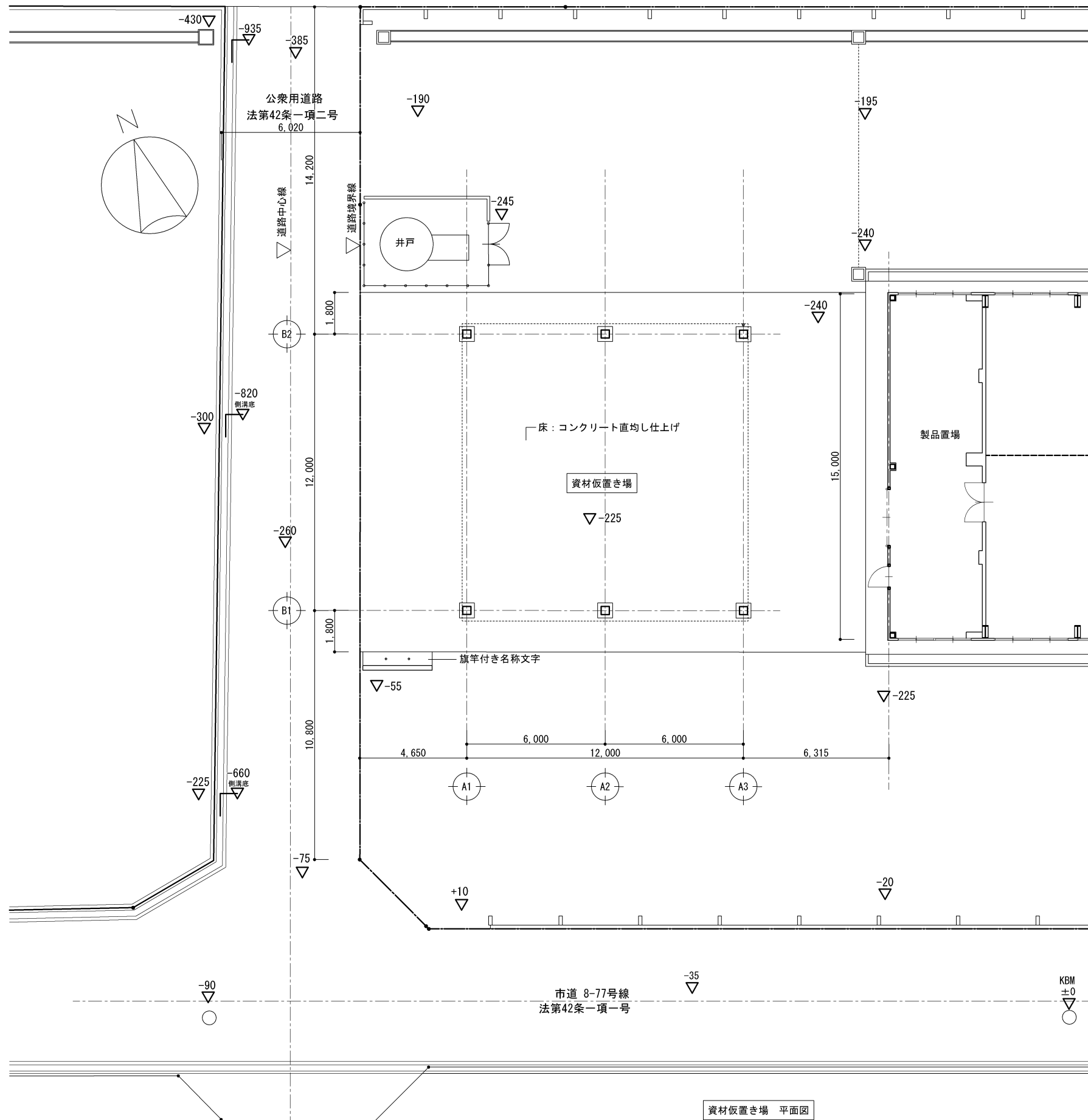
旗竿付き名称文字 側面図 1/50



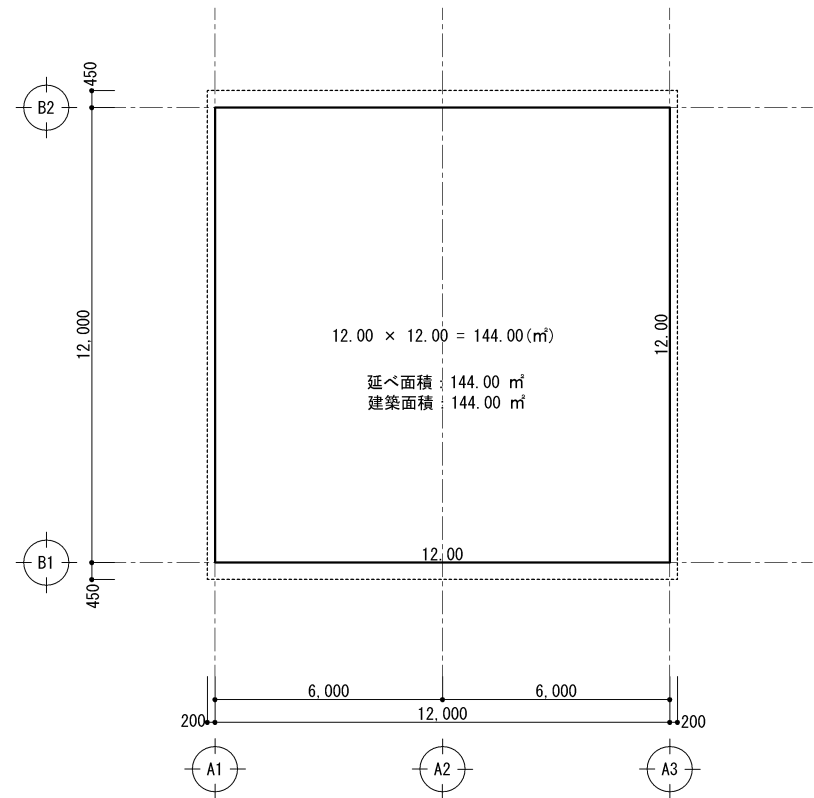
A ~ A' 断面詳細図 1/50

B ~ B' 断面詳細図 1/50

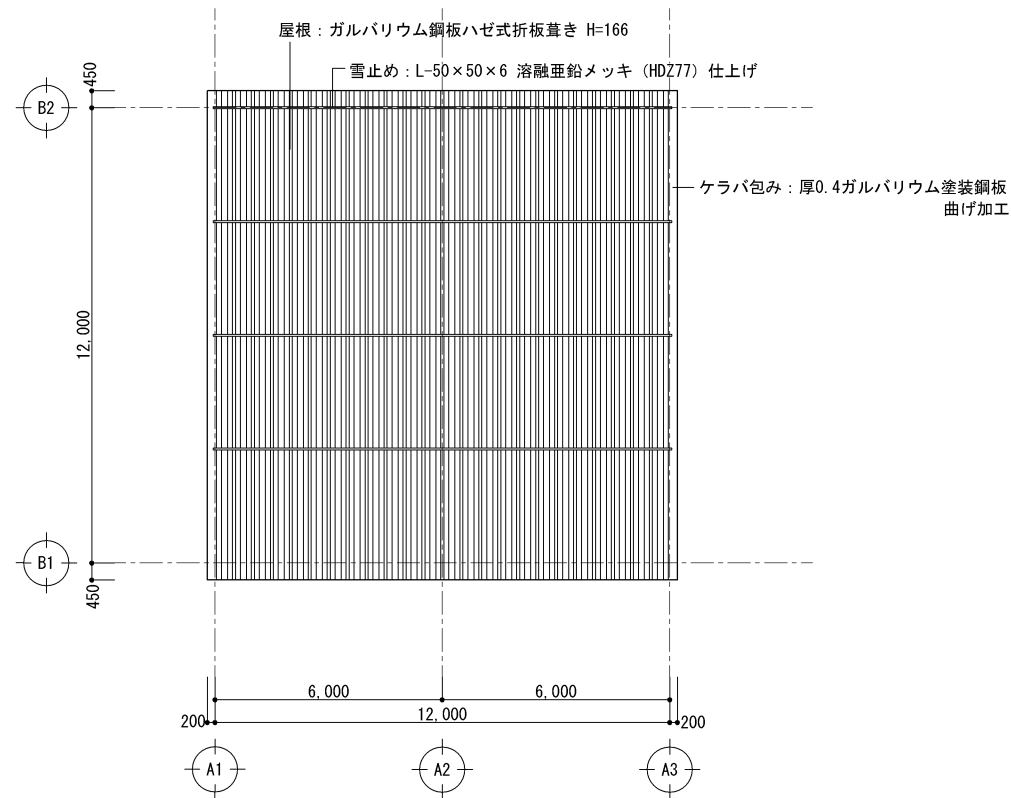




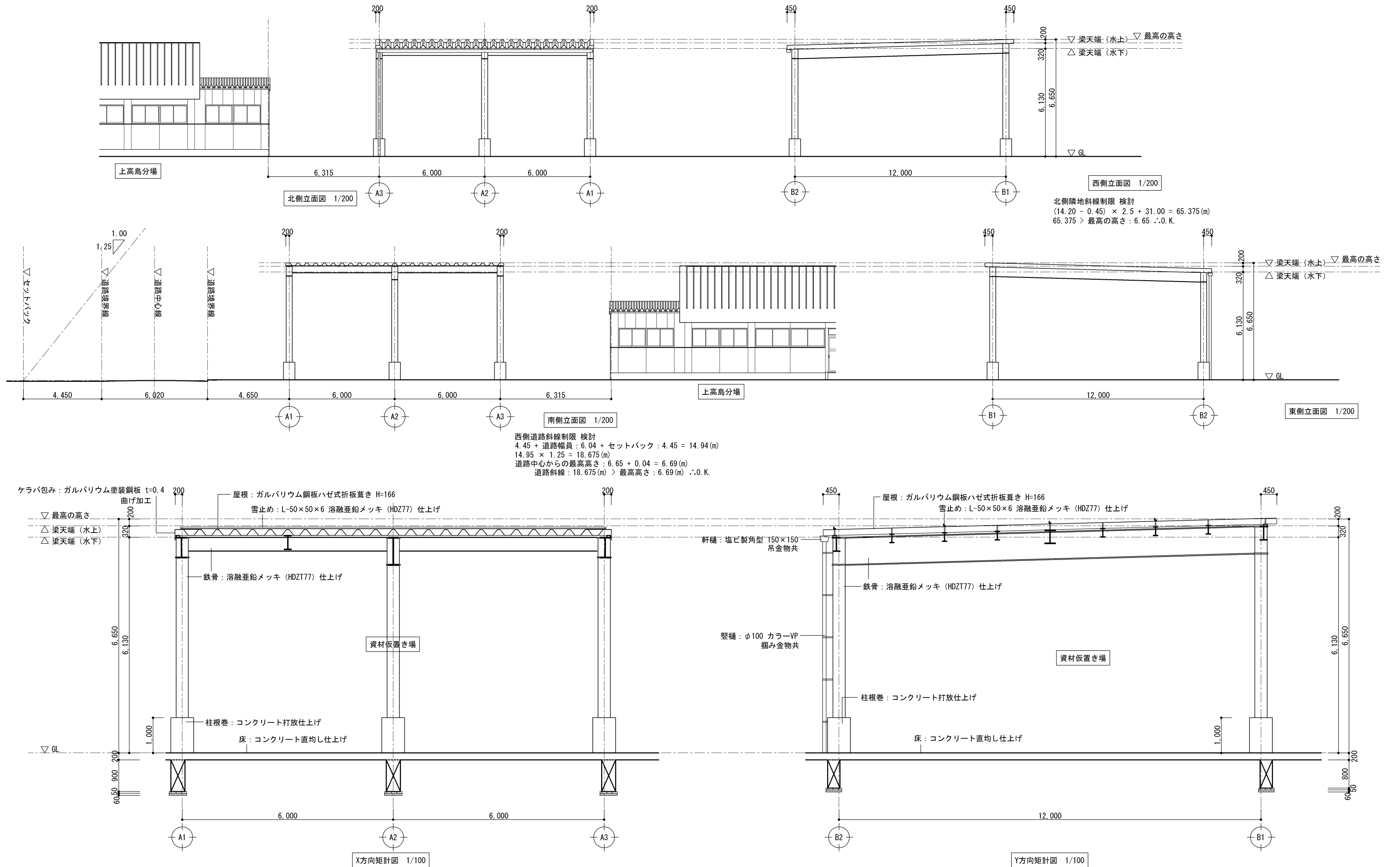
資材仮置き場 平面図

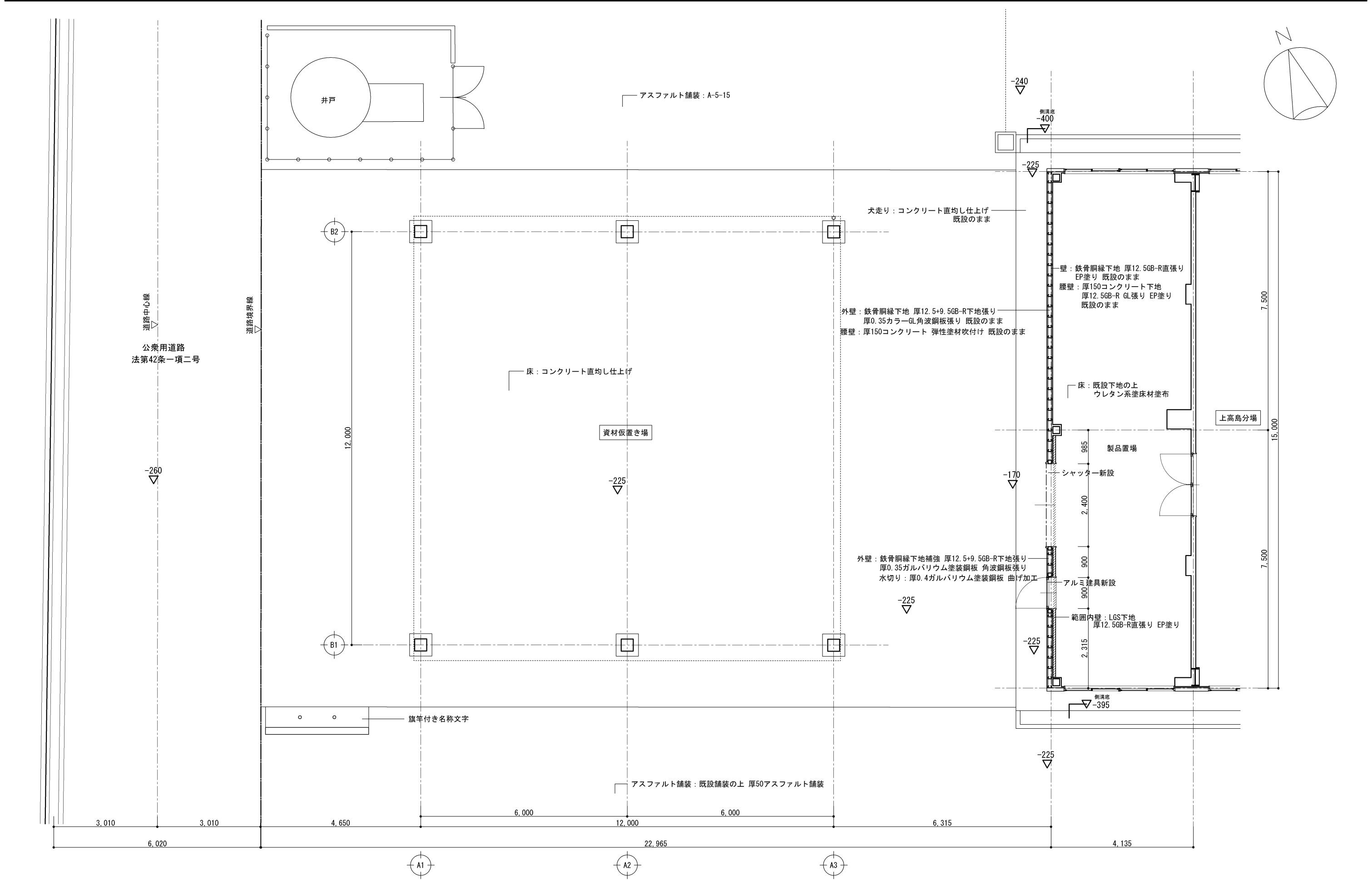


仮設資材置場 求積図

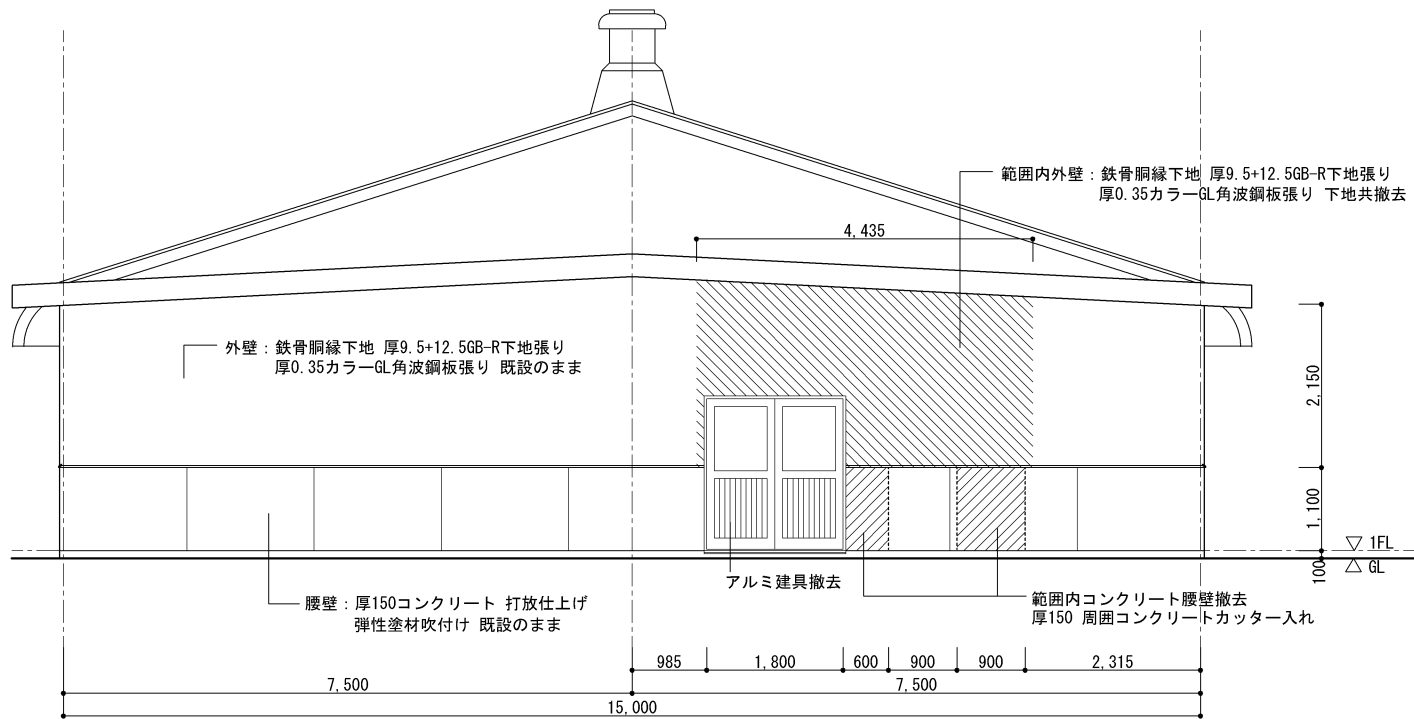


資材仮置き場 屋根伏図

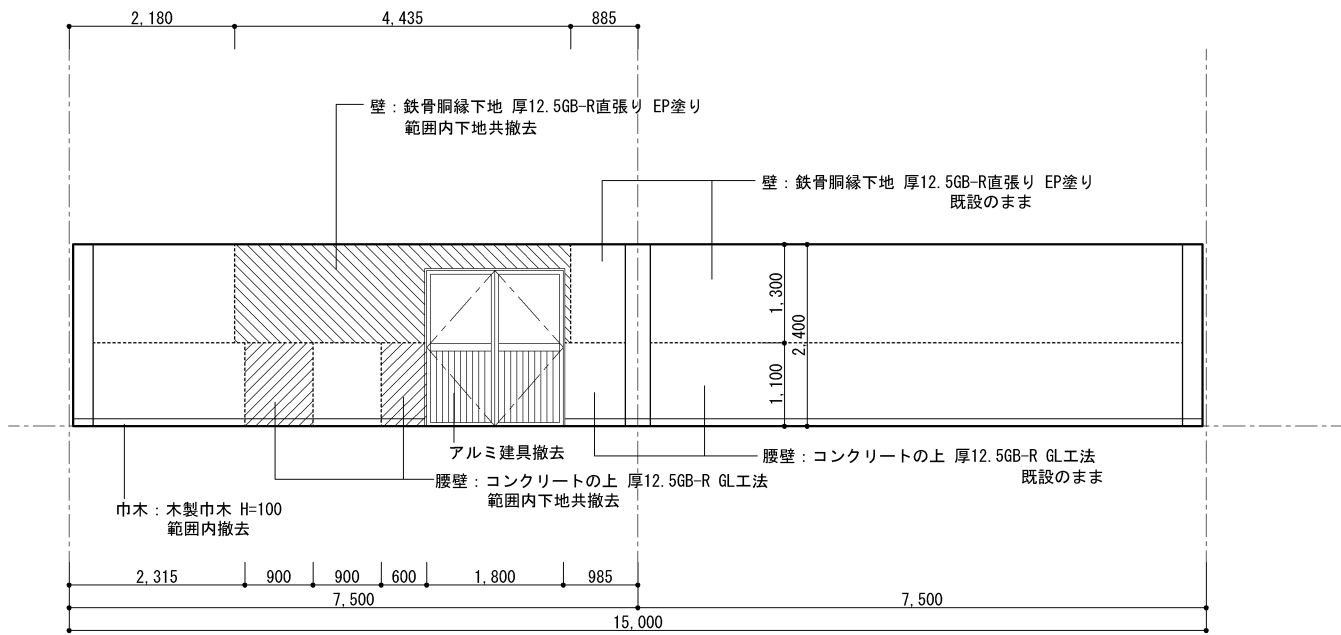




改修前

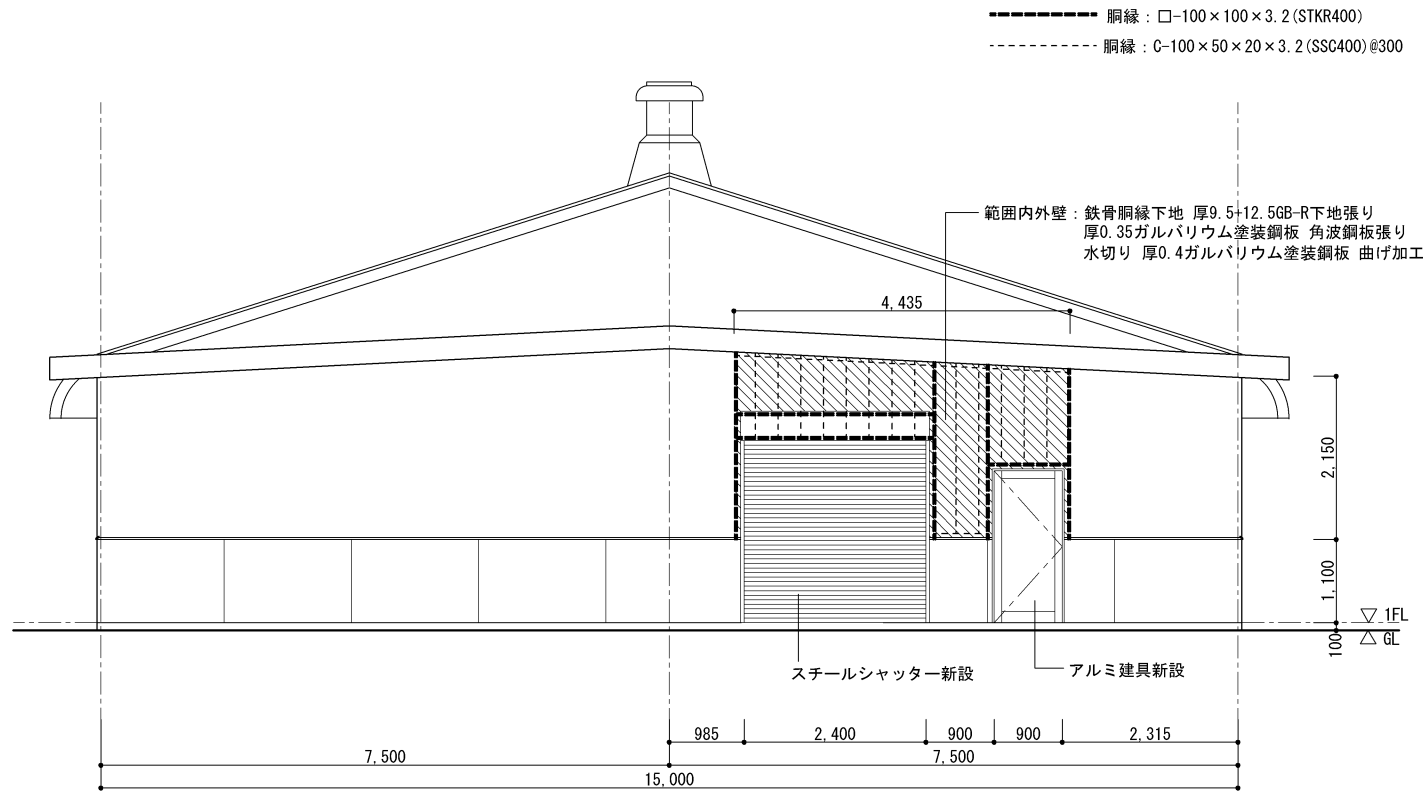


改修前 上高島分場 西側立面図

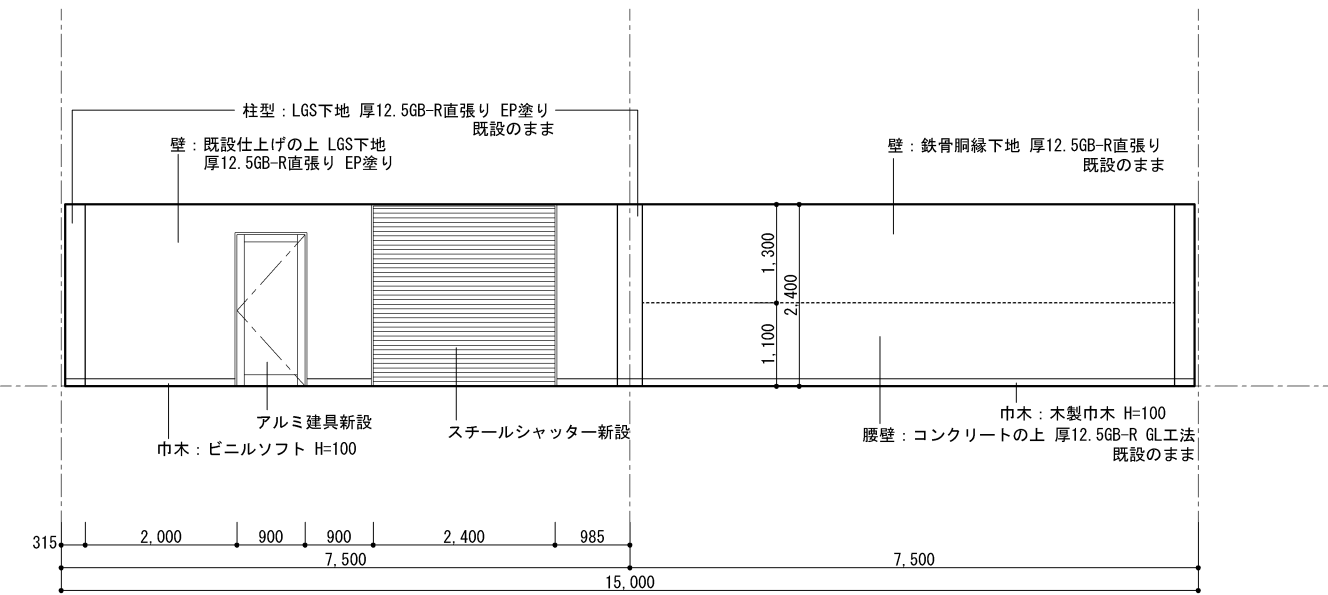


改修前 上高島分場 搬出口 西側展開図

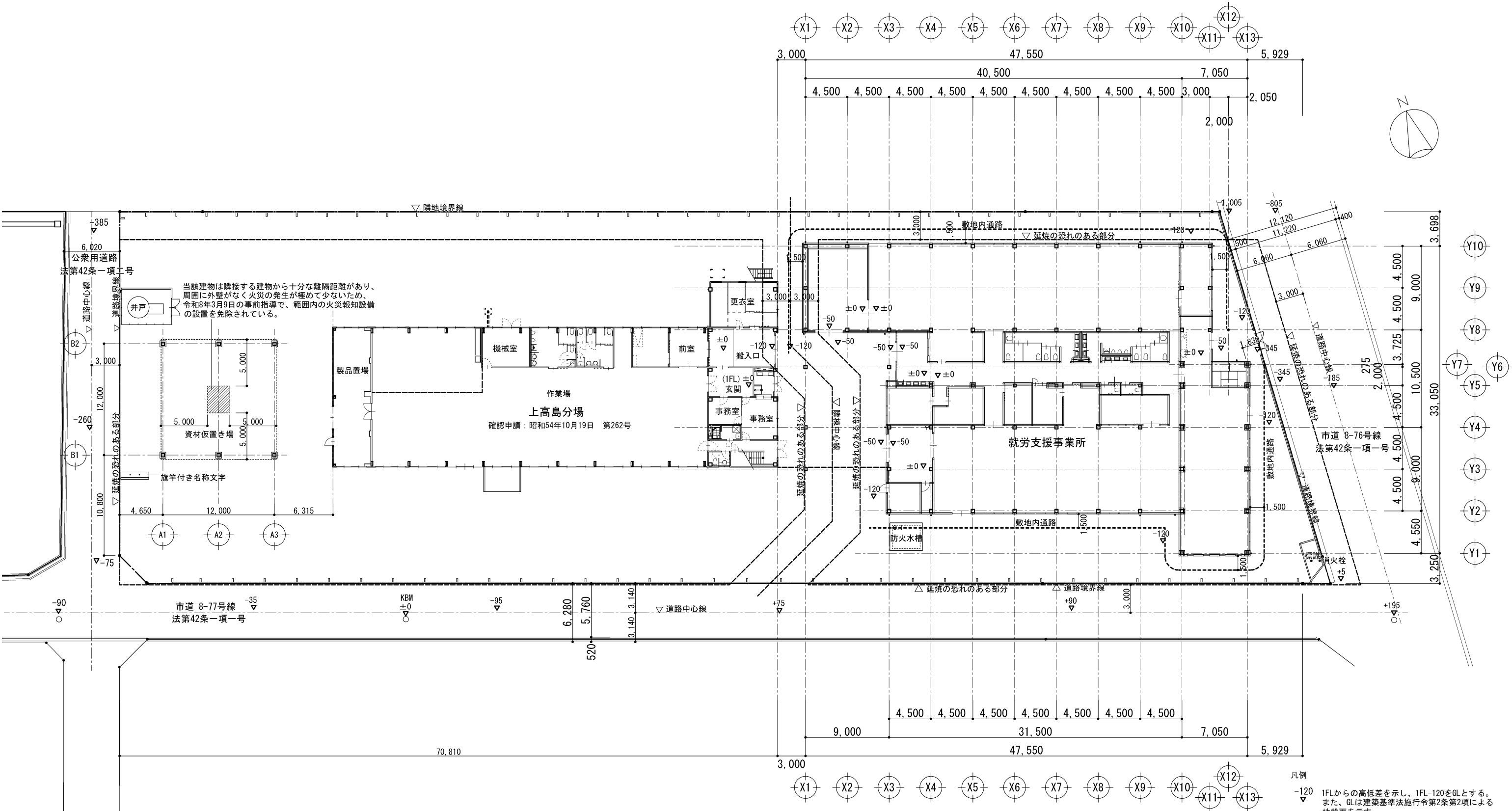
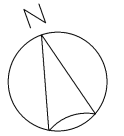
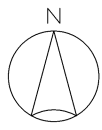
改修後



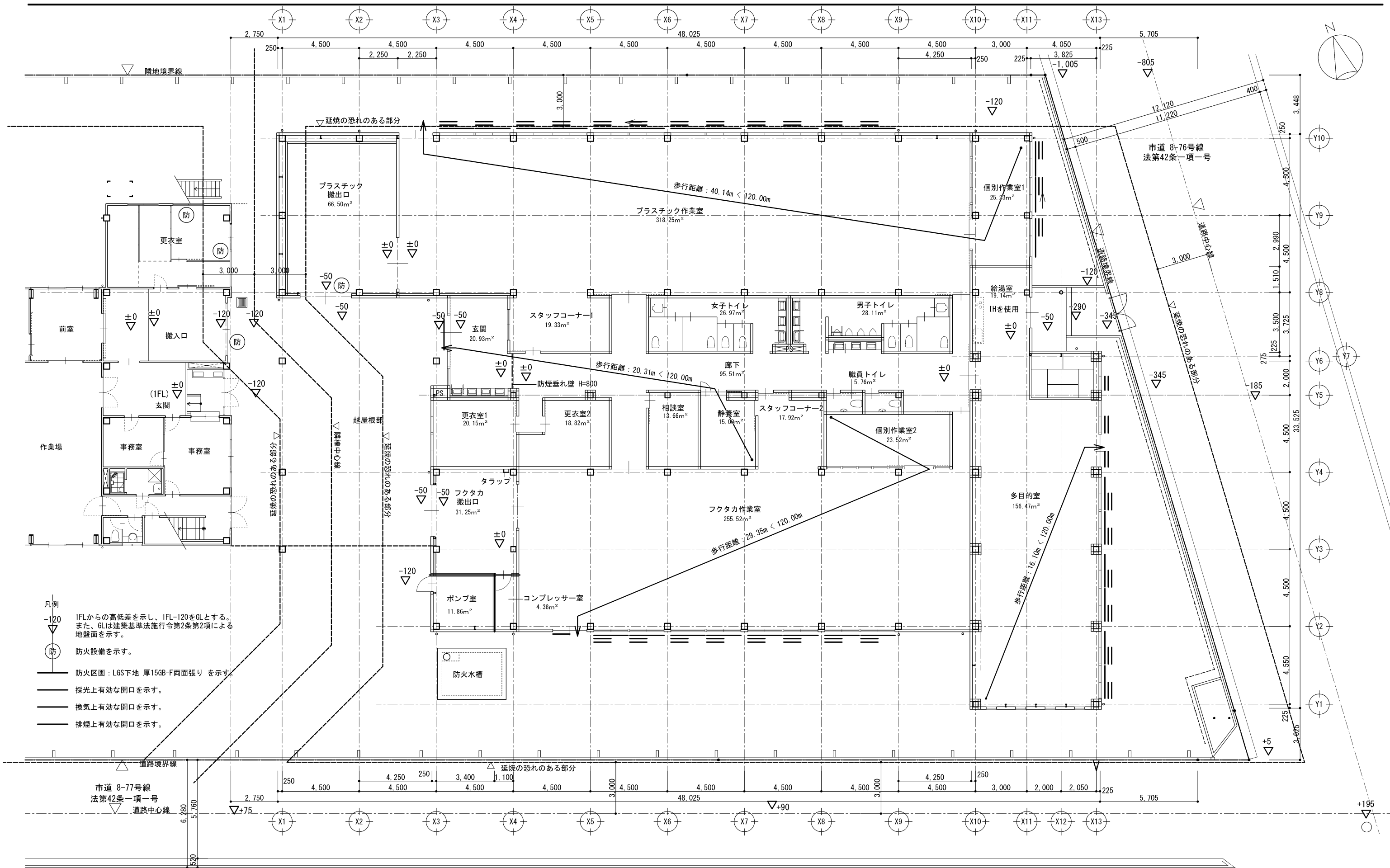
改修後 上高島分場 西側立面図



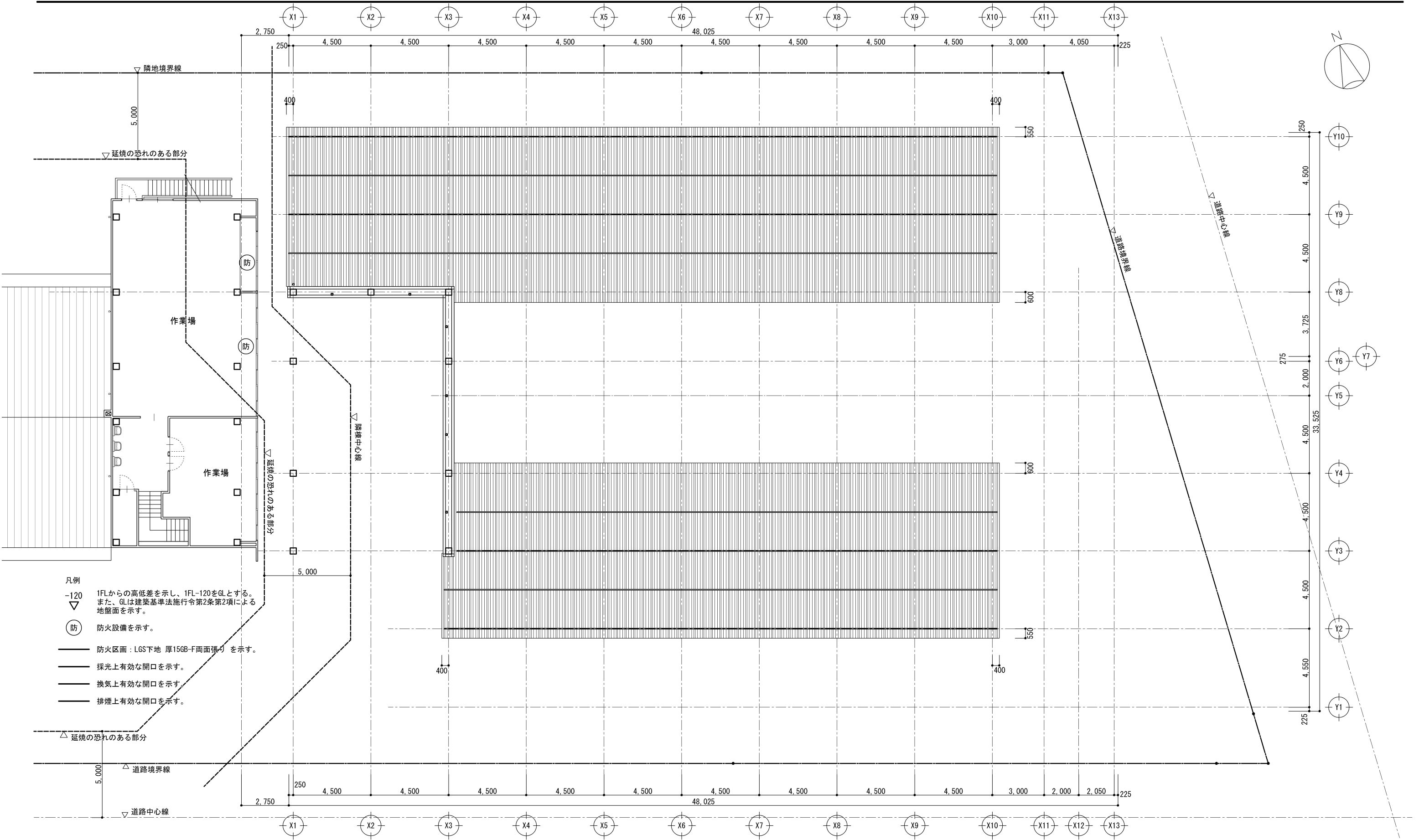
改修後 上高島分場 搬出口 西側展開図



凡例
▽ -120
1FLからの高低差を示し、1FL-120をGLとする。
また、GLは建築基準法施行令第2条第2項による
地盤面を示す。



- 凡例
- 120
▽ 1FLからの高低差を示し、1FL-120をGLとする。また、GLは建築基準法施行令第2条第2項による地盤面を示す。
 - 防 防火設備を示す。
 - 防火区画：LGS下地 厚15GB-F両面張り を示す。
 - 採光上有効な開口を示す。
 - 換気上有効な開口を示す。
 - 排煙上有効な開口を示す。



採光・換気・排煙の検討				
A：室面積（m2） CH：平均天井高さ（m） N：建具か所数 L：必要採光面積（m2） La：有効採光面積（m2） k：採光補正係数 = d / h × α - β d：窓の直上にある建築物の各部から 敷地境界又は隣接する建築物までの距離（m） h：窓の中心から直上にある建築物の各部まで の垂直距離（m） α：係数 10 β：係数 1 V：必要換気面積 Va：有効換気面積 S：必要排煙面積 Sa：有効排煙面積				
プラスチック搬出口 A：66.50 CH：(4.60 + 5.55) × 1/2 = 5.08 S：66.50 × 1/50 = 1.33 Sa：0.00 S：1.33㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：66.50 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：折板現し ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK				
プラスチック作業室 + スタッフコーナー1 A：318.25 + 19.33 = 337.58 CH：(4.60 + 5.55) × 1/2 = 5.08 L：337.58 × 1/7 = 48.23 k：d2.25 / h1.49 × α10 - β1 = 14.10 > 3.00 ∴3.00 La：(AW-1) 2.01 × 1.80 × 2 × N6 × k3.00 = 130.24 L：48.23㎡ < La：130.24㎡ ∴OK V：337.58 × 1/20 = 16.87 Va：(AW-1) 2.01 × 1.80 × 2 × 1/2 × N6 = 22.68 V：16.87㎡ < Va：22.68㎡ ∴OK S：337.58 × 1/50 = 6.76 Sa：(AW-1) 2.01 × 1.20 × 2 × 1/2 × N6 = 14.47 S：6.76㎡ < Sa：14.47㎡ ∴OK				
個別作業室1 A：25.23 CH：2.50 L：25.23 × 1/7 = 3.61 k：d0.74 / h1.53 × α10 - β1 = 3.83 > 3.00 ∴3.00 La：(AW-2) 2.05 × 1.30 × 2 × N1 × k3.00 = 15.99 (AW-3) 2.03 × 1.30 × N1 × k3.00 = 7.91 合計 23.90 L：3.61㎡ < La：23.90㎡ ∴OK V：25.23 × 1/20 = 1.27 Va：(AW-2) 2.05 × 1.30 × 2 × 1/2 × N1 = 2.66 (AW-3) 2.03 × 1.30 × 1/2 × N1 = 1.31 合計 3.97 V：1.27㎡ < La：3.97㎡ ∴OK S：25.23 × 1/50 = 0.51 Sa：(AW-2) 2.05 × 0.80 × 2 × 1/2 × N1 = 1.64 (AW-3) 2.03 × 0.80 × 1/2 × N1 = 0.81 合計 2.45 S：0.51㎡ < Sa：2.45㎡ ∴OK				
玄関 A：20.93 CH：2.80 S：20.93 × 1/50 = 0.42 Sa：(AD-1) 1.96 × 0.60 × N1 = 1.17 S：0.42㎡ < Sa：1.17㎡ ∴OK				
女子トイレ A：26.97 CH：2.50 S：26.97 × 1/50 = 0.54 Sa：0.00 S：0.54㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：26.97 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5GB-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK				
男子トイレ A：28.11 CH：2.50 S：28.11 × 1/50 = 0.57 Sa：0.00 S：0.57㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：28.11 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5GB-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK 廊下 A：95.51 CH：2.80 S：95.51 × 1/50 = 1.92 Sa：0.00 S：1.92㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5GB-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK 更衣室1 A：20.15 CH：2.50 S：20.15 × 1/50 = 0.41 Sa：0.00 S：0.41㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：20.15 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5GB-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK 更衣室2 A：18.82 CH：2.50 S：18.82 × 1/50 = 0.38 Sa：0.00 S：0.38㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：18.82 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5GB-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK 相談室 A：13.66 CH：2.50 L：13.66 × 1/7 = 1.96 La：0.00 但し、A：13.66 < 30.00 当該居室並びに隣接する避難通路には スプリンクラーを設置する。 当該居室並びに隣接する避難通路には 自動火災報知設備を設置する。 当該居室並びに隣接する避難通路には 非常照明装置を設置する。 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5SQ-D直張り ∴R2国交告249号式号より OK V：13.66 × 1/20 = 0.69 Va：0.00 但し、機械換気設備にて換気 S：13.66 × 1/50 = 0.28 Sa：0.00 S：0.28㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：13.66 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5SQ-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（5）より OK				
静養室 A：15.00 CH：2.50 L：15.00 × 1/7 = 2.15 La：0.00 但し、A：15.00 < 30.00 当該居室並びに隣接する避難通路には スプリンクラーを設置する。 当該居室並びに隣接する避難通路には 自動火災報知設備を設置する。 当該居室並びに隣接する避難通路には 非常照明装置を設置する。 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5SQ-D直張り ∴R2国交告249号式号より OK V：15.00 × 1/20 = 0.75 Va：0.00 但し、機械換気設備にて換気 S：15.00 × 1/50 = 0.30 Sa：0.00 S：0.30㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：15.00 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5SQ-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（5）より OK 職員トイレ A：2.88 CH：2.50 S：2.88 × 1/50 = 0.06 Sa：0.00 S：0.06㎡ < Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：2.88 > 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5GB-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK 個別作業室2 A：23.52 CH：2.50 L：23.52 × 1/7 = 3.36 La：0.00 但し、A：23.52 < 30.00 当該居室並びに隣接する避難通路には スプリンクラーを設置する。 当該居室並びに隣接する避難通路には 自動火災報知設備を設置する。 当該居室並びに隣接する避難通路には 非常照明装置を設置する。 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5SQ-D直張り ∴R2国交告249号式号より OK V：23.52 × 1/20 = 1.18 Va：0.00 但し、機械換気設備にて換気 S：23.52 × 1/50 = 0.48 Sa：0.00 S：0.48㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：23.52 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 天井：LGS下地 厚9.5SQ-D直張り ∴H12建告1436号三号へ（5）より OK フクタカ作業室 + スタッフコーナー2 + フクタカ搬出口上部 A：255.52 + 17.92 + 31.25 = 304.69 CH：(4.60 + 5.55) × 1/2 = 5.08 L：304.69 × 1/7 = 43.53 k：d6.49 / h1.49 × α10 - β1 = 42.55 > 3.00 ∴3.00 La：(AW-1) 2.01 × 1.80 × 2 × N4 × k3.00 = 86.83 L：43.53㎡ < La：86.83㎡ ∴OK V：304.69 × 1/20 = 15.24 Va：(AW-1) 2.01 × 1.80 × 2 × 1/2 × N4 = 14.47 (AD-4) 1.96 × 2.10 × 2 × 1/2 × N1 = 2.05 合計 16.52 V：15.24㎡ < Va：16.52㎡ ∴OK S：304.69 × 1/50 = 6.10 Sa：(AW-1) 2.01 × 1.20 × 2 × 1/2 × N4 = 9.64 S：6.10㎡ < Sa：9.64㎡ ∴OK				
プラスチック搬出口 A：31.25 CH：3.60 S：31.25 × 1/50 = 0.63 Sa：0.00 S：0.63㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：31.25 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 一部 LGS下地 厚15GB-F張り 天井：デッキ現し ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK ポンプ室 A：11.86 CH：3.60 S：11.86 × 1/50 = 0.24 Sa：(AD-6) 0.90 × 0.20 × N1 = 0.18 S：0.24㎡ > Sa：0.18㎡ ∴NG 但し、A：11.86 < 100.00 壁：LGS下地 厚15GB-F張り 一部 LGS下地 厚15GB-F張り 天井：デッキ現し ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK コンプレッサー室 A：4.38 CH：3.60 S：4.38 × 1/50 = 0.09 Sa：0.00 S：0.09㎡ > Sa：0.00㎡ ∴NG 但し、A：4.38 < 100.00 壁：LGS下地 厚12.5GB-R張り 一部 LGS下地 厚15GB-F張り 天井：デッキ現し ∴H12建告1436号三号へ（2）より OK 給湯室 + 多目的室 A：19.14 + 156.47 = 175.61 CH：(2.20 + 2.90) × 1/2 = 2.55 L：175.61 × 1/7 = 25.09 k：d0.48 / h1.87 × α10 - β1 = 1.57 < 3.00 ∴1.57 La：(AW-6) 1.95 × (1.00 + 1.10) × 2 × N3 × k1.57 = 38.57 L：25.09㎡ < La：38.57㎡ ∴OK V：175.61 × 1/20 = 8.79 Va：(AW-6) 1.95 × 1.10 × 2 × 1/2 × N3 = 6.43 (AW-5) 1.95 × 1.10 × 2 × 1/2 × N1 = 2.14 (AW-4) 1.75 × 1.20 × 1/2 × N1 = 1.05 合計 9.62 V：8.79㎡ < Va：9.62㎡ ∴OK S：175.61 × 1/50 = 3.52 Sa：(AW-6) 1.95 × 0.45 × 2 × 1/2 × N3 = 2.63 (AW-5) 1.95 × 0.45 × 2 × 1/2 × N1 = 0.87 (AW-4) 1.75 × 0.45 × 1/2 × N1 = 0.39 合計 3.89 S：3.52㎡ < Sa：3.89㎡ ∴OK 消防法上の無窓階の検討 延べ床面積：1,194.33 必用開口面積：1,194.33 × 1/30 = 39.81 有効開口面積 (AW-1) 2.01 × 1.80 × 2 × 1/2 × N10 = 36.18 (AW-2) 2.05 × 1.30 × 2 × 1/2 × N1 = 2.66 (AW-3) 2.03 × 1.30 × 1/2 × N1 = 1.31 (AW-4) 1.75 × 1.20 × 1/2 × N1 = 1.05 (AW-5) 1.95 × 1.10 × 2 × 1/2 × N1 = 2.14 (AW-6) 1.95 × 1.10 × 2 × 1/2 × N3 = 6.43 (AD-1) 1.96 × 2.60 × N1 = 5.09 (AD-4) 1.96 × 2.10 × 1/2 × N2 = 4.11 (AD-5) 1.80 × 2.00 × 1/2 × N1 = 1.80 (AD-6) 0.90 × 2.00 × N1 = 1.80 合計 62.57 必用開口面積：39.81㎡ < 有効開口面積：62.57㎡ ∴OK				